

尾張旭市男女共同参画に関する
市民意識調査
【結果報告書】

平成 26 年3月
尾張旭市

【目次】

| | |
|----------------------------|--------------------|
| I 調査概要 | |
| 1 調査目的..... | 1 |
| 2 調査の概要..... | 1 |
| 3 報告書の見方..... | 2 |
| | |
| II 調査結果の概要 | |
| 1 調査結果の概要..... | 3 |
| | |
| III 調査結果 | |
| 1 あなた自身について..... | 7 |
| 2 仕事と家庭生活、地域生活について..... | 9 |
| 3 男女の意識について..... | 21 |
| 4 就業について..... | 29 |
| 5 教育における男女共同参画について..... | 33 |
| 6 DV（配偶者や恋人からの暴力）について..... | 36 |
| 7 男女共同参画全般について..... | 44 |
| | |
| IV アンケート集計結果 | |
| 1 単純集計結果..... | 49 |
| 2 性別・年齢別集計結果（抜粋）..... | 55 |
| | |
| V その他回答・自由回答 | |
| 1 その他回答..... | 63 |
| 2 自由意見..... | 71 |

I 調査概要

1 調査目的

本調査は、平成 17 年 3 月に策定した「尾張旭市男女共同参画プラン」見直しの基礎資料とするため実施しました。

2 調査の概要

- ・調査地域 : 尾張旭市全域
- ・調査対象者 : 2,000 人（無作為抽出）
- ・抽出方法 : 満 20 歳以上の男女
- ・調査期間 : 平成 26 年 1 月 10 日～1 月 27 日
- ・調査方法 : 郵送配布・回収
- ・回収結果 : 下表参照

| 配布数 (A) | 回収数 (= C + D) | 有効回収数 (C) | 無効回収数 (D) | 有効回収率 (= C / A) |
|------------|------------------|--------------|--------------|--------------------|
| 2,000 | 975 | 975 | 0 | 48.8% |

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。このことは、本報告書内の読み取り文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。なお、性別、年齢別で示しているグラフのN数は、性別の不明・無回答や年齢の不明・無回答を除いた数であるため、全体のN数と一致しません。
- グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま、記載しています。
- 比較分析において利用した調査について
 - ・国調査（全国）「男女共同参画社会に関する世論調査」平成24年度実施
 - ・県調査（愛知県）「男女共同参画に関する県民意識調査」平成20年度実施
 - ・前回調査（尾張旭市）「尾張旭市男女共同参画に関する市民意識調査」平成15年度実施

II 調査結果の概要

1 調査結果の概要

(1) 家庭での役割分担

「そうじ・洗濯などの家事」「食事のしたく」「日用品の買物」といった、いわゆる日常的な家事については、『女性が担っている』（「すべて女性が担っている」「主に女性が担っていて、男性は手伝う程度」を合わせた割合）が7割強と高くなっています。一方で、「家や車など高額なもの購入」では、「男女同じくらい」の3割弱であるのに対し、『男性が担っている』（「すべて男性が担っている」「主に男性が担っていて、女性は手伝う程度」を合わせた割合）が4割を超えており、大きな意思決定は男性という傾向がみられます。

また、すべての項目において『女性が担っている』と感じている割合は男性と比較して女性の方が高く、女性に負担感が大きくかかっている現状がうかがえます。

(2) 家事・育児などに携わる平均的な時間

30歳代や40歳代の女性で、家事・育児に関わる時間が長くなっています。一方で、男性についてはいずれの年代でも「まったく携わっていない」と「30分未満」を合わせると5割を超えています。なかでも子育て世代の30歳代、40歳代では、家事・育児に3時間以上関わる女性が6割を超えているにもかかわらず、男性は「まったく携わっていない」も含めて「30分未満」が5割を超えています。

(3) 生活の中での優先度

理想で優先したいのは、男女ともに「家庭生活」「個人の生活」が高くなっていますが、実際の生活で優先しているものは、30歳代から50歳代の男性では「仕事」の回答率が7～8割台と突出して高く、女性では20歳代を除き「家庭生活」が6～7割と高くなっています。

女性では、理想として「個人の生活」を優先したいという割合が55.0%となっているのに対し、実際では37.3%にとどまっており、また男性では、理想として「家庭生活」を優先したいという割合が57.2%となっているのに対して、実際では44.5%にとどまっており、多くの男女が理想通りの生活を送れていない現状がうかがえます。

(4) 地域活動への参加

地域活動への参加状況は、男性では、30歳代の働き盛りの世代で「参加したことがない」と回答している割合が、他の年代と比較して高くなっています。また、地域活動の中での男女共同参画の視点からの問題点についても、「仕事をもつ男性の地域活動への参加が少ない」が最も高くなっているなど、働き盛りの男性への地域活動への参加促進が課題となっています。

また、防災・災害復興対策で男女共同参画の視点に配慮して取り組む必要があると思うことは、男女ともに「避難所の設備（男女トイレ・更衣室、防犯対策等）」「乳幼児、高齢者、障がい者、病人、女性のニーズの把握や物資を支給する際の配慮」が高く、特に女性の回答率が男性と比較して高くなっています。

(5) 各分野における男女の平等感

「学校教育の場」を除くすべての分野で『男性優遇』（「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた割合）が高くなっており、特に「政治の場」で『男性優遇』と感じている割合が高くなっています。また、すべての分野において女性は男性より『男性優遇』と感じている割合が高く、女性は不平等感を強く感じていることがあらわれています。

前回調査と比較して、「学校教育の場」を除く分野で『男性優遇』と感じている割合は低くなっており、特に「職場」は22.2ポイント減少し、他の分野も10ポイント以上の減少となっています。

なお、「学校教育の場」の『平等』は22.2ポイント減少した反面、「わからない」は0.2%から25.0%と大幅に増加しており、学校教育における男女平等についての問題意識がうかがえます。

(6) 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について

『賛成』（「賛成」「どちらかといえば賛成」を合わせた割合）が48.7%、『反対』（「どちらかといえば反対」「反対」を合わせた割合）が32.1%と、賛成する考え方が高くなっており、いわゆる「固定的性別役割分担意識」の強さがみられます。特に、『賛成』は女性で41.9%に対して男性で59.0%と、性別による意識の差がみられます。一方で、前回調査と比較すると、『賛成する』は4.8ポイント減少しており、わずかながら固定的性別役割分担意識が揺らいでいる現状がうかがえます。

女性の40歳代、50歳代では『反対する』の割合が他の年代と比較して高くなっています。女性の労働力率をみても、一般的に子育てを終えて復職する人が多い年代であり、自らの生活実感の中から女性の社会進出に対する意識が強いことが推測されます。

(7) 女性の就業について

女性が職業をもつことについて、「子どもができたなら職業をやめ、その後、子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい」が44.5%と最も多くなっています。しかし、10年前の調査に比べて7.1ポイント減少しています。一方、「子どもができてずっと職業をもち続ける方がよい」が28.1%と、3.7ポイント増加しています。

男女がともに働きやすい環境をつくるために必要なことについて、全体では、「男女が共に育児休業、介護休業をとりやすくする」「子育てや介護のための離職後、職場復帰ができる制度をつくる」が高くなっています。また、女性では男性と比較してほとんどの項目で高い割合で回答しており、女性が働くための困難が多いことや、より多方面からの働きかけが必要であることがうかがえます。

(8) 学校教育の場における男女共同参画推進のために必要な取り組み

男女ともに「性別に関わらず、個人の能力、個性、希望を重んじた進路指導を行う」が最も高くなっています。

(9) 家庭における子どもの育て方

女の子では、「性別にとらわれず個性を伸ばすように育てたい」が70.1%と最も高く、次いで「家事能力（料理、掃除など）のある子に育ててほしい」が63.9%となっています。

一方、男の子では「経済力のある子に育ててほしい」が61.9%と最も高く、次いで「性別にとらわれず個性を伸ばすように育てたい」が57.8%となっています。子どもの育て方についても男女の役割分担意識が残っている現状がうかがえます。また、女性と比較して男性の方が「女の子は女らしく育ててほしい」「男の子は男らしく育ててほしい」と回答している割合が高くなっています。

(10) DVに関する認識などについて

多くの行為において「どんな場合でもDVにあたる」が高くなっており、特に「なぐる、ける、引きずり回すなどの暴力をふるう」「大声でどなったり、刃物などを持ち出しておどす」で高くなっています。しかしながら、「何を言っても長時間無視し続ける」「携帯電話やメールをチェックしたり、外出や人付き合いを制限する」といった精神的暴力、社会的暴力については、「DVの場合とそうでない場合がある」の回答率が5割弱であり、「どんな場合でもDVにあたる」の回答率の3割強を上回っています。とくに男性の5割強は「DVの場合とそうでない場合がある」としています。また、そのどちらの行為においても20歳代の男性で「DVにあたるとは思わない」と回答している割合が2割程度みられます。

(11) DVの経験について

DVの被害者は、女性で8.3%、男性で3.2%であり、特に女性の30歳代、40歳代で高くなっています。

DVについての相談先については「家族、友人、先生などに相談した」が高く、身近な人への相談が多くなっています。一方で、「相談しようとは思わなかった」「相談したかったが、相談しなかった」も高く、男性被害者にその傾向が強くあらわれています。その理由について「自分さえ我慢すればいいと思った」が高くなっているなど、被害が潜在化する傾向にあることがうかがえます。

DVについての相談窓口の認知度については、全体で5割弱となっており、内訳としては「警察署」「尾張旭市の相談窓口」が高くなっています。その他についてはいずれも2割～3割程度に留まっており、窓口の周知を一層推進していく必要があります。

(12) 「男女共同参画」という言葉の認知度

「言葉の意味を知っていた」「意味は知らないが、言葉は聞いたことがあった」を合わせると、全体で7割を超えていますが、意味まで知っている割合は4割弱にとどまっています。また、男女ともに30歳代の働き盛り・子育て世代で「まったく知らなかった」が他の年代と比較して高くなっているなど、認知度が低い状況です。

(13) 10年間の男女共同参画の進行度

『進んだと思う』（「進んだと思う」「やや進んだと思う」を合わせた割合）が40.0%、『進んでいないと思う』（「あまり進んでいないと思う」「まったく進んでいないと思う」を合わせた割合）が21.2%と、『進んだと思う』が高くなっています。特に男性では『進んだと思う』の割合が49.4%と女性より16.6ポイント高く、男女共同参画が男性にとってインパクトになっていると考えられます。

一方、「わからない」と回答した割合も全体の3割強みられ、男女共同参画自体についての認識が十分浸透していない現状がうかがえます。

(14) 男女共同参画実現のために力を入れて行くべきこと

男女ともに、市民としての課題は「性別に関わらず、家事や育児、介護などに積極的に関わる」が最も高くなっています。

企業としての課題は「男女ともに育児休業や介護休業を取得しやすい職場環境をつくる」が最も高く、次いで「育児休業や介護休業の制度を整備・充実する」など、子育てをしながら働き続けられる環境の整備が求められています。

行政としての課題は、男女ともに「子育て支援サービスや介護サービスなどの充実を図る」が最も高くなっていますが、次いで女性は「職場における男女平等について企業等に働きかける」

(26.9%)が、男性は次いで「男女共同参画に関する情報提供や相談などの場を充実する」(34.7%)となっています。

男性においては、男女共同参画という言葉の認知度は女性より高い一方、固定的性別役割意識や家事分担では従来のままという傾向が見受けられます。「言葉は知っているけど、よくわからない」という男性の戸惑いがうかがえます。このことから、社会と身近な視点を結び付けて男女共同参画を理解する機会が求められています。

III 調査結果

1 あなた自身について

【問1】 性別 〈単数回答〉

| | | |
|--------|-------|------------|
| 全体 | 975 人 | (100.0 %) |
| 女性 | 509 人 | (52.2 %) |
| 男性 | 409 人 | (41.9 %) |
| 不明・無回答 | 57 人 | (5.8 %) |

【問2】 年齢 〈単数回答〉

| | | |
|---------|-------|------------|
| 全体 | 975 人 | (100.0 %) |
| 20～29 歳 | 49 人 | (5.0 %) |
| 30～39 歳 | 118 人 | (12.1 %) |
| 40～49 歳 | 151 人 | (15.5 %) |
| 50～59 歳 | 138 人 | (14.2 %) |
| 60～69 歳 | 228 人 | (23.4 %) |
| 70 歳以上 | 259 人 | (26.6 %) |
| 不明・無回答 | 32 人 | (3.3 %) |

【問3】 職業 〈単数回答〉

| | | |
|--------------------------|-------|------------|
| 全体 | 975 人 | (100.0 %) |
| 会社員・公務員(会社役員等を含む) | 265 人 | (27.2 %) |
| 派遣・契約社員 | 26 人 | (2.7 %) |
| パート・アルバイト | 128 人 | (13.1 %) |
| 自営業・農漁業(家族従業者を含む) | 62 人 | (6.4 %) |
| 自由業(医師・弁護士・会計士・作家・芸術家など) | 7 人 | (0.7 %) |
| 家事専業(主婦・主夫など) | 170 人 | (17.4 %) |
| 無職 | 254 人 | (26.1 %) |
| 学生 | 12 人 | (1.2 %) |
| その他 | 20 人 | (2.1 %) |
| 不明・無回答 | 31 人 | (3.2 %) |

【問4】 婚姻状況 〈単数回答〉

| | | |
|----------------------|-------|------------|
| 全体 | 975 人 | (100.0 %) |
| 既婚(配偶者あり) | 661 人 | (67.8 %) |
| 既婚(配偶者なし・死別・離別) | 119 人 | (12.2 %) |
| 結婚していないがパートナーと暮らしている | 6 人 | (0.6 %) |
| 未婚 | 107 | (11 %) |
| 不明・無回答 | 82 人 | (8.4 %) |

【問4-1】 共働きをしているか 〈単数回答〉
 ※「結婚していないがパートナーと暮らしている」の回答も含む

| | | |
|--------|-------|------------|
| 全体 | 667 人 | (100.0 %) |
| している | 239 人 | (35.8 %) |
| していない | 348 人 | (52.2 %) |
| 不明・無回答 | 80 人 | (12.0 %) |

【問5】 子どもの有無 〈単数回答〉

| | | |
|----------------|-------|------------|
| 全体 | 975 人 | (100.0 %) |
| 同居している子どもがいる | 476 人 | (48.8 %) |
| 子どもはいるが同居していない | 301 人 | (30.9 %) |
| 子どもはいない | 162 人 | (16.6 %) |
| 不明・無回答 | 36 人 | (3.7 %) |

【問6】 家族構成 〈単数回答〉

| | | |
|--------------|-------|------------|
| 全体 | 975 人 | (100.0 %) |
| 単身世帯(1人) | 82 人 | (8.4 %) |
| 1世代世帯(夫婦のみ) | 283 人 | (29.0 %) |
| 2世代世帯(親と子) | 467 人 | (47.9 %) |
| 3世代世帯(親と子と孫) | 90 人 | (9.2 %) |
| その他 | 13 人 | (1.3 %) |
| 不明・無回答 | 40 人 | (4.1 %) |

2 仕事と家庭生活、地域生活について

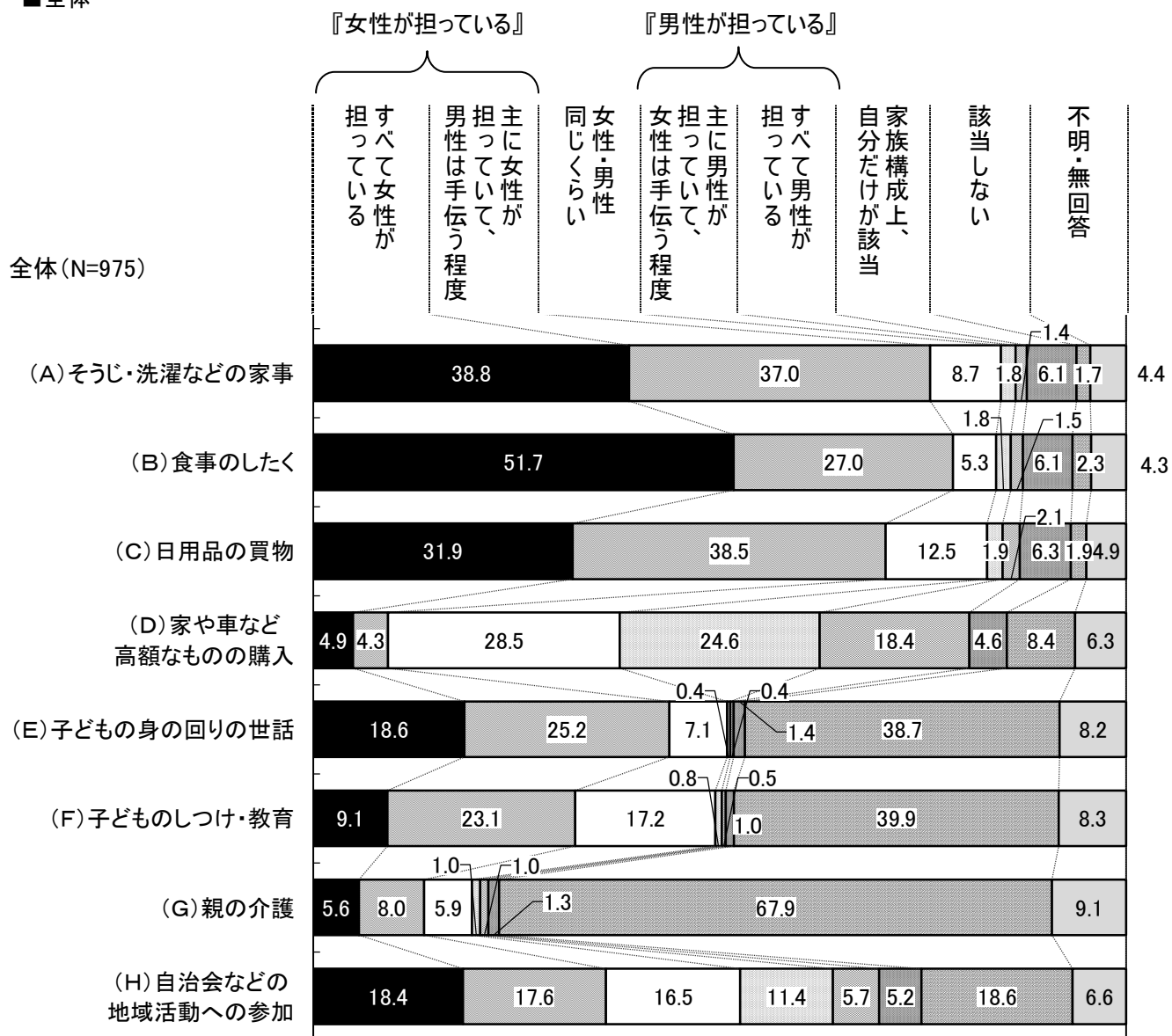
【問7】あなたの家庭では、次にあげることがらは、主に誰の役割ですか。

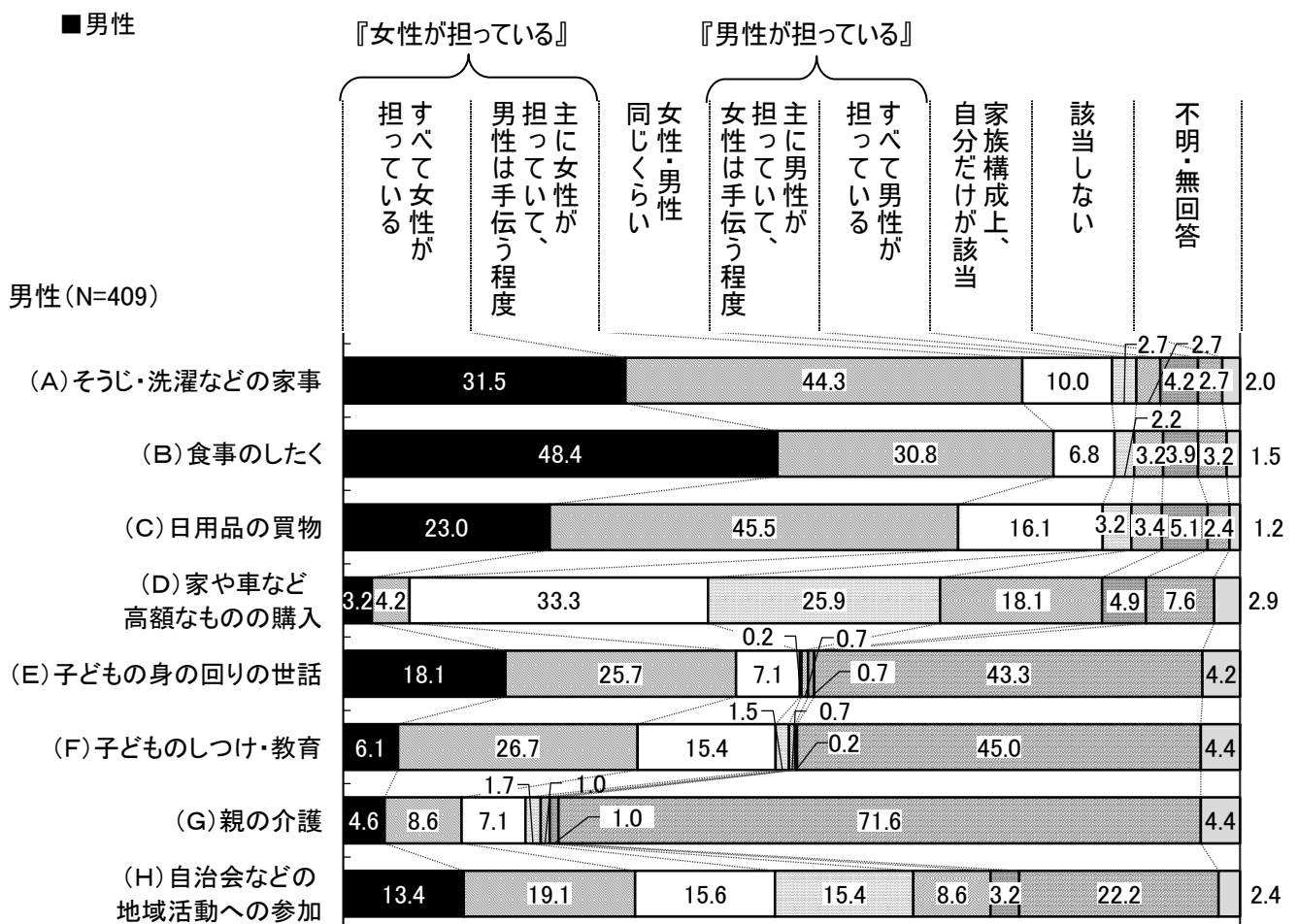
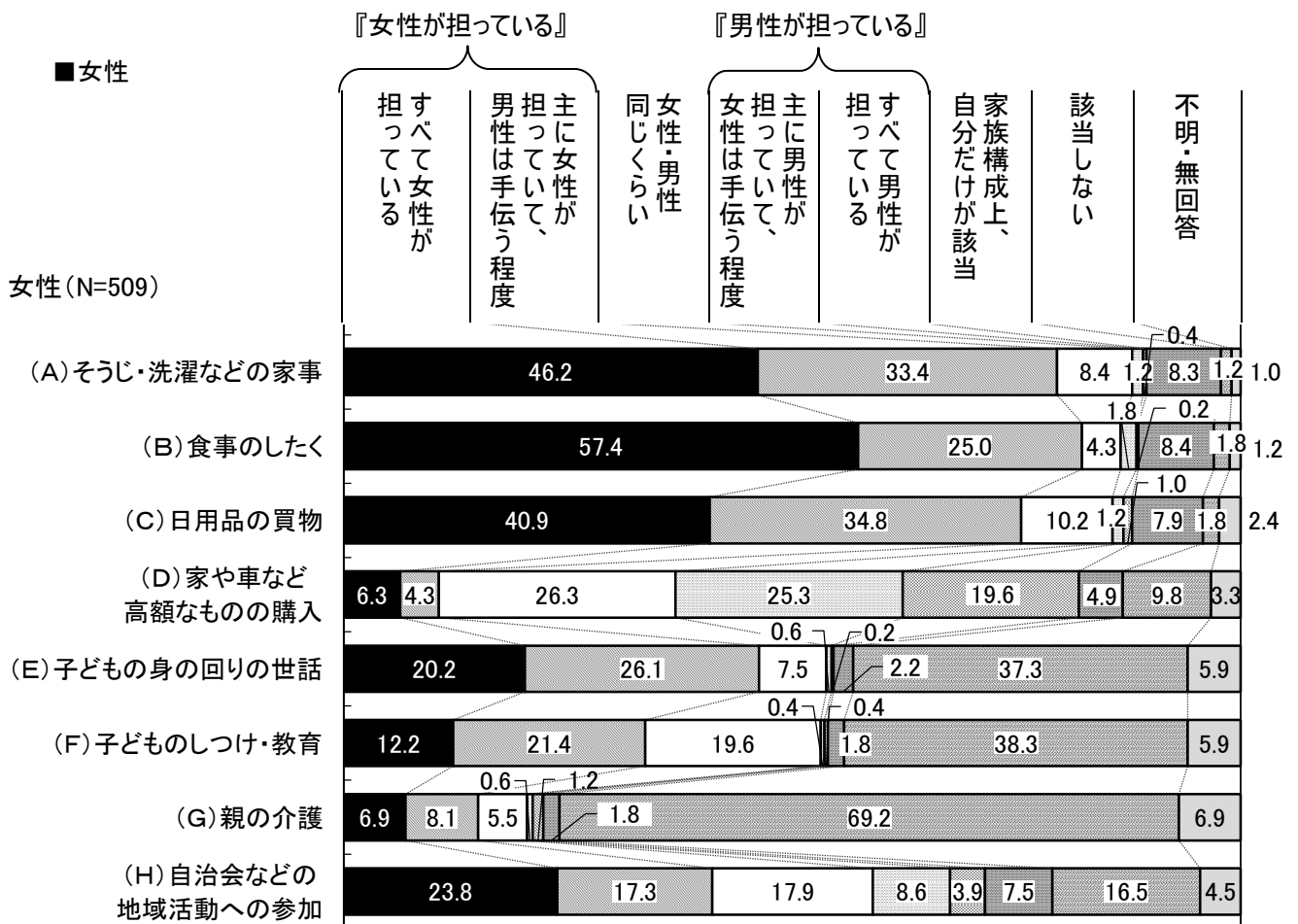
全体では、(A) そうじ・洗濯などの家事、(B) 食事のしたく、(C) 日用品の買物で『女性が担っている』が高くなっています。特に (B) 食事のしたくでは『女性が担っている』が78.7%と、他と比較して高くなっています。一方で、(D) 家や車など高額なものの購入では、『男性が担っている』が高くなっています。

性別にみると、すべての項目で女性の「すべて女性が担っている」の割合は男性を上回っており、特に (A) そうじ・洗濯などの家事、(B) 食事のしたく、(C) 日用品の買物でその差が大きくなっています。

〈単数回答〉

■全体



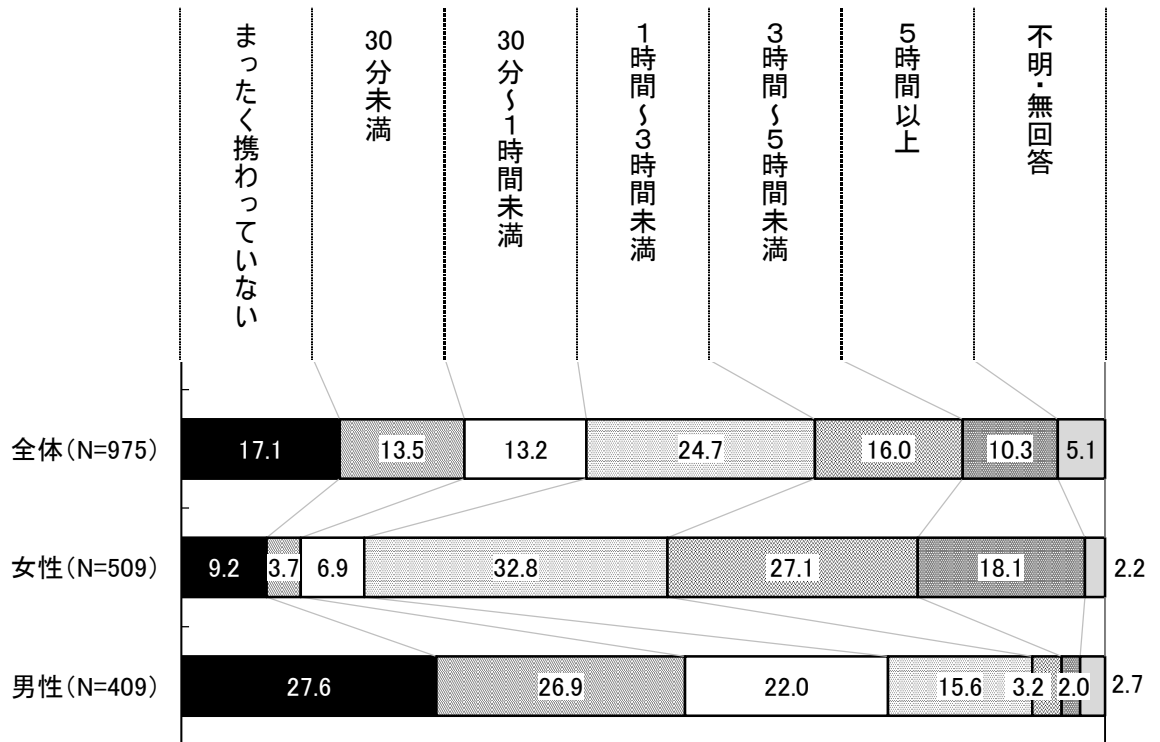


【問8】あなたが、平日に家事・育児などに携わる平均的な時間はどのくらいですか。

全体では、「1時間～3時間未満」が24.7%と最も高く、次いで「まったく携わっていない」が17.1%となっています

性別にみると、女性の80.2%が1時間以上携わっているのに対し、男性では76.5%が1時間未満であり、「まったく携わっていない」が27.6%となっています。

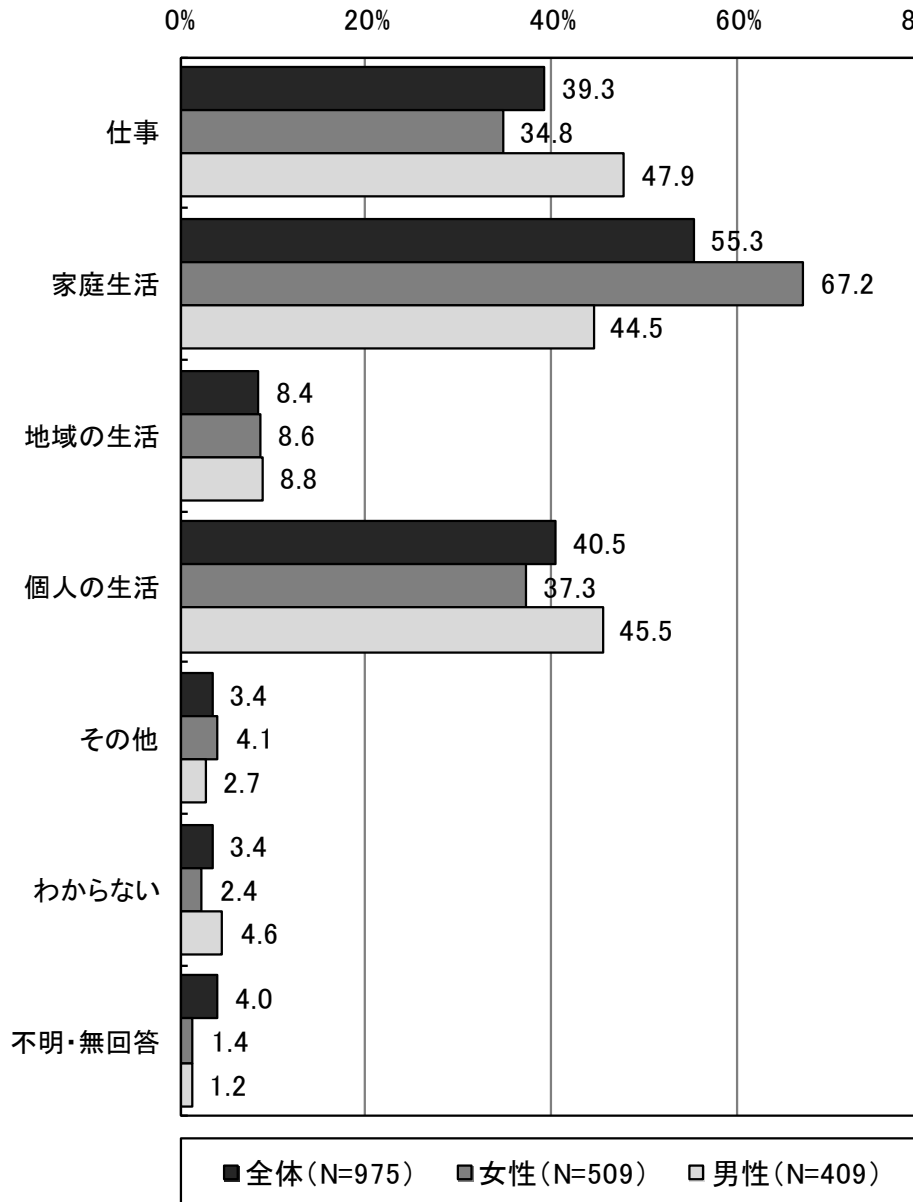
〈単数回答〉



【問9】 あなたの生活の中で、実際に優先しているものは次のどれですか。

全体では、「家庭生活」が55.3%と最も高く、次いで「個人の生活」が40.5%となっています。
性別にみると、女性では「家庭生活」が67.2%、男性では「仕事」が47.9%と最も高くなっており、それぞれの男女差は22.7ポイント、13.1ポイントとなっています。

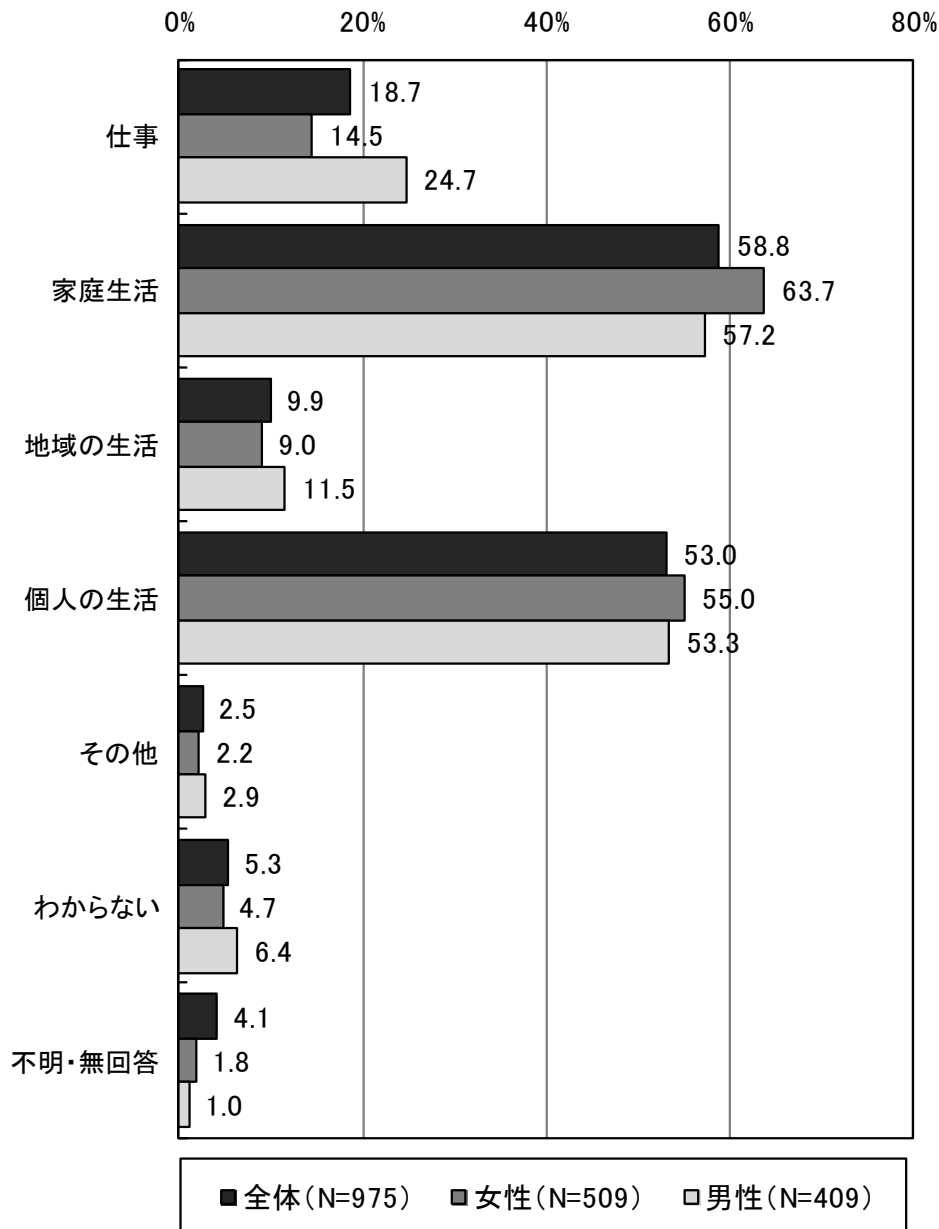
〈複数回答 ○はいくつでも〉



【問 10】 あなたの生活の中で、理想として優先したいものは次のどれですか。

全体では、「家庭生活」58.8%と最も高く、次いで「個人の生活」が53.0%となっています。
性別にみると、男女ともに「家庭生活」が最も高くなっており、それぞれ63.7%、57.2%となっています。

〈複数回答 ○はいくつでも〉

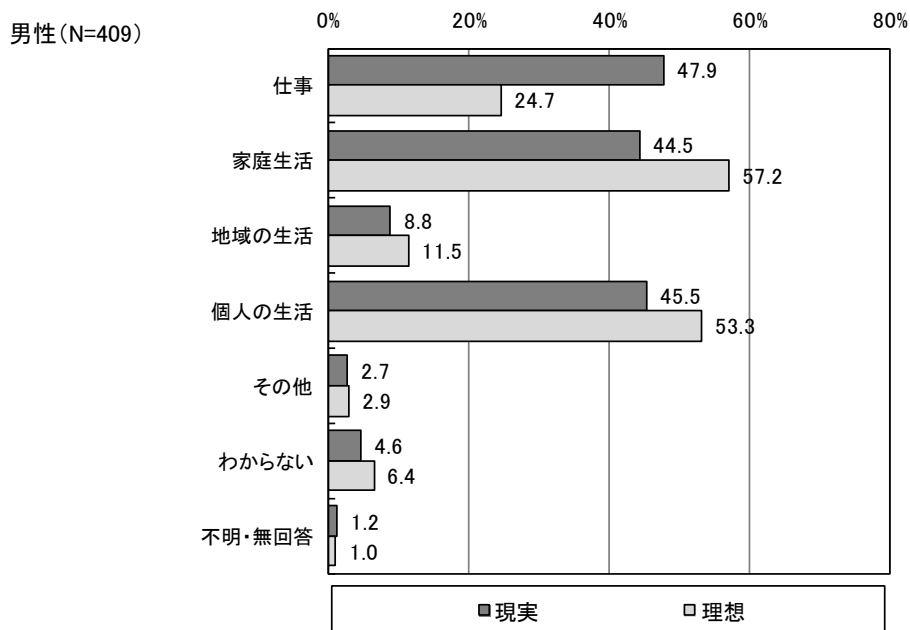
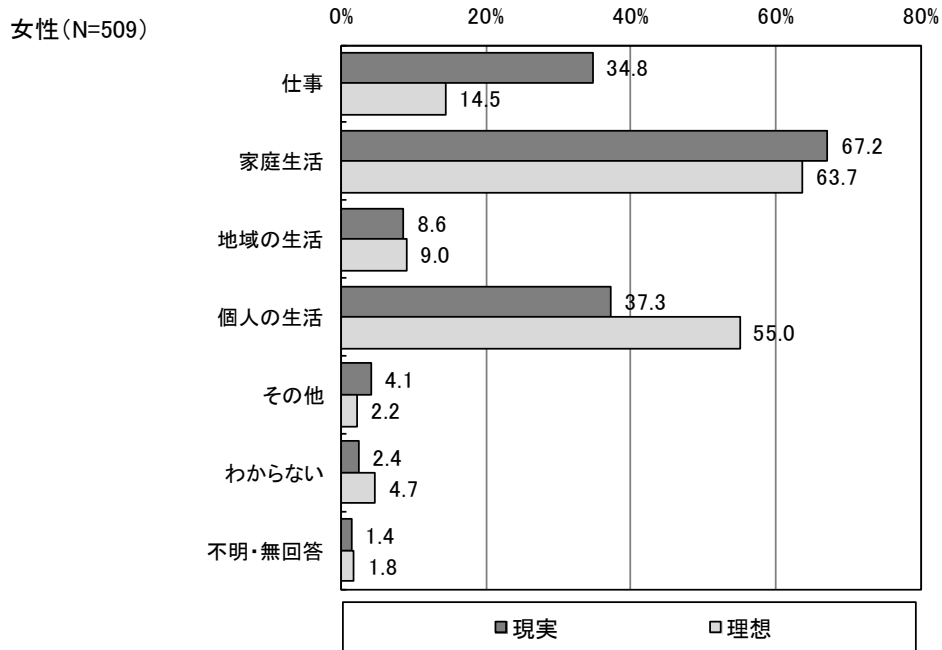


【参考】 実際と理想の比較

生活の中での優先度

女性では、実際は「仕事」を優先している人が 34.8%と多いものの、理想では 14.5%にとどまっています。また、理想では「個人の生活」を優先したい人が 55.0%と多いものの、実際に優先している割合は 37.3%にとどまっています。

男性では、実際は「仕事」を優先している人が 47.9%と多いものの、理想では 24.7%にとどまっています。また、理想では「家庭生活」を優先したい人が 57.2%と多いものの、実際に優先している割合は 44.5%にとどまっています。一方で、「個人の生活」の理想と実際の差は、女性と比較すると少なくなっています。

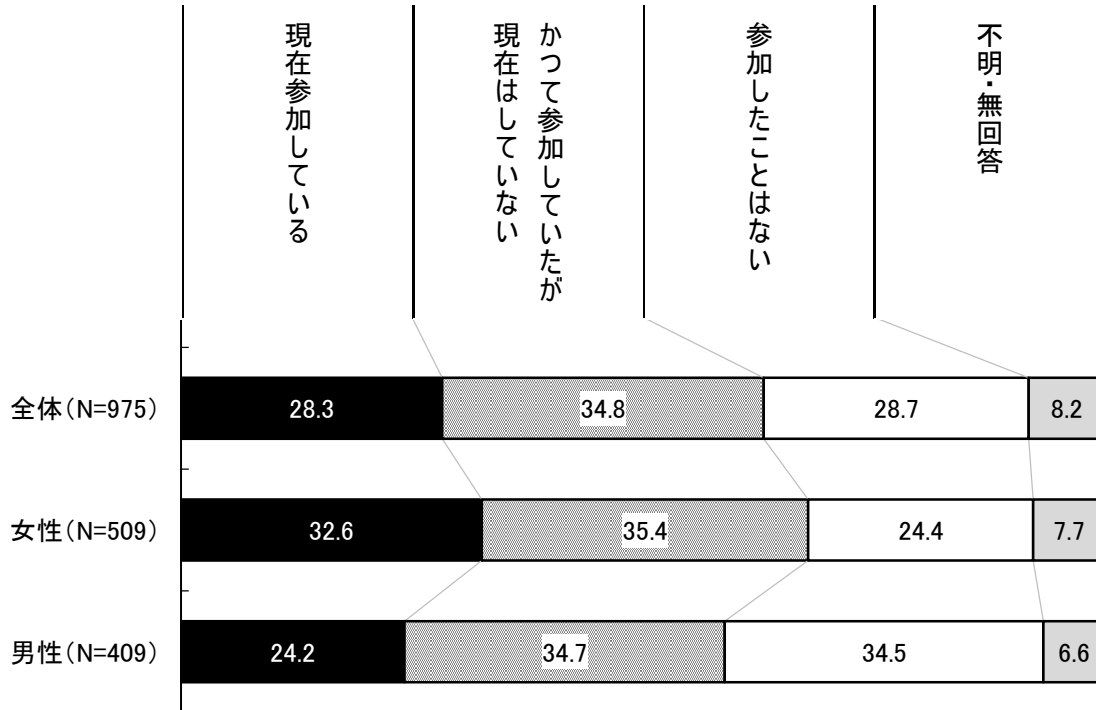


【問 11】 あなたは、何か地域の活動に参加した経験はありますか。

全体では、「かつて参加していたが現在は参加していない」が 34.8%と最も高く、次いで「参加したことはない」が 28.7%となっています。

性別にみると「参加したことはない」は男性で 34.5%と女性の 24.4%を 10.1 ポイント上回っています。

〈単数回答〉



＜問 11 で「1 現在参加している」「2 かつて参加していたが現在はしていない」と答えた方
におたずねします＞

【問 11-1】現在（今までに）どのような活動に参加していますか（した経験がありますか）。また、今後または引き続き、あなたが参加したい活動はありますか。

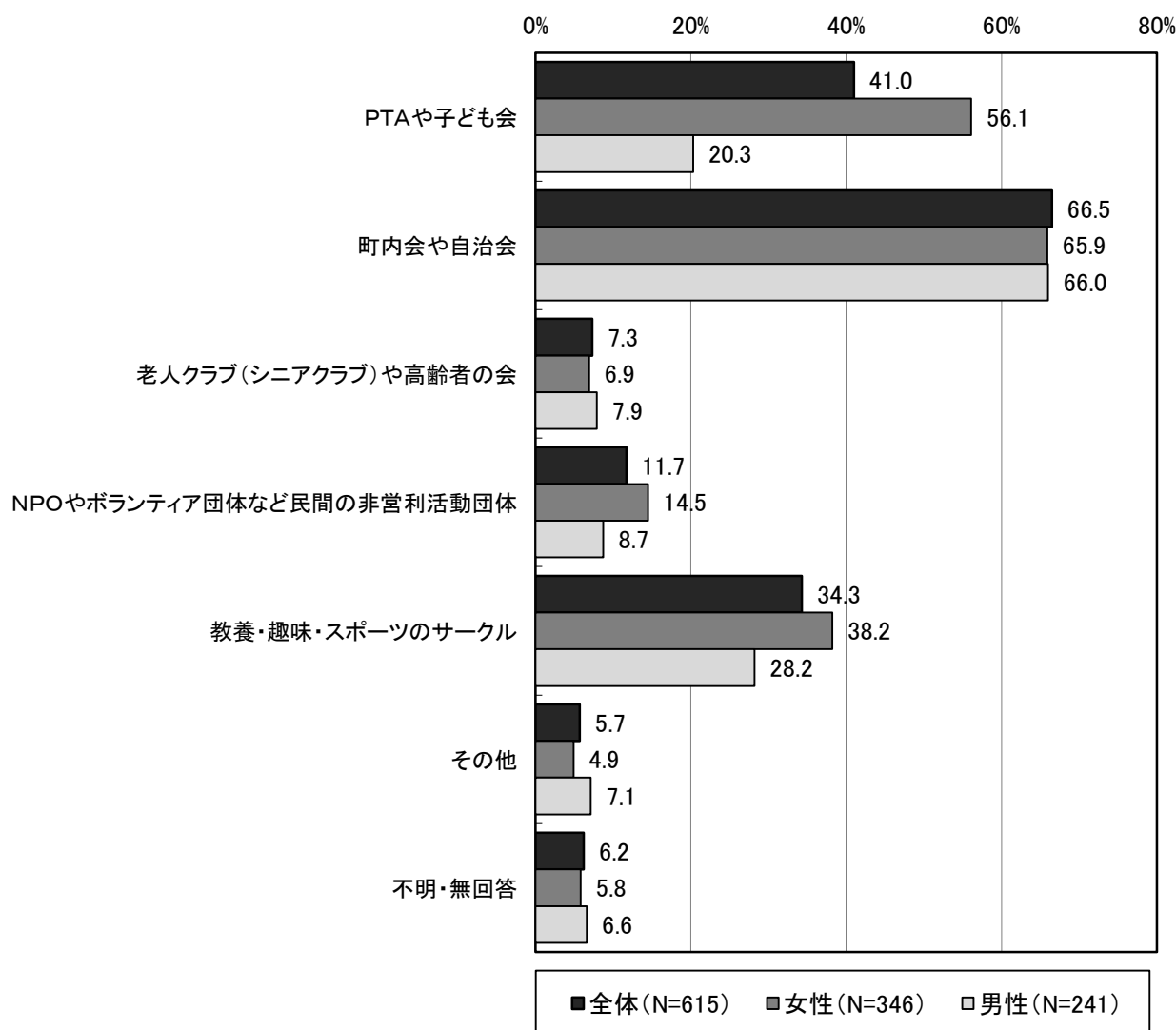
（A）参加している（参加していた）活動

地域活動への取り組み

全体では、「町内会や自治会」が 66.5%と最も高く、次いで「PTAや子ども会」が 41.0%と
なっています。

性別にみると「PTAや子ども会」は女性で 56.1%と、男性の 20.3%を 35.8 ポイント上回っ
ています。また、「教養・趣味・スポーツのサークル」は女性で 38.2%と。男性の 28.2%を 10.0
ポイント上回っています。

＜複数回答 ○はいくつでも＞



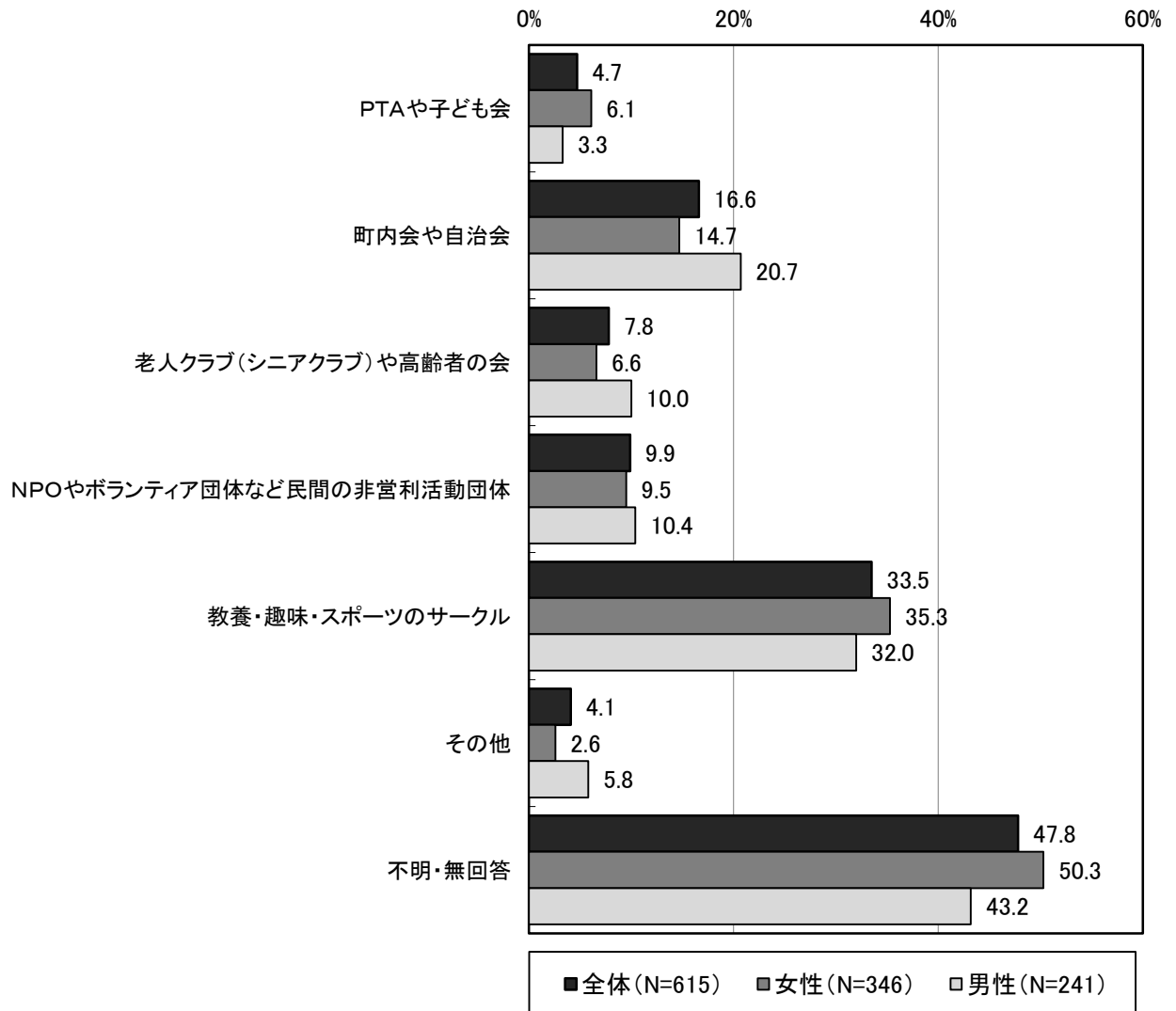
(B) 今後（または引き続き）参加したい活動

地域活動への取り組み

全体では、「教養・趣味・スポーツのサークル」が 33.5%と最も高く、次いで「町内会や自治会」が 16.6%となっています。

性別にみると、男女ともに「教養・趣味・スポーツのサークル」が最も高く、女性は 35.3%、男性は 32.0%となっています。「町内会や自治会」は男性で 20.7%と、女性の 14.7%を 6.0 ポイント上回っています。

〈複数回答 ○はいくつでも〉



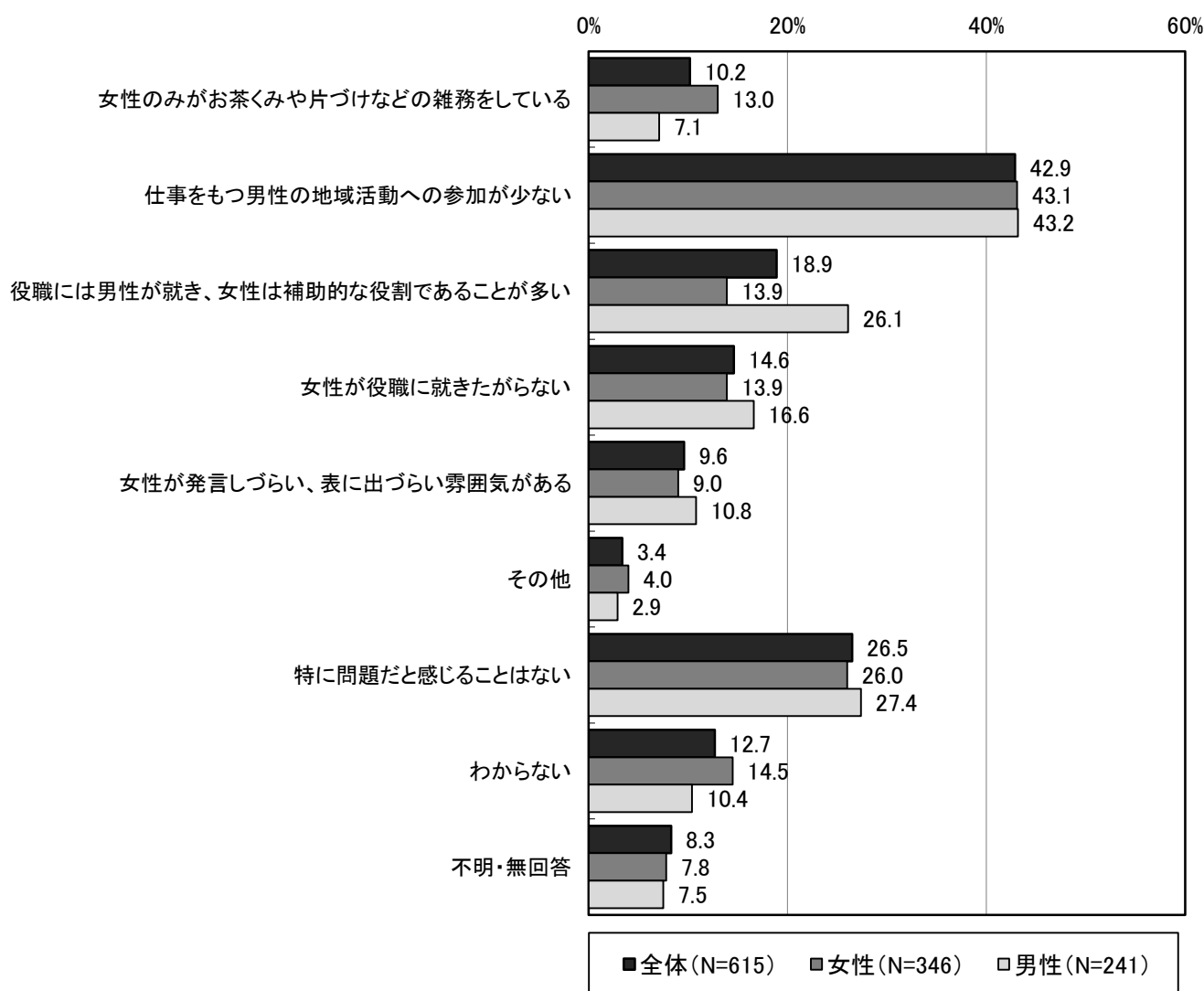
<問 11で「1 現在参加している」「2 かつて参加していたが現在はしていない」と答えた方におたずねします>

【問 11-2】地域活動の中で、男女共同参画の視点からどのような問題があると思いますか。

全体では、「仕事をもつ男性の地域活動への参加が少ない」が 42.9%と最も高く、次いで「特に問題だと感じることはない」が 26.5%となっています。

性別にみると、男女ともに「仕事をもつ男性の地域活動への参加が少ない」が最も高く、女性は 43.1%、男性は 43.2%となっています。「役職には男性が就き、女性は補助的な役割であることが多い」は男性で 26.1%と女性の 13.9%を 12.2 ポイント上回っています。

〈複数回答 ○はいくつでも〉

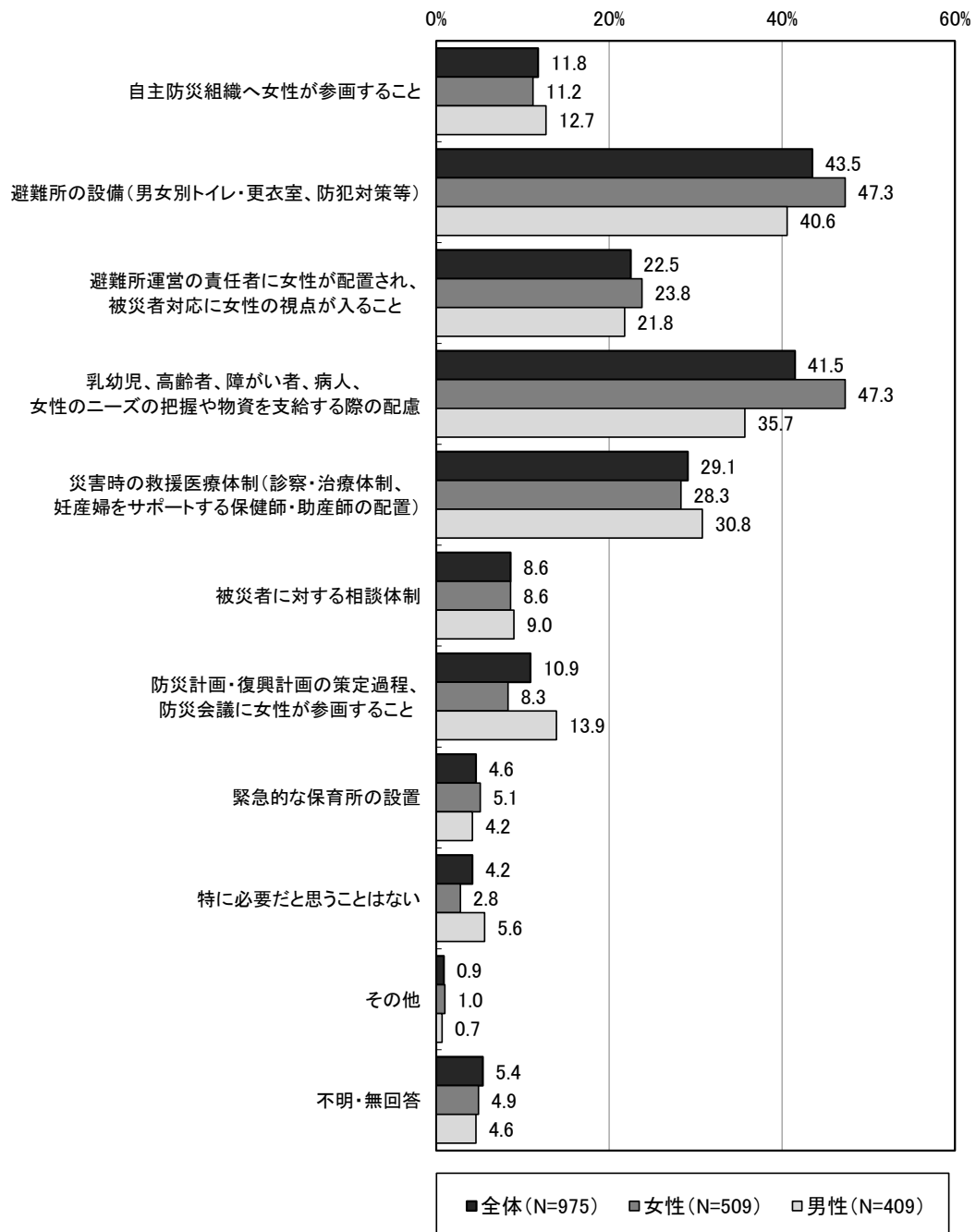


【問 12】 防災・災害復興対策で男女共同参画の視点に配慮して取り組む必要があると思うことは何ですか。

全体では、「避難所の設備（男女別トイレ・更衣室・防犯対策等）」が43.5%と最も高く、次いで「乳幼児、高齢者、障がい者、病人、女性のニーズの把握や物資を支給する際の配慮」が41.5%となっています。

性別にみると「乳幼児、高齢者、障がい者、病人、女性のニーズの把握や物資を支給する際の配慮」は女性で47.3%と男性の35.7%を11.6ポイント上回っています。

〈複数回答 ○は2つまで〉

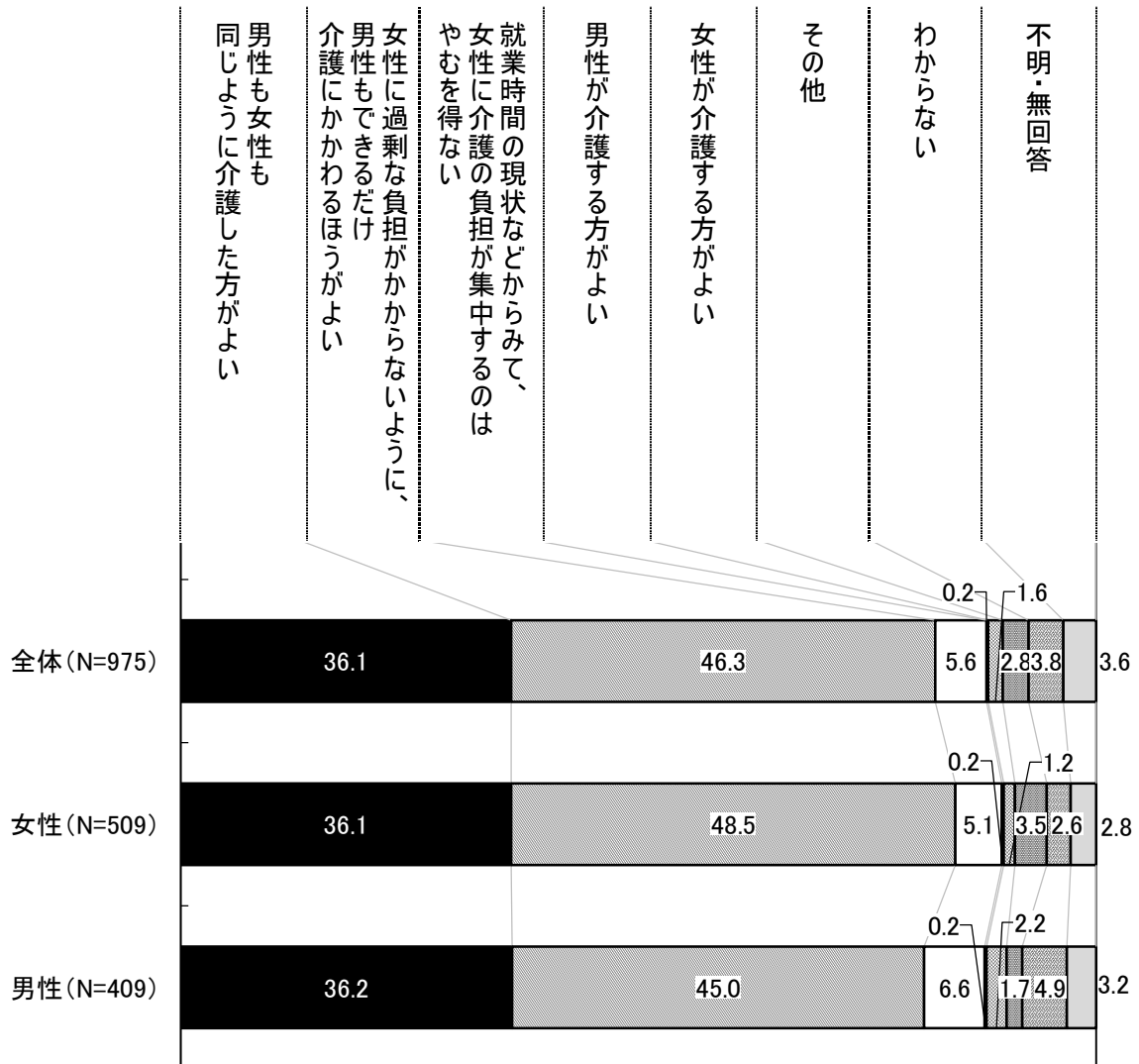


【問 13】ご家族が介護を必要とするようになった場合の担い手について、あなたはどう考えますか。

全体では、「女性に過剰な負担がかからないように、男性もできるだけ介護にかかわるほうがよい」が46.3%と最も高く、次いで「男性も女性も同じように介護した方がよい」が36.1%となっています。

性別にみると「女性に過剰な負担がかからないように、男性もできるだけ介護にかかわるほうがよい」は女性で48.5%と男性の45.0%を3.5ポイント上回っています。

〈単数回答〉



3 男女の意識について

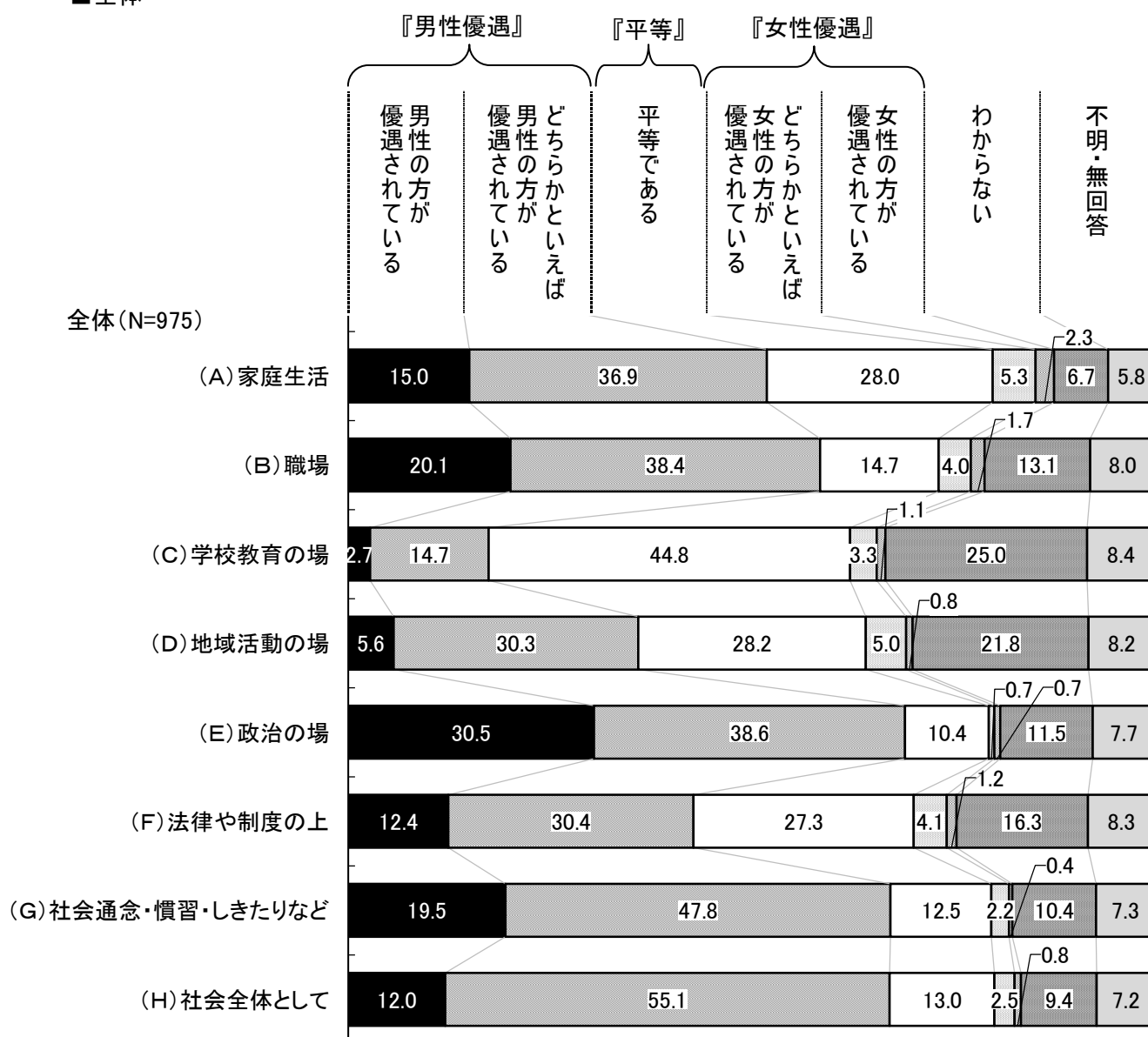
【問 14】あなたは、次にあげるような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。

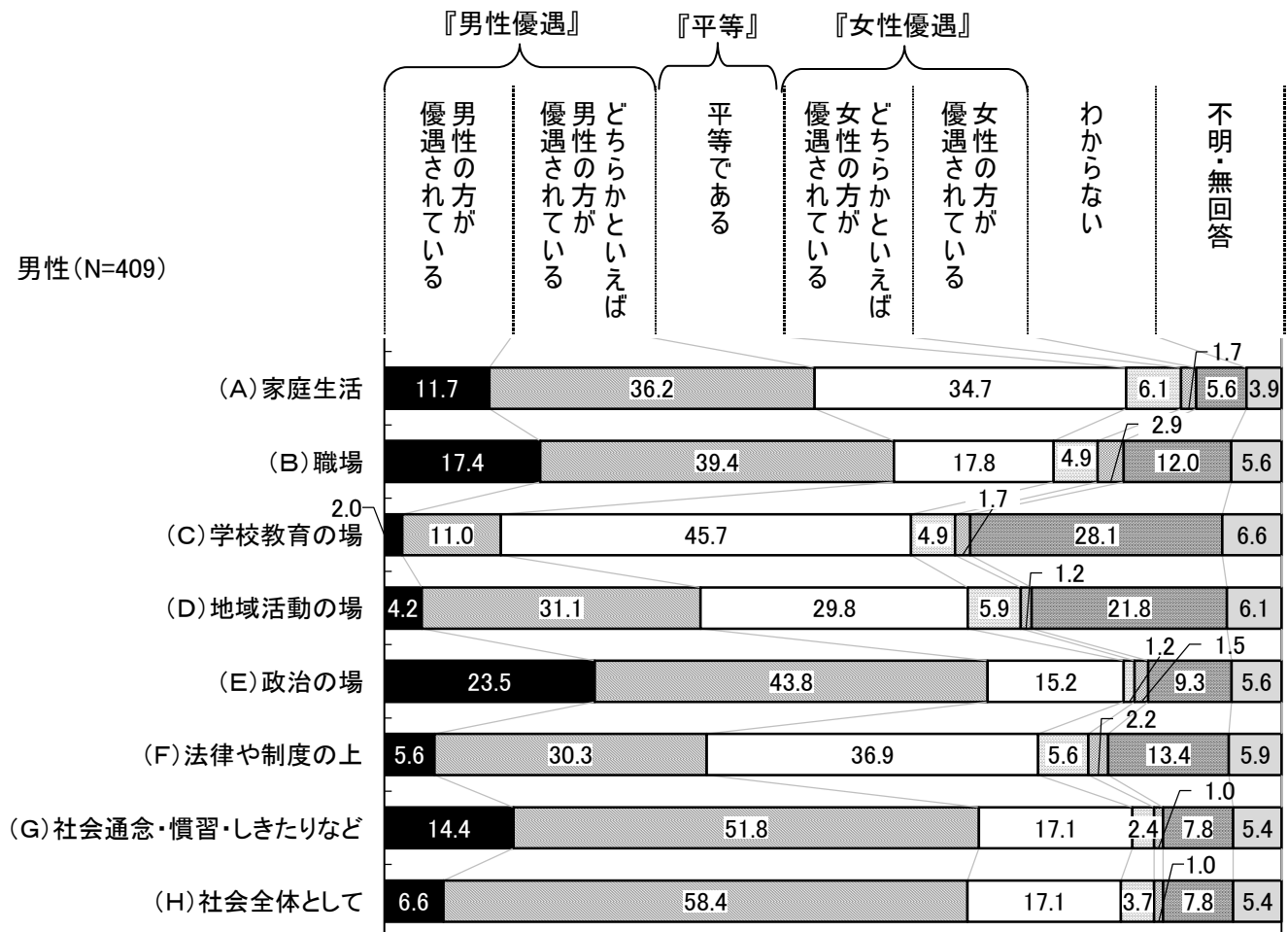
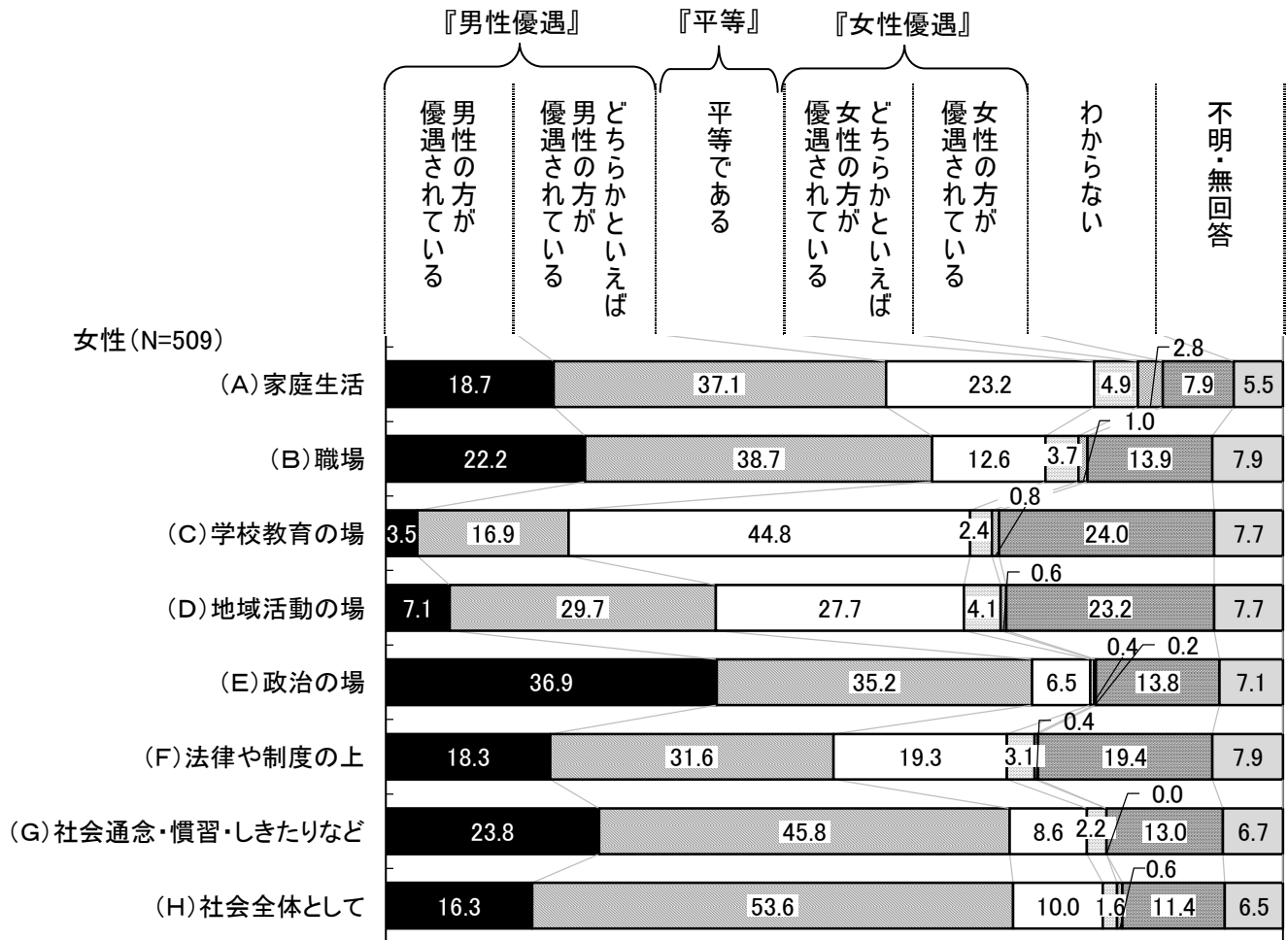
全体では、「(C) 学校教育の場」を除くすべての分野で『男性優遇』高くなっており、特に「(E) 政治の場」、で男性優遇感が強くなっています。

性別にみると、すべての分野で女性の『男性優遇』は男性を上回っており、特に「(F) 法律や制度の上」でその差が大きくなっています。

〈単数回答〉

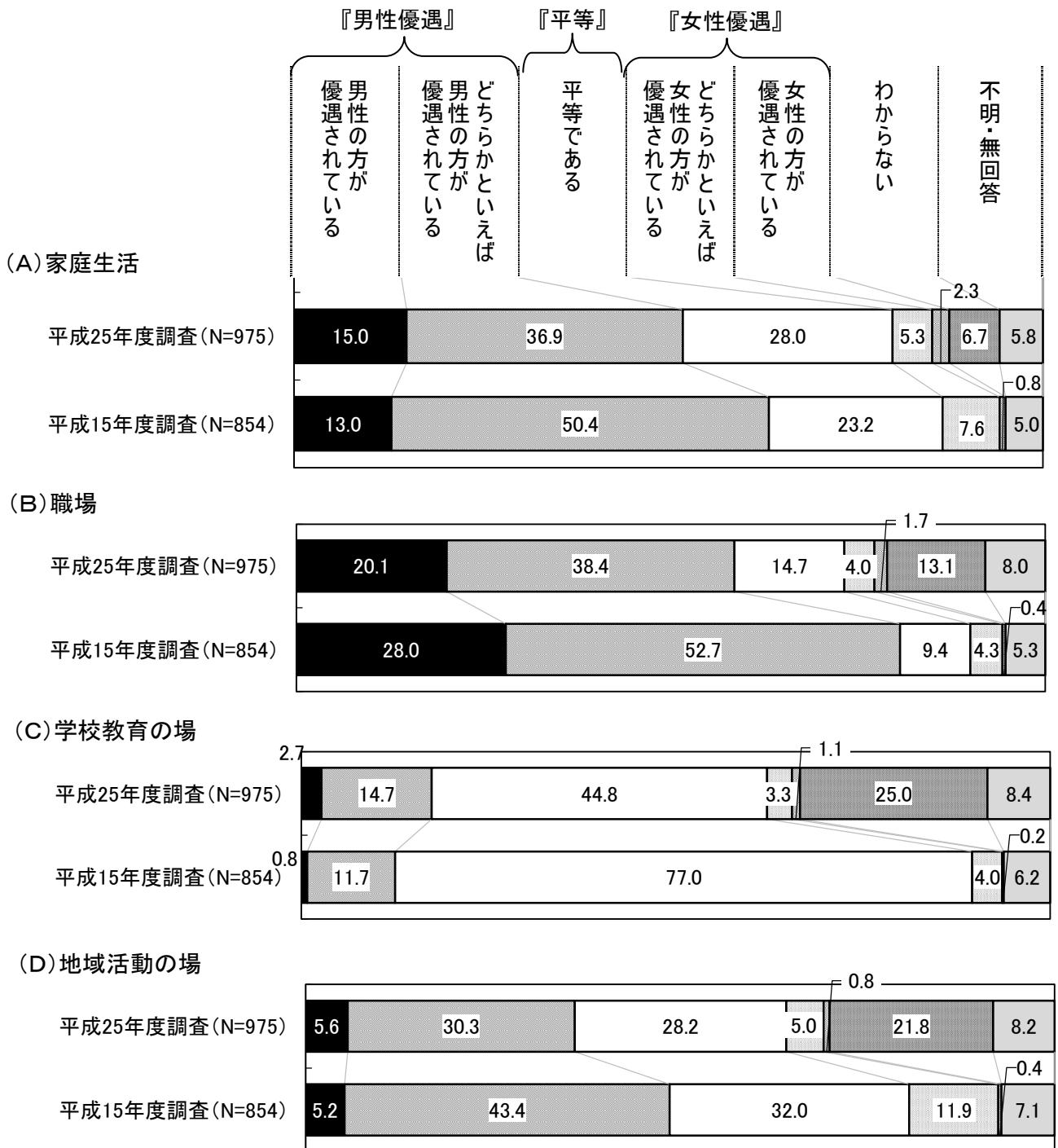
■全体

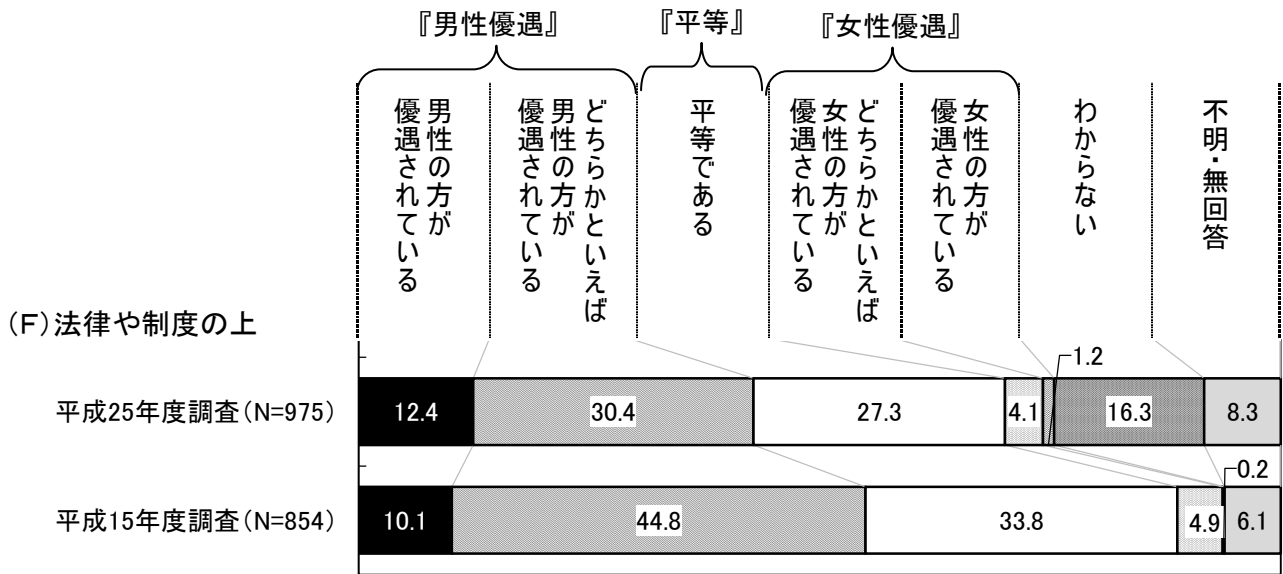




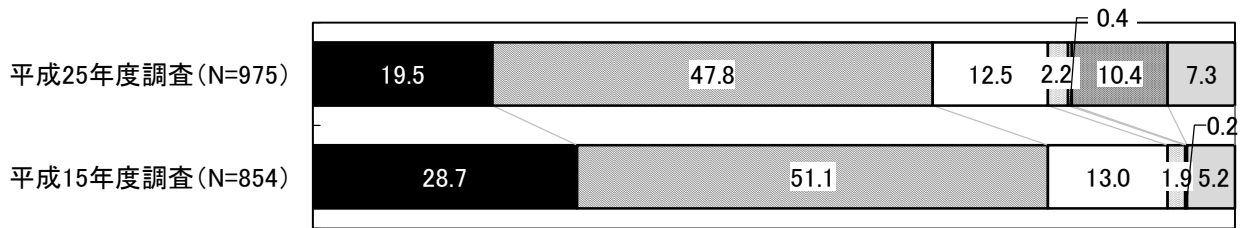
【参考】 前回（平成 15 年度）調査との比較

ほとんどすべての項目で『男性優遇』は減少しているものの、学校教育の場では『男性優遇』が増加し、『平等』が減少しています。

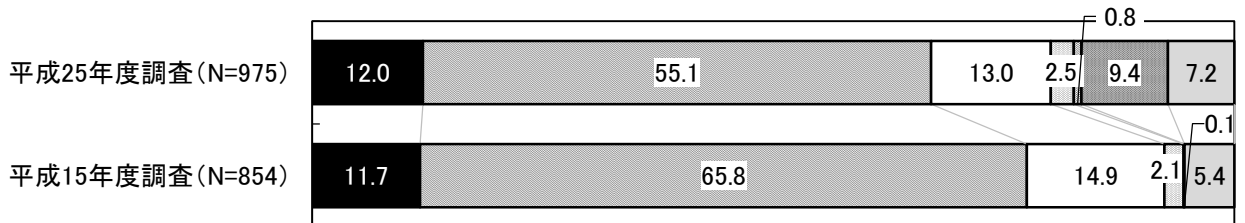




(G) 社会通念・慣習・しきたりなど



(H) 社会全体として



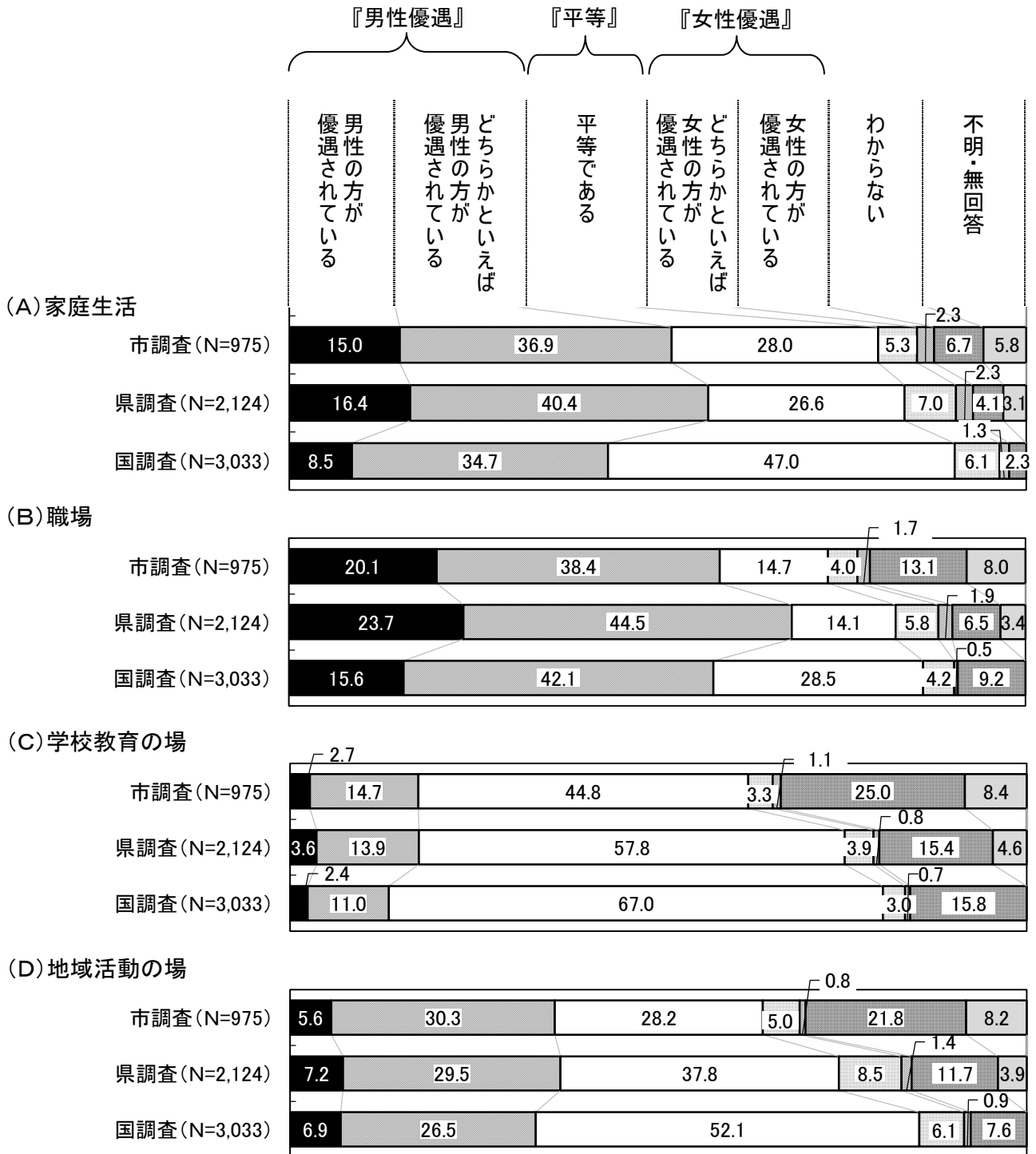
※前回調査には、「わからない」がない。

【参考】国・県調査との比較

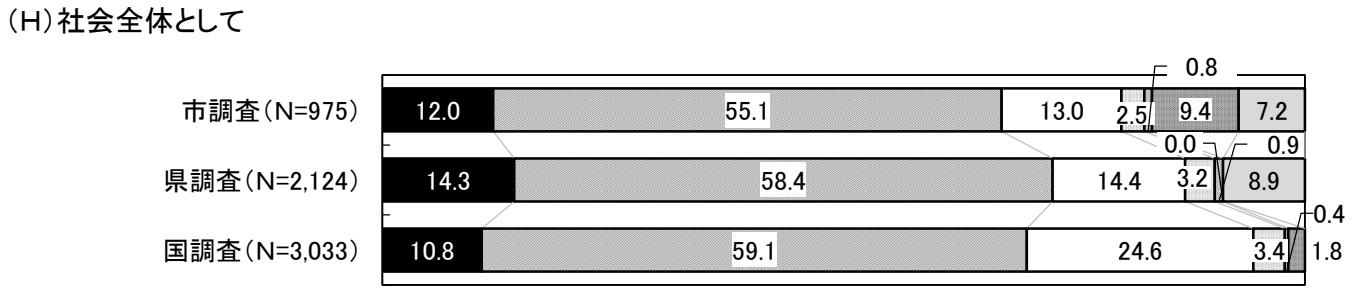
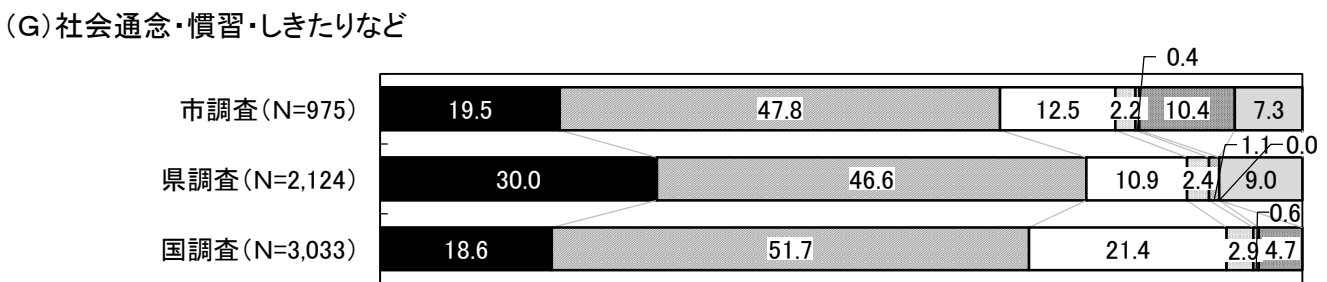
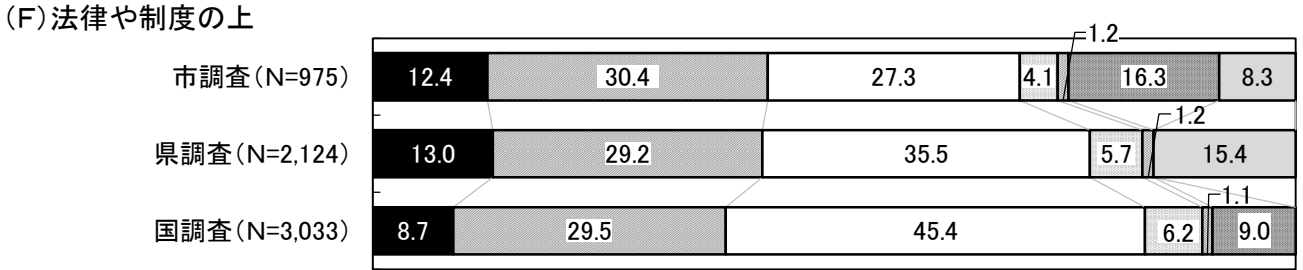
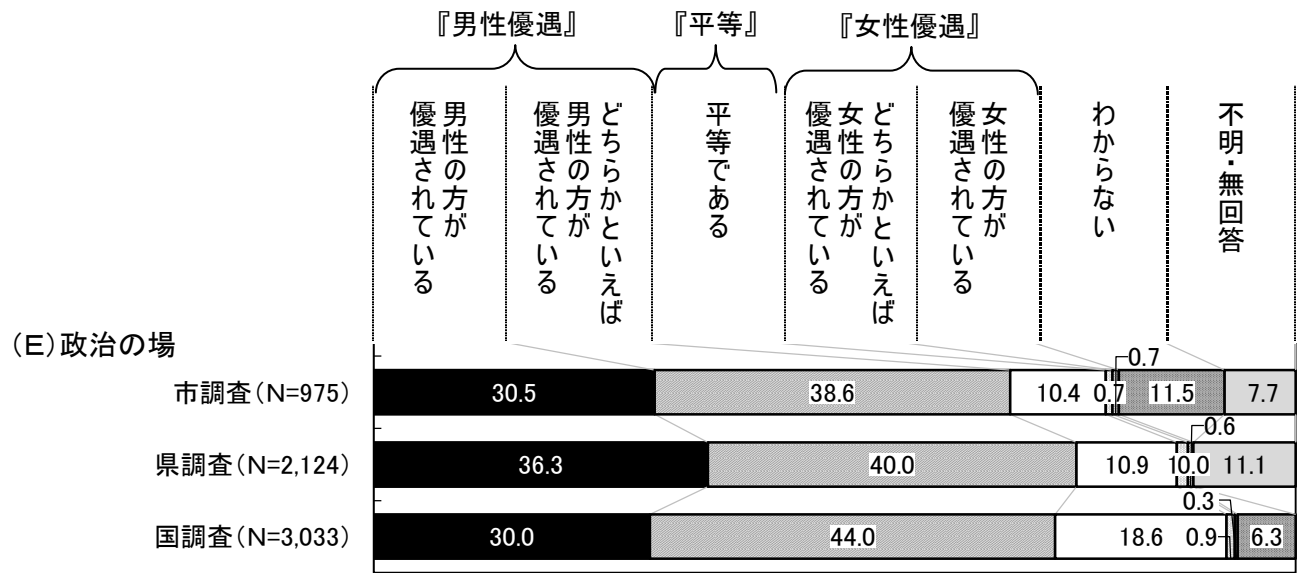
国調査と比較すると、市調査の『男性優遇』の方が高い項目が多いものの、「(E) 政治の場」、「(G) 社会通念・慣習・しきたりなど」、「(H) 社会全体として」では市調査の『男性優遇』が若干低くなっています。

県調査と比較すると、市調査で『男性優遇』が低い項目が多くなっています。

また、平等感については、「(A) 家庭生活」、「(B) 職場」、「(G) 社会通念・慣習・しきたりなど」を除いたすべての項目で市調査は、国・県調査を下回っています。



※国調査には、「不明・無回答」がない。



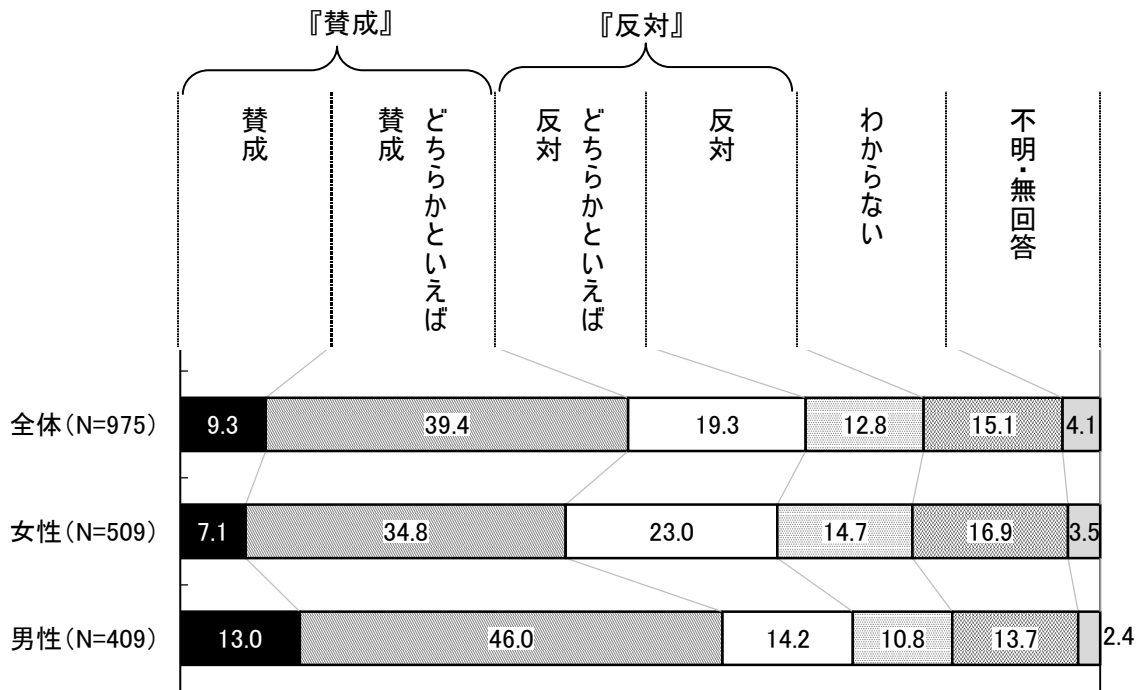
※国調査には、「不明・無回答」がない。

【問 15】 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考えについてどう思いますか。

全体では、『賛成』が 48.7%、『反対』が 32.1%となっています。

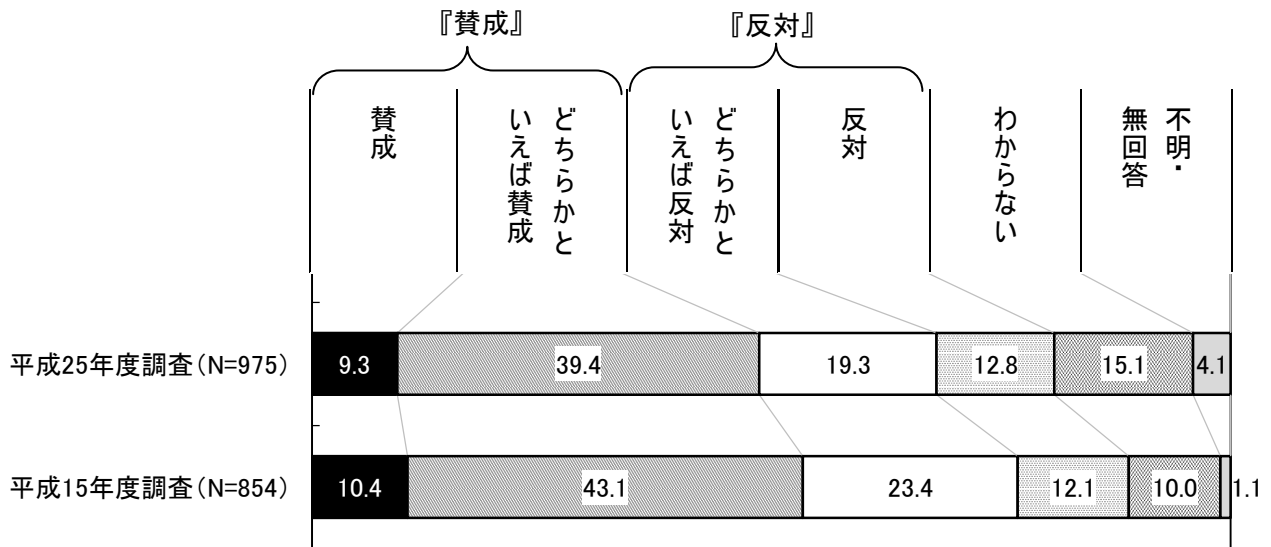
性別にみると、『賛成』が男性で 59.0%と、女性の 41.9%を 17.1 ポイント上回っています。

〈単数回答〉



【参考】 前回（平成 15 年度）調査との比較

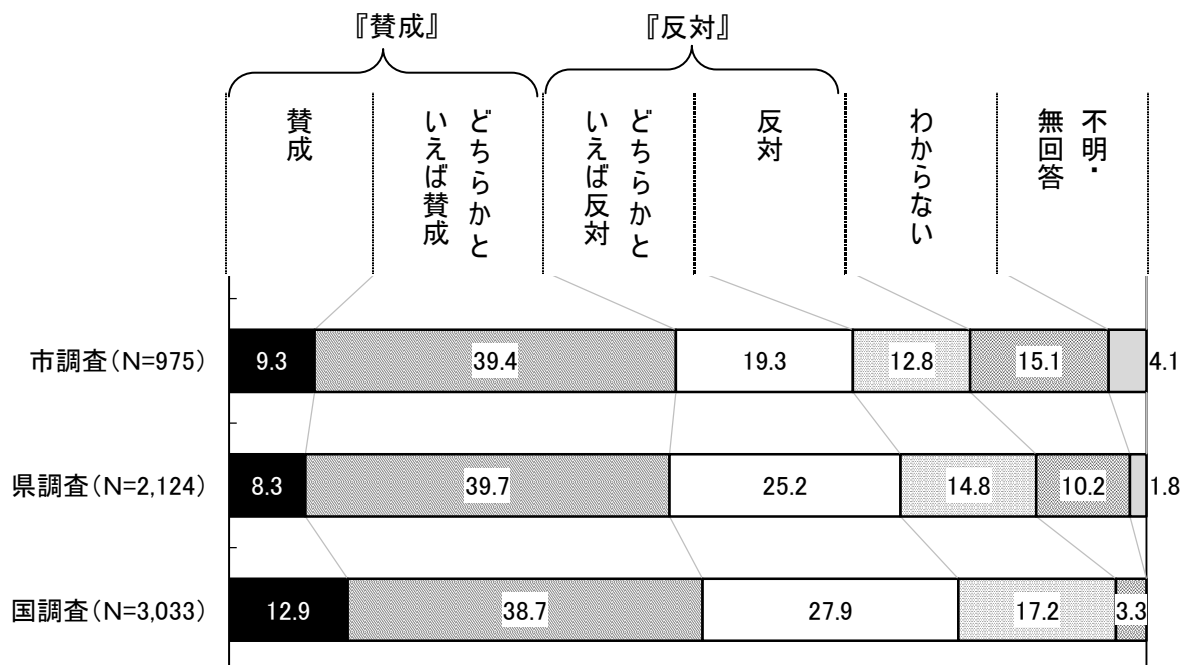
『賛成』『反対』ともに減少しており、「わからない」が増加しています。



【参考】 国・県調査との比較

国調査と比較すると、『反対』が低くなっています。

県調査と比較すると、『賛成』が高くなっています。



※国調査には、「不明・無回答」がない。

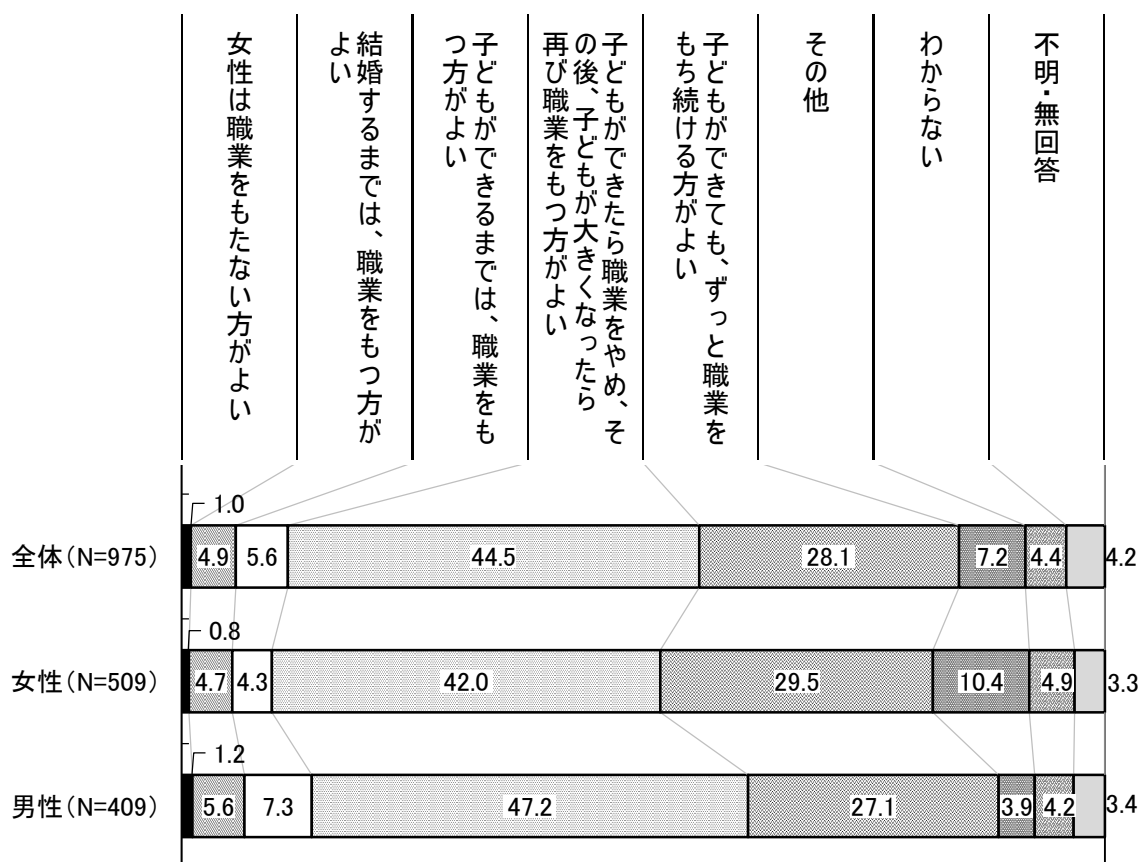
4 就業について

【問 16】女性が職業をもつことについて、どう思いますか。

全体では、「子どもができたら職業をやめ、その後、子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい」が44.5%と最も高く、次いで「子どもができて、ずっと職業をもち続ける方がよい」が28.1%となっています。

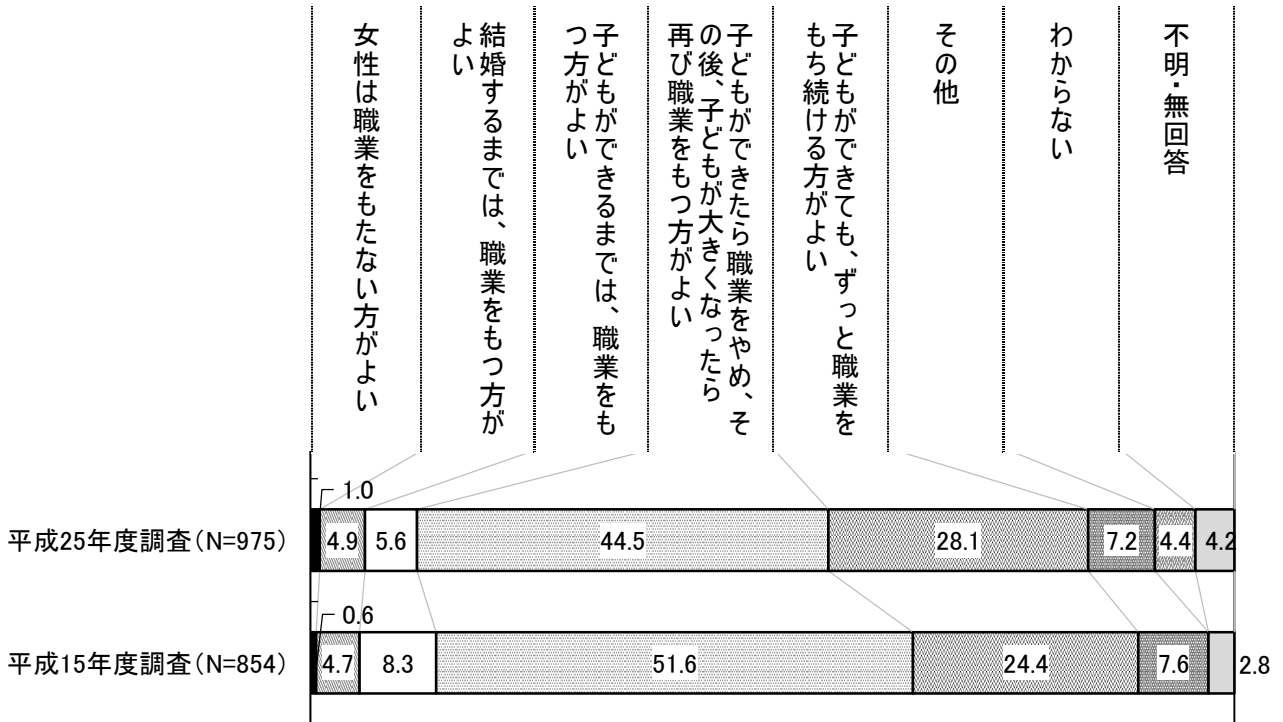
性別では、「子どもができたら職業をやめ、その後、子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい」が男性で47.2%と、女性の42.0%を5.2ポイント上回っています。

〈単数回答〉



【参考】 前回（平成 15 年度） 調査との比較

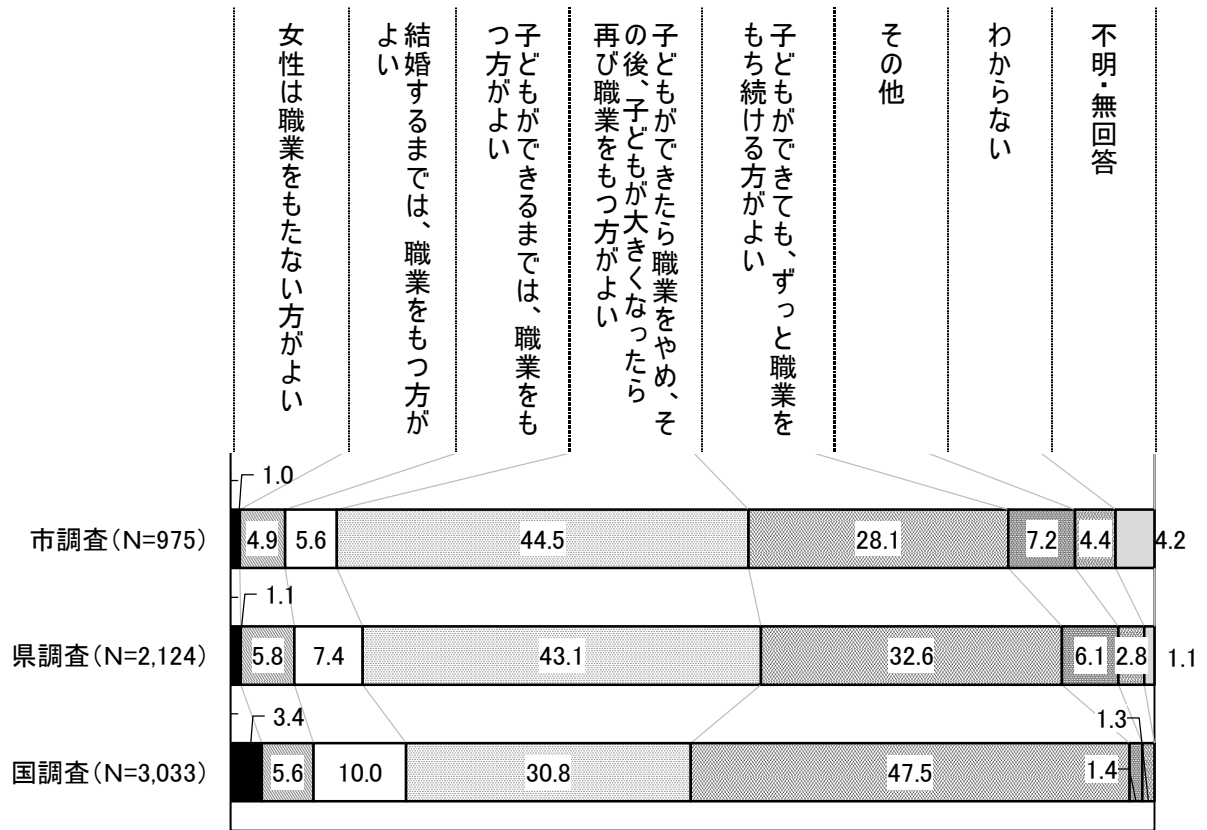
「子どもができれば職業をやめ、その後、子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい」が減少し、「子どもができて、ずっと職業をもち続ける方がよい」が増加しています。一方で、「女性は職業をもたない方がよい」も、わずかではあるものの増加しています。



※前回調査には、「わからない」がない。

【参考】国・県調査との比較

国調査、県調査と比較すると「子どもができたら職業をやめ、その後、子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい」が高く、「子どもができて、ずっと職業をもち続ける方がよい」が低くなっています。



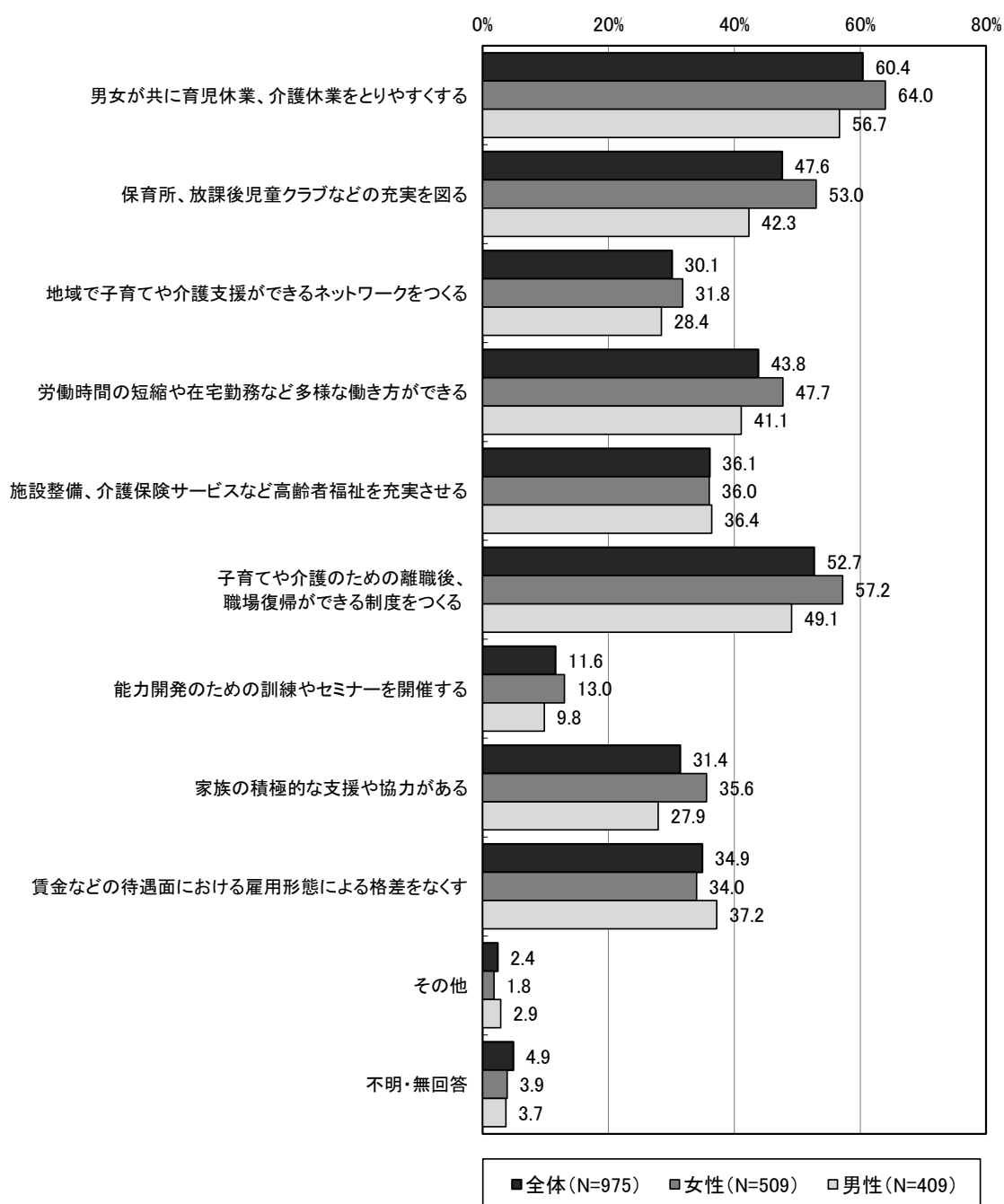
※国調査には、「不明・無回答」がない。

【問 17】 あなたは、男女がともに働きやすい環境をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

全体では、「男女が共に育児休業、介護休業をとりやすくする」が 60.4%と最も高く、次いで「子育てや介護のための離職後、職業復帰ができる制度をつくる」が 52.7%となっています。

性別にみると、「保育所、放課後児童クラブなどの充実を図る」が女性で 53.0%と、男性の 42.3%を 10.7 ポイント上回っています。

〈複数回答 ○はいくつでも〉



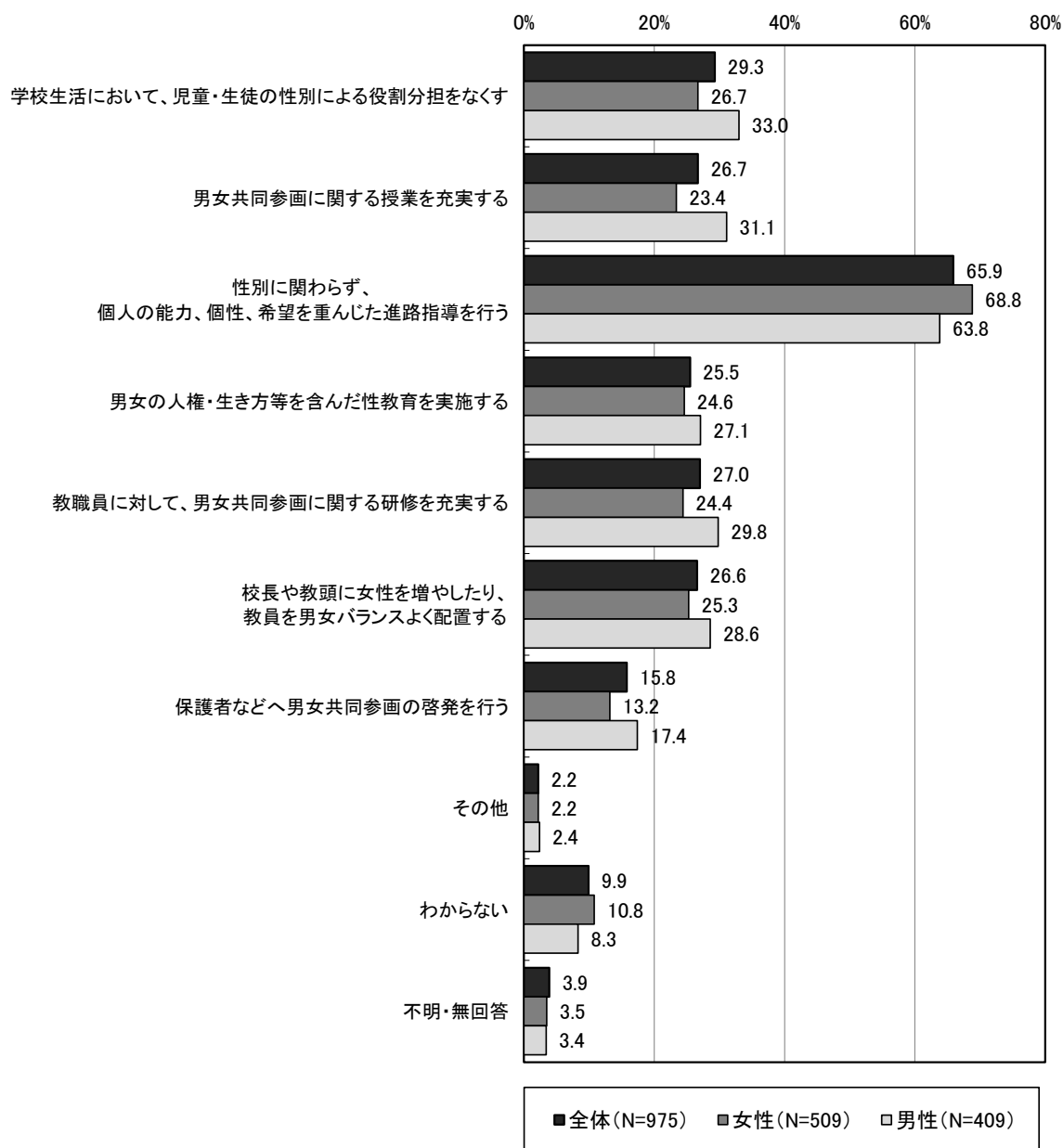
5 教育における男女共同参画について

【問 18】あなたは、学校教育の場において男女共同参画を推進するために、どのような取り組みをすればよいと思いますか。

全体では、「性別に関わらず、個人の能力、個性、希望を重んじた進路指導を行う」が 65.9%と最も高くなっています。

性別にみると、男女で大きな認識の差はみられません。

〈複数回答 ○はいくつでも〉



【問 19】 家庭における子どもの育て方についておたずねします。

あなたは、子どもにどのように育ててほしいと思っていますか。女の子、男の子それぞれについてお答えください。子育て経験のない方は、あなたの考えにより近いものに○をつけてください。

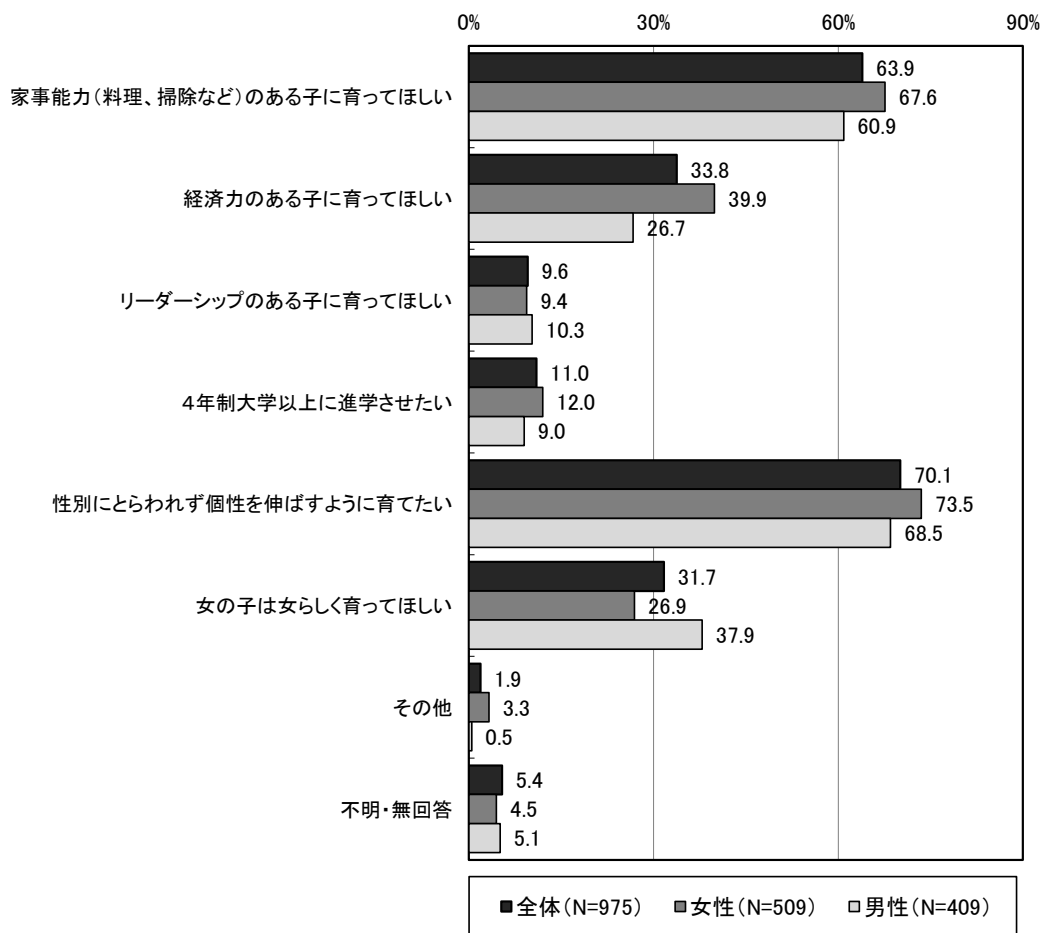
女の子の場合

家庭における子どもの育て方

全体では、「性別にとらわれず個性を伸ばすように育てたい」が70.1%と最も高く、次いで「家事能力（料理、掃除など）のある子に育ててほしい」が63.9%となっています。

性別にみると、「女の子は女らしく育ててほしい」が男性で37.9%と、女性の26.9%を11.0ポイント上回っています。また、「経済力のある子に育ててほしい」が女性で39.9%と、男性の26.7%を13.2ポイント上回っています。

〈複数回答 ○は3つまで〉



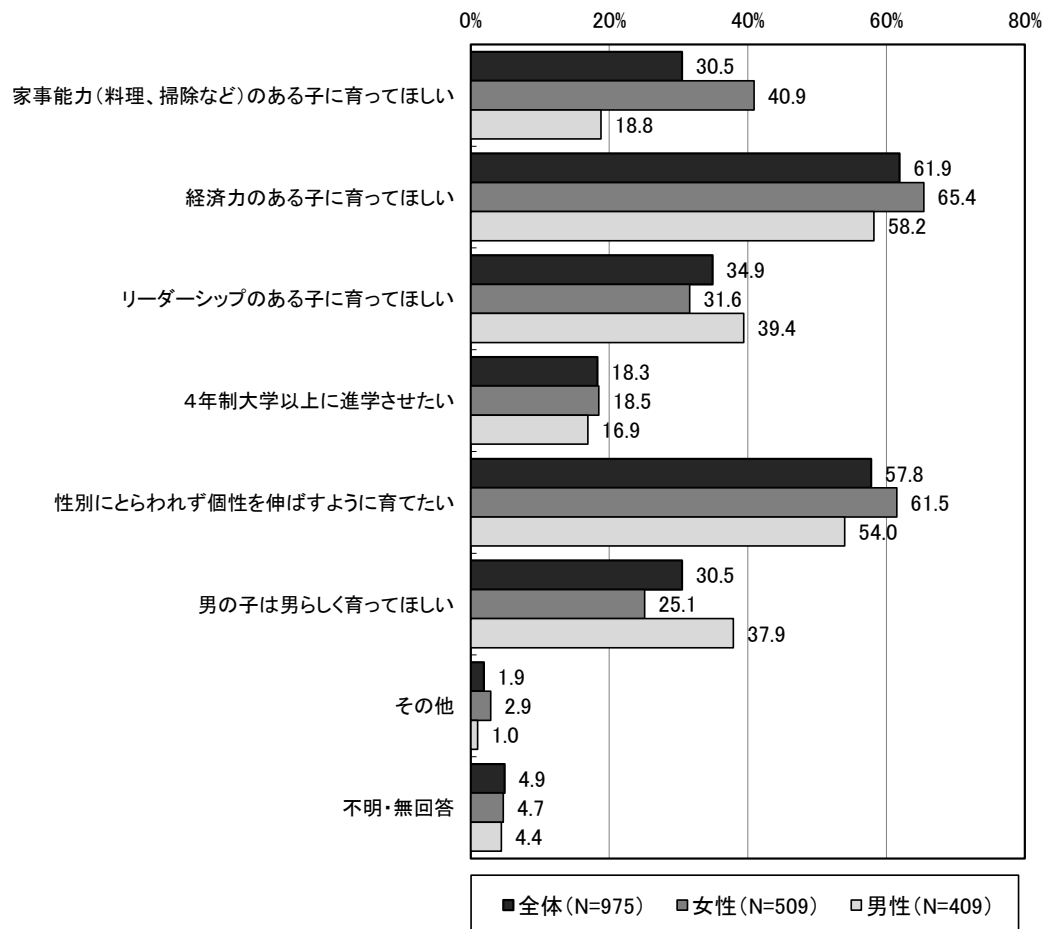
男の子の場合

家庭における子どもの育て方

全体では、「経済力のある子に育ててほしい」が61.9%と最も高く、次いで「性別にとらわれず個性を伸ばすように育てたい」が57.8%となっています。

性別にみると、「男の子は男らしく育ててほしい」が男性で37.9%と、女性の25.1%を12.8ポイント上回っています。また、「家事能力（料理、掃除など）のある子に育ててほしい」が女性で40.9%と、男性の18.8%を22.1ポイント上回っています。

<複数回答 ○は3つまで>



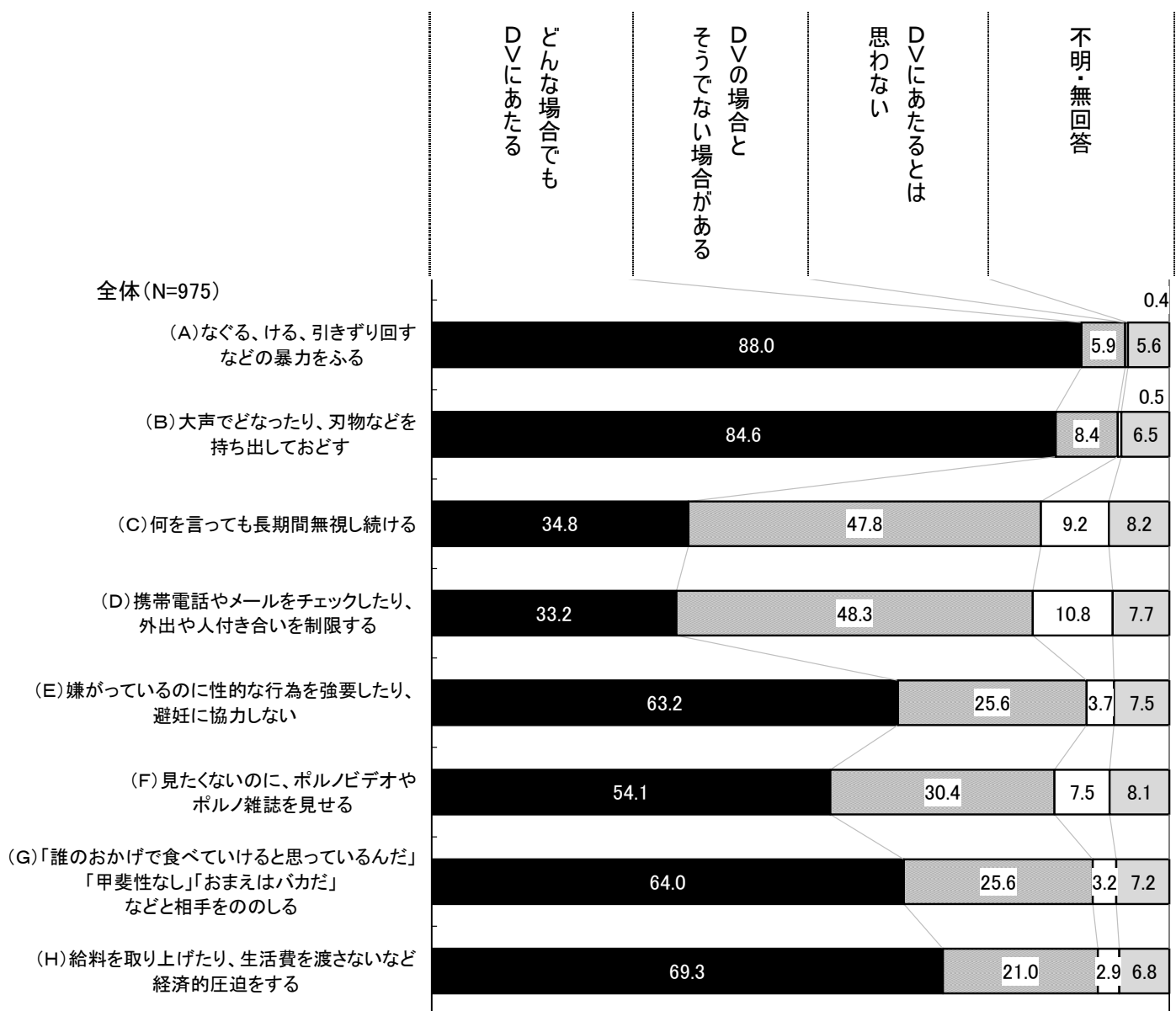
6 DV(配偶者や恋人からの暴力)について

【問 20】 次のようなことが配偶者（事実婚や別居中を含む）、交際相手の間で行われた場合、それをDVと思いますか。

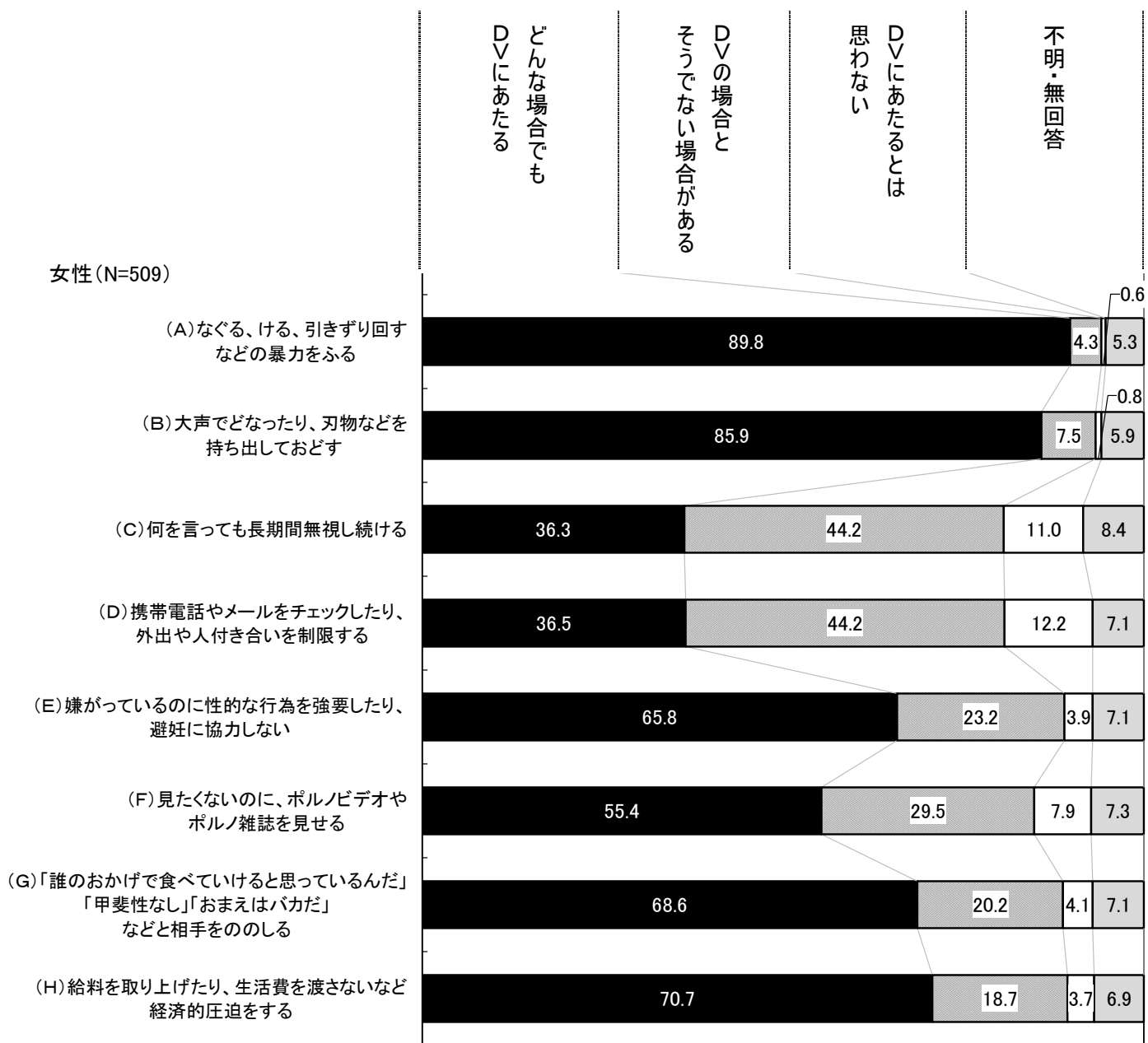
全体では、ほとんどの項目で「どんな場合でもDVにあたる」が高くなっています。一方で、「(C) 何を言っても長時間無視し続ける」、「(D) 携帯電話やメールをチェックしたり、外出や人付き合いを制限する」では「DVの場合とそうでない場合がある」が高くなっています。

〈単数回答〉

■全体

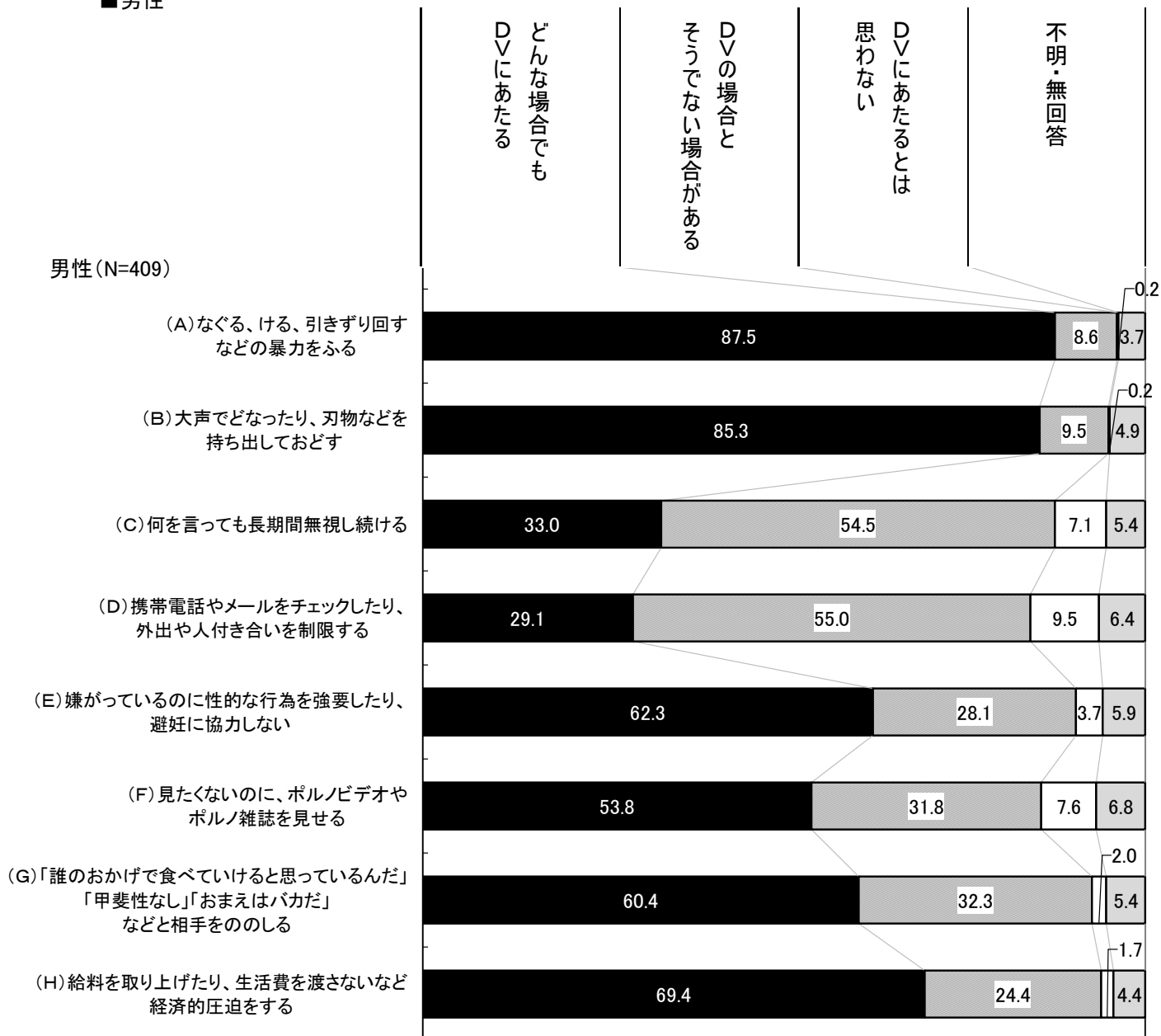


■女性



■男性

男性(N=409)

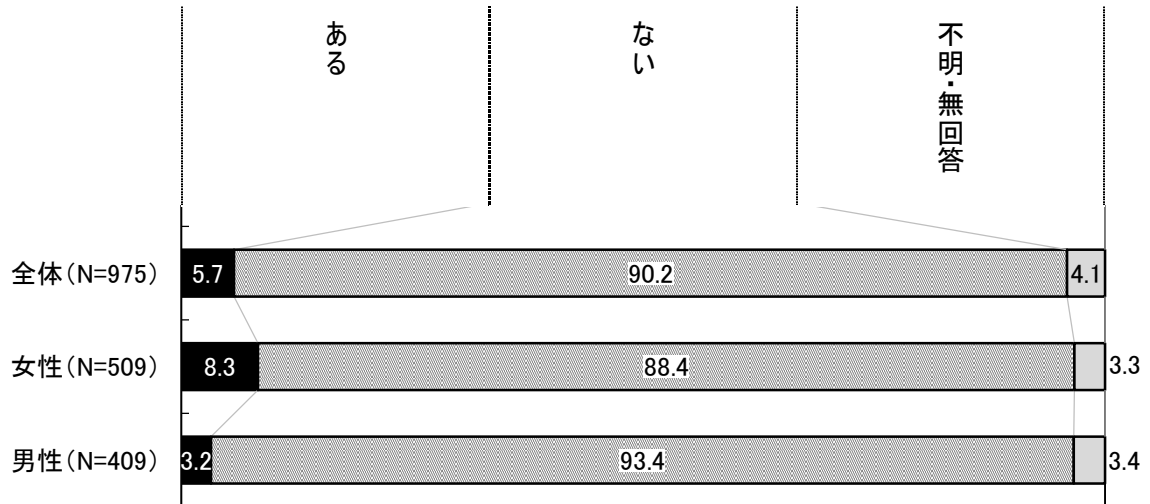


【問 21】 あなたは、DVを受けた経験がありますか。

全体では、「ある」が5.7%、「ない」が90.2%となっています。

性別にみると、「ある」が女性で8.3%と、男性の3.2%を5.1ポイント上回っています。

〈単数回答〉



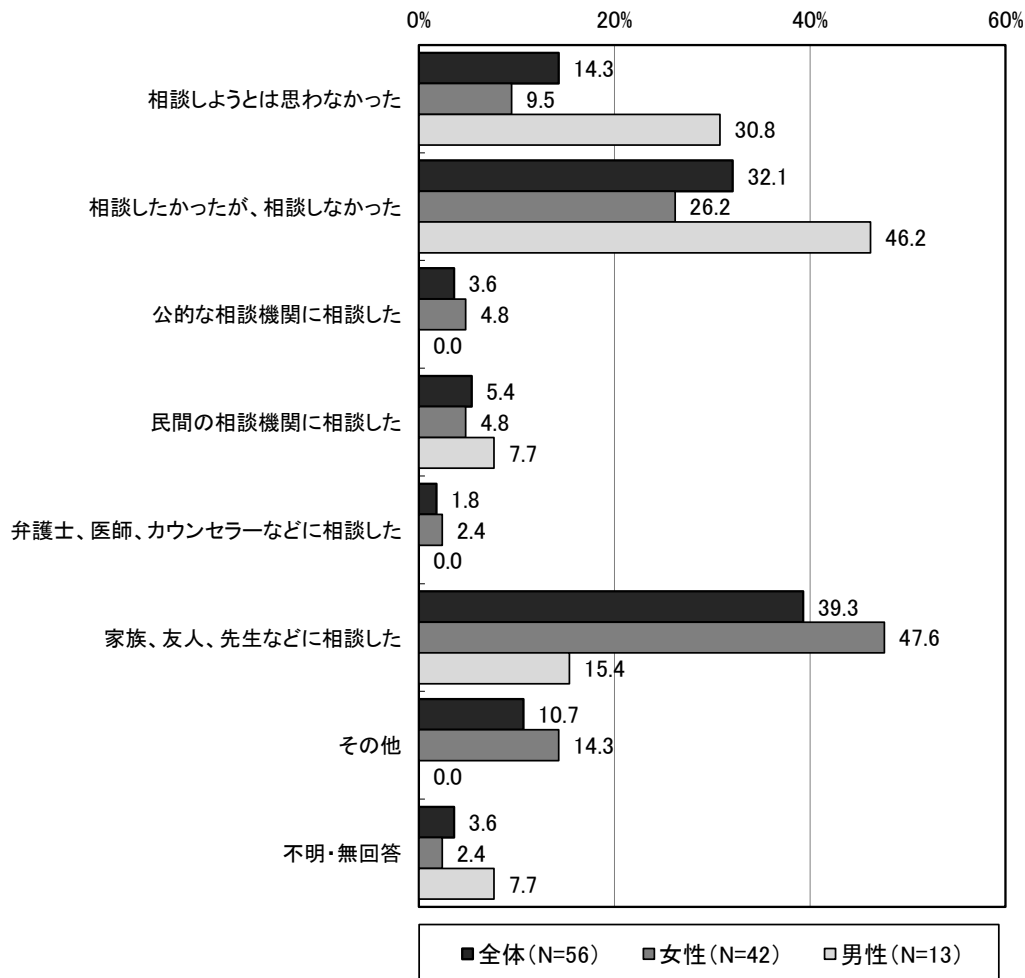
<問 21 で「1 ある」と答えた方におたずねします>

【問 21-1】DVを受けた場合に誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。

全体では、「家族、友人、先生などに相談した」が 39.3%と最も高く、次いで「相談したかったが、相談しなかった」が 32.1%となっています。

性別にみると、「家族、友人、先生などに相談した」が女性で 47.6%と、男性の 15.4%を 32.2 ポイント上回っています。また、「相談したかったが、相談しなかった」が男性で 46.2%と、女性の 26.2%を 20.0 ポイント上回っており、男女で対応に差がみられます。

<複数回答 ○はいくつでも>



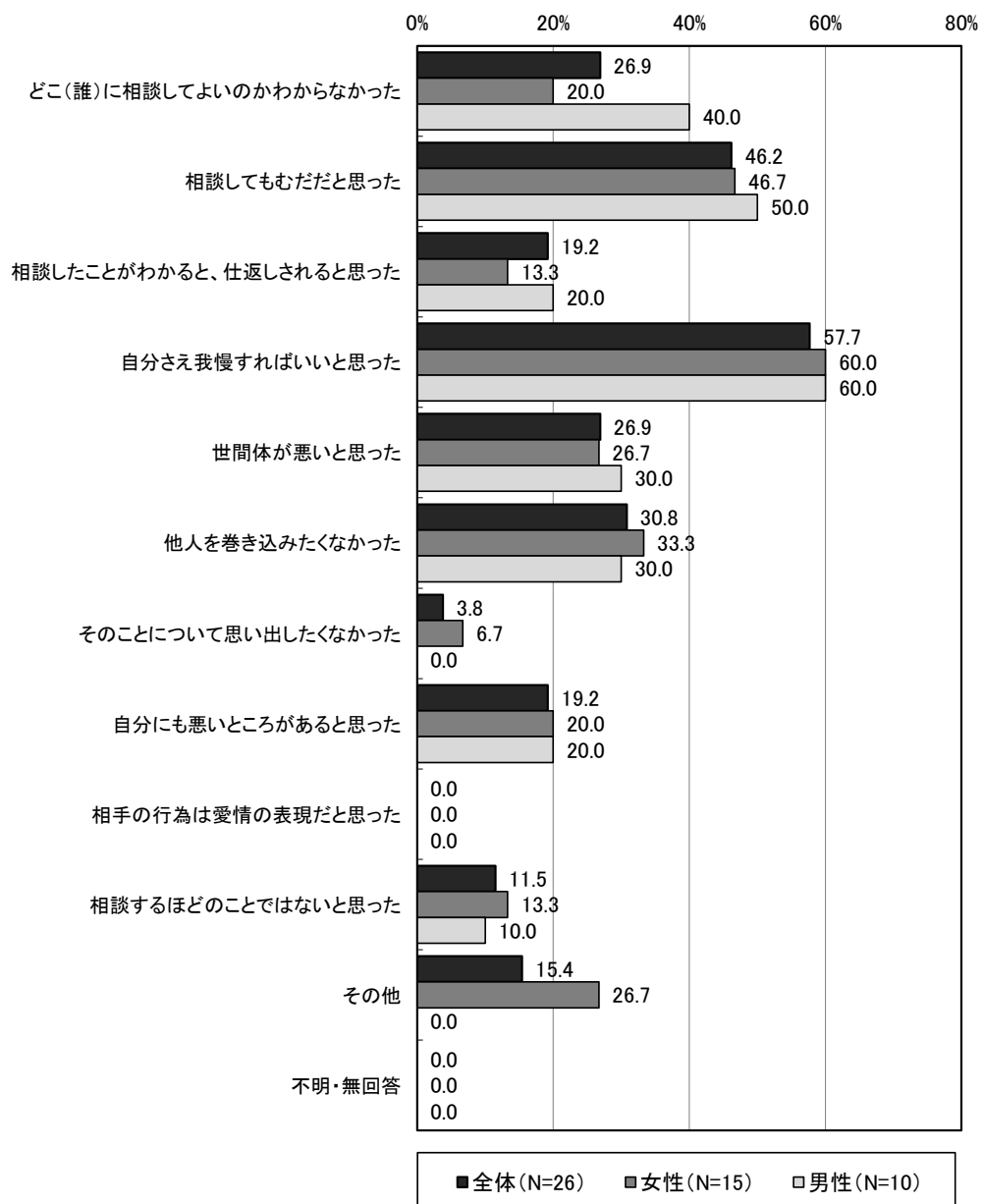
＜問 21-1で「1 相談しようとは思わなかった」「2 相談したかったが、相談しなかった」と答えた方におたずねします＞

【問 21-2】相談しなかった理由は何ですか。

全体では、「自分さえ我慢すればいいと思った」が 57.7%と最も高く、次いで「相談してもむだだと思った」が 46.2%となっています。

性別にみると、「どこ（誰）に相談してよいのかわからなかった」が男性で 40.0%と、女性の 20.0%を 20.0 ポイント上回っています。

＜複数回答 ○はいくつでも＞

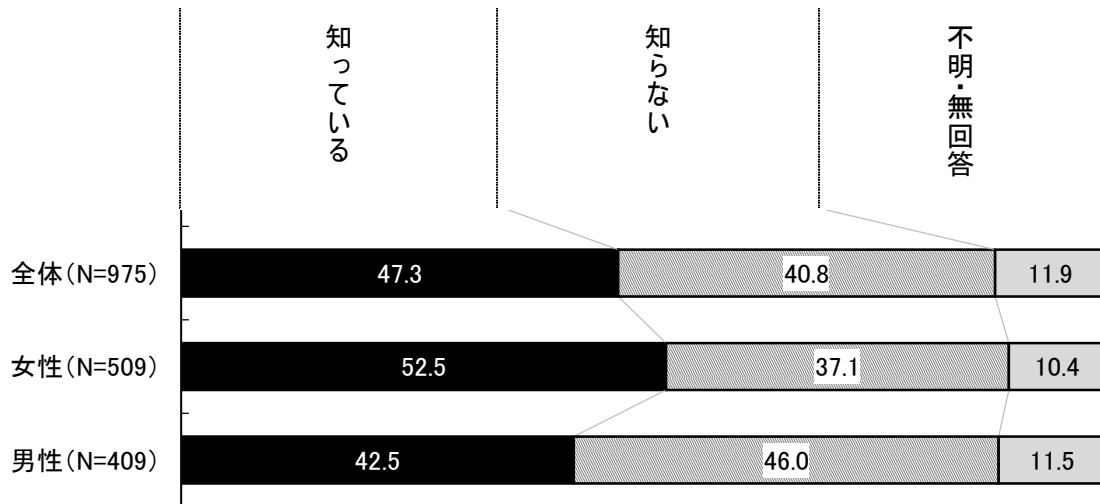


【問 22】 あなたは、DVについて相談できる窓口があることを知っていますか。

全体では、「知っている」が47.3%、「知らない」が40.8%となっています。

性別にみると、「知っている」が女性で52.5%と、男性の42.5%を10.0ポイント上回っています。

〈単数回答〉



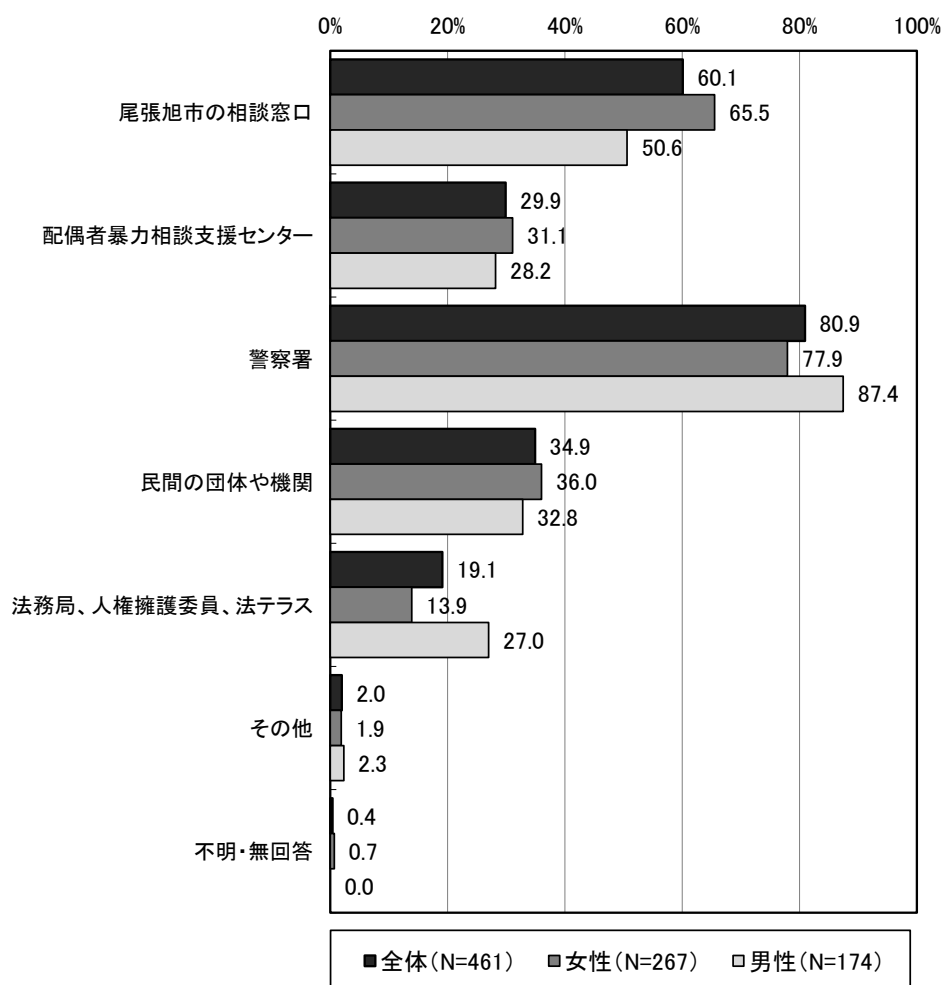
<問 22 で「1 知っている」と答えた方におたずねします>

【問 22-1】 相談できる窓口についてどのようなところを知っていますか。

全体では、「警察署」が 80.9%と最も高く、次いで「尾張旭市の相談窓口」が 60.1%となっています。

性別にみると、「警察署」が男性で 87.4%と、女性の 77.9%を 9.5 ポイント上回っています。また、「尾張旭市の相談窓口」が女性で 65.5%と、男性の 50.6%を 14.9 ポイント上回っており、男女で認知度に差がみられます。

<複数回答 ○はいくつでも>



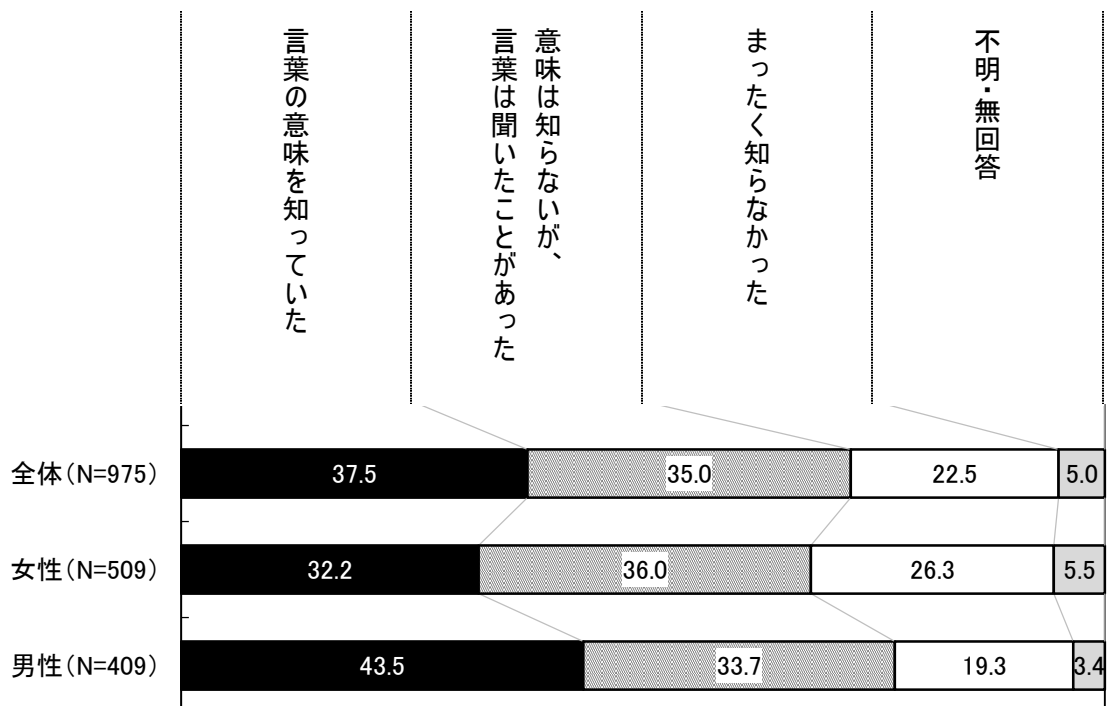
7 男女共同参画全般について

【問 23】 あなたは男女共同参画という言葉を知っていましたか。

全体では、「言葉の意味を知っていた」が 37.5%、「意味は知らないが、言葉は聞いたことがあった」が 35.0%、「まったく知らなかった」が 22.5%となっています。

性別にみると、「言葉の意味を知っていた」が男性で 43.5%と、女性の 32.2%を 11.3 ポイント上回っています。

〈単数回答〉

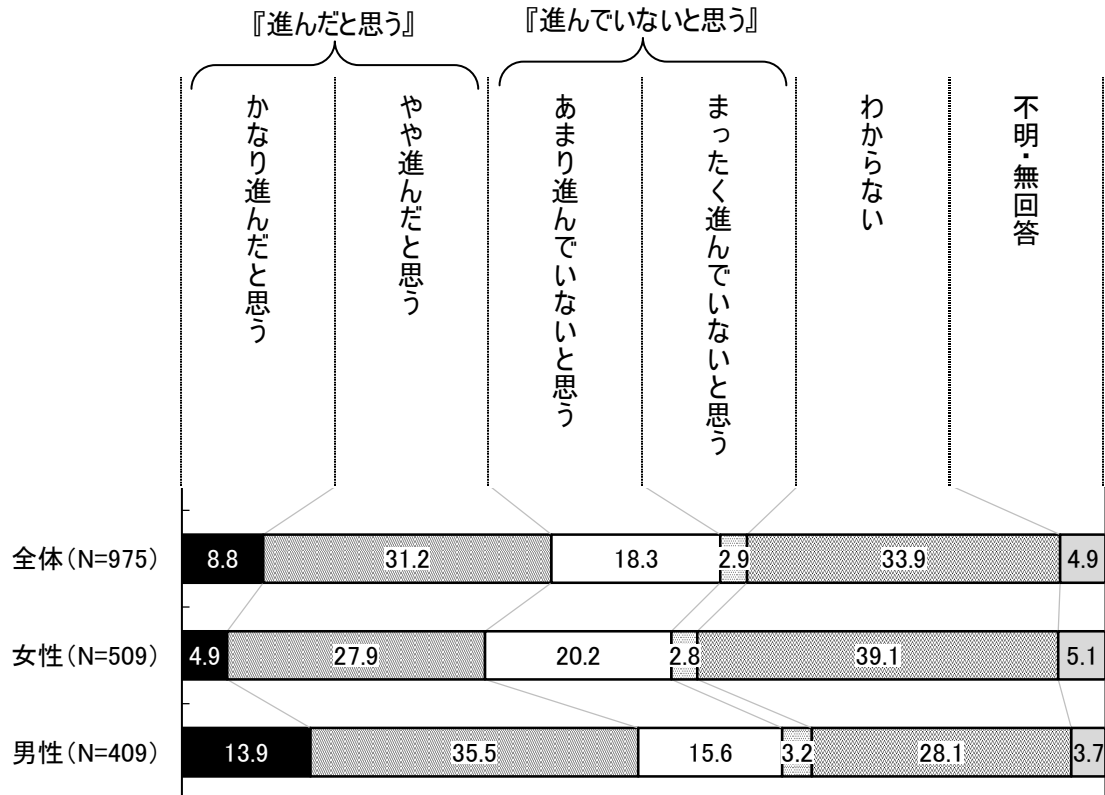


【問 24】 あなたはこの 10 年くらいの間に、男女共同参画は進んだと思いますか。

全体では『進んだと思う』が 40.0%、『進んでいないと思う』が 21.2%となっています。

性別にみると、『進んだと思う』が男性で 49.4%と、女性の 32.8%を 16.6 ポイント上回っています。また、『進んでいないと思う』が女性で 23.0%と、男性の 18.8%を 4.2 ポイント上回っており、男女で認識の差がみられます。

〈単数回答〉



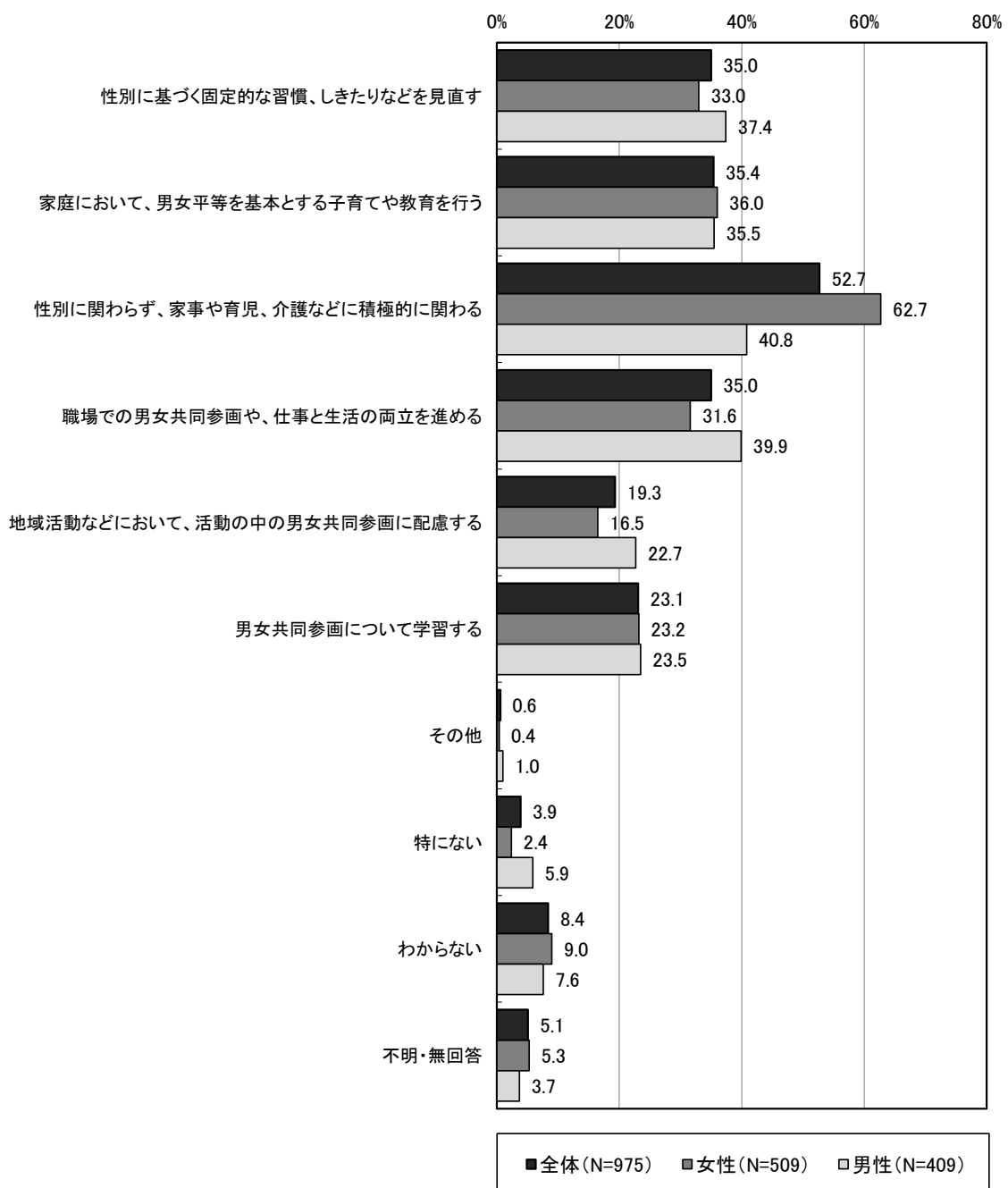
【問 25】あなたは、男女共同参画社会を実現するために、今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。「①市民として」「②企業として」「③行政として」力を入れていくべきだと思うことについて、それぞれお答えください。

①市民として力を入れていくべきだと思うこと

全体では「性別に関わらず、家事や育児、介護などに積極的に関わる」が52.7%と最も高くなっています。

性別にみると、「性別に関わらず、家事や育児、介護などに積極的に関わる」が女性で62.7%と、男性の40.8%を21.9ポイント上回っており、男女で認識の差がみられます。

〈複数回答 ○は3つまで〉

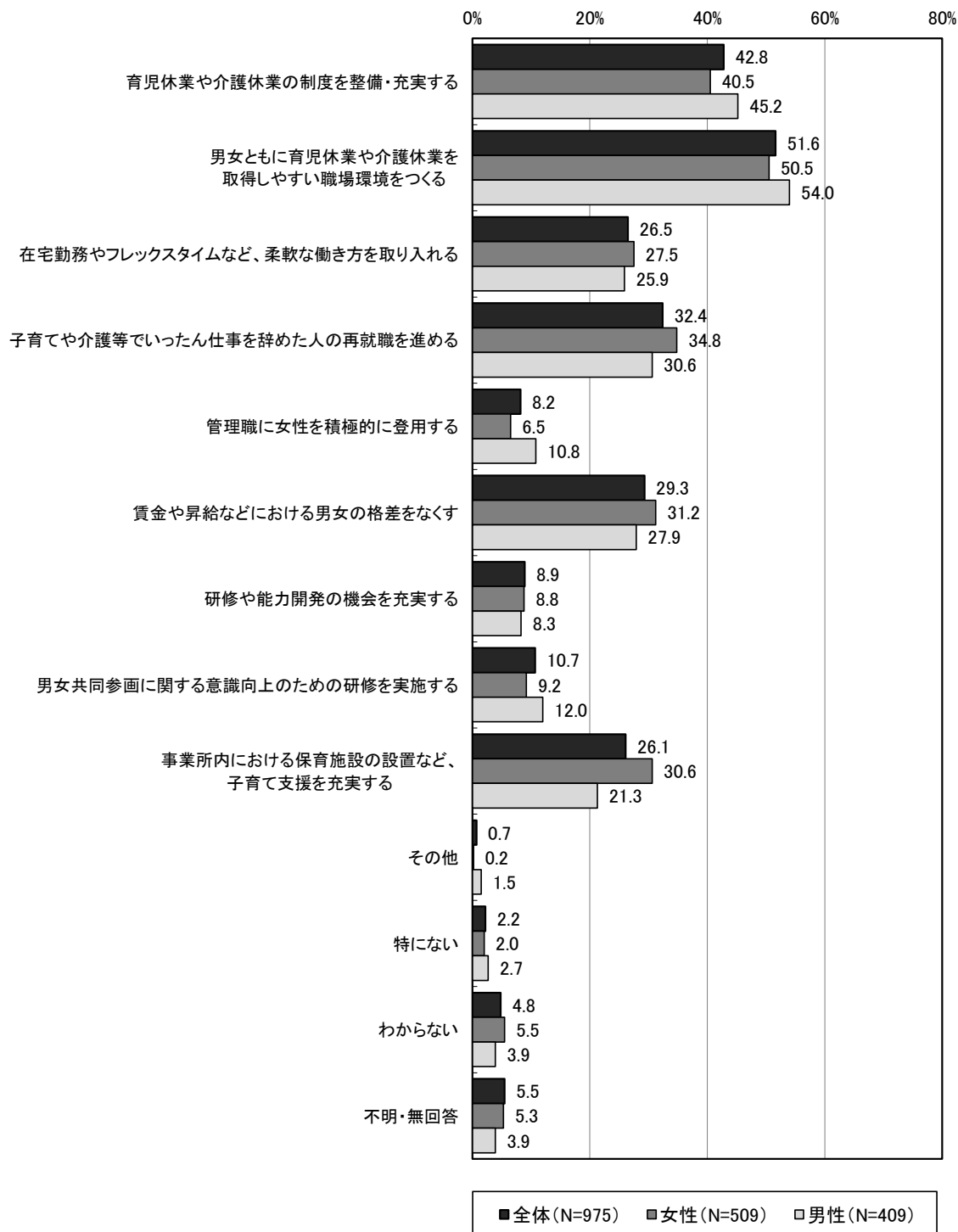


②企業として力を入れていくべきだと思うこと

全体では「男女ともに育児休業や介護休業を取得しやすい職場環境をつくる」が51.6%と最も高く、次いで「育児休業や介護休業の制度を整備・充実する」が42.8%となっています。

性別にみると、「事業所内における保育施設の設置など、子育て支援を充実する」が女性で30.6%と、男性の21.3%を9.3ポイント上回っており、男女で認識の差がみられます。

〈複数回答 ○は3つまで〉

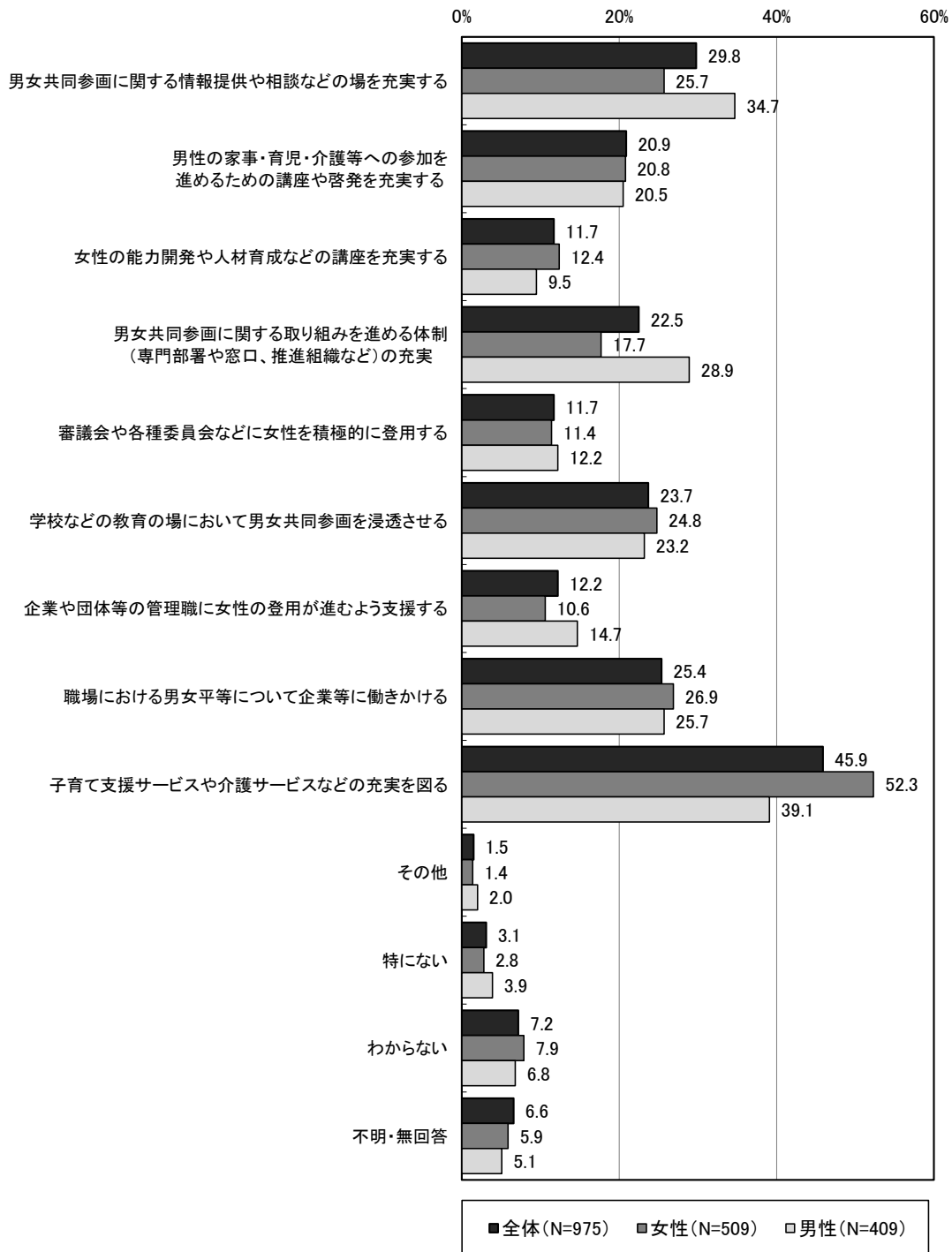


③行政として力を入れていくべきだと思うこと

全体では「子育て支援サービスや介護サービスなどの充実を図る」が45.9%と最も高く、次いで「男女共同参画に関する情報提供や相談などの場を充実する」が29.8%となっています。

性別にみると、「子育て支援サービスや介護サービスなどの充実を図る」が女性で52.3%と、男性の39.1%を13.2ポイント上回っています。また、「男女共同参画に関する情報提供や相談などの場を充実する」が男性で34.7%と、女性の25.7%を9.0ポイント上回っており、男女で認識の差がみられます。

〈複数回答 ○は3つまで〉



IV アンケート集計結果

1 単純集計結果

※SA(single answer) =単数回答

MA(multiple answer)=複数回答

問1 性別 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | 女性 | 509 | 52.2 |
| 2 | 男性 | 409 | 41.9 |
| | 不明・無回答 | 57 | 5.8 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問2 年齢 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | 20～29歳 | 49 | 5.0 |
| 2 | 30～39歳 | 118 | 12.1 |
| 3 | 40～49歳 | 151 | 15.5 |
| 4 | 50～59歳 | 138 | 14.2 |
| 5 | 60～69歳 | 228 | 23.4 |
| 6 | 70歳以上 | 259 | 26.6 |
| | 不明・無回答 | 32 | 3.3 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問3 職業 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------|-----|-------|
| 1 | 会社員・公務員 | 265 | 27.2 |
| 2 | 派遣・契約社員 | 26 | 2.7 |
| 3 | パート・アルバイト | 128 | 13.1 |
| 4 | パート・アルバイト(家族従業者を含む) | 62 | 6.4 |
| 5 | 自由業 | 7 | 0.7 |
| 6 | 家事専業 | 170 | 17.4 |
| 7 | 無職 | 254 | 26.1 |
| 8 | 学生 | 12 | 1.2 |
| 9 | その他 | 20 | 2.1 |
| | 不明・無回答 | 31 | 3.2 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問4 婚姻状況 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|-----|-------|
| 1 | 既婚(配偶者あり) | 661 | 67.8 |
| 2 | 既婚(配偶者なし死別・離別) | 119 | 12.2 |
| 3 | 結婚していないがパートナーと暮らしている | 6 | 0.6 |
| 4 | 未婚 | 107 | 11.0 |
| | 不明・無回答 | 82 | 8.4 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問4-1 共働きをしているか (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | している | 239 | 35.8 |
| 2 | していない | 348 | 52.2 |
| | 不明・無回答 | 80 | 12.0 |
| | サンプル数 | 667 | 100.0 |

問5 子どもの有無 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------|-----|-------|
| 1 | 同居している子どもがいる | 476 | 48.8 |
| 2 | 子どもはいるが同居していない | 301 | 30.9 |
| 3 | 子どもはいない | 162 | 16.6 |
| | 不明・無回答 | 36 | 3.7 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問6 家族構成 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | 単身世帯 | 82 | 8.4 |
| 2 | 1世代世帯 | 283 | 29.0 |
| 3 | 2世代世帯 | 467 | 47.9 |
| 4 | 3世代世帯 | 90 | 9.2 |
| 5 | その他 | 13 | 1.3 |
| | 不明・無回答 | 40 | 4.1 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問7A そうじ・洗濯などの家事 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------|-----|-------|
| 1 | すべて女性が担っている | 378 | 38.8 |
| 2 | 主に女性が担っていて、男性は手伝う程度 | 361 | 37.0 |
| 3 | 女性・男性同じくらい | 85 | 8.7 |
| 4 | 主に男性が担っていて、女性は手伝う程度 | 18 | 1.8 |
| 5 | すべて男性が担っている | 14 | 1.4 |
| 6 | 家族構成上、自分だけが該当 | 59 | 6.1 |
| 7 | 該当しない | 17 | 1.7 |
| | 不明・無回答 | 43 | 4.4 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問7B 食事のしたく (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------|-----|-------|
| 1 | すべて女性が担っている | 504 | 51.7 |
| 2 | 主に女性が担っていて、男性は手伝う程度 | 263 | 27.0 |
| 3 | 女性・男性同じくらい | 52 | 5.3 |
| 4 | 主に男性が担っていて、女性は手伝う程度 | 18 | 1.8 |
| 5 | すべて男性が担っている | 15 | 1.5 |
| 6 | 家族構成上、自分だけが該当 | 59 | 6.1 |
| 7 | 該当しない | 22 | 2.3 |
| | 不明・無回答 | 42 | 4.3 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問7C 日用品の買物 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------|-----|-------|
| 1 | すべて女性が担っている | 311 | 31.9 |
| 2 | 主に女性が担っていて、男性は手伝う程度 | 375 | 38.5 |
| 3 | 女性・男性同じくらい | 122 | 12.5 |
| 4 | 主に男性が担っていて、女性は手伝う程度 | 19 | 1.9 |
| 5 | すべて男性が担っている | 20 | 2.1 |
| 6 | 家族構成上、自分だけが該当 | 61 | 6.3 |
| 7 | 該当しない | 19 | 1.9 |
| | 不明・無回答 | 48 | 4.9 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問7D 家や車など高額なものの購入 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------|-----|-------|
| 1 | すべて女性が担っている | 48 | 4.9 |
| 2 | 主に女性が担っていて、男性は手伝う程度 | 42 | 4.3 |
| 3 | 女性・男性同じくらい | 278 | 28.5 |
| 4 | 主に男性が担っていて、女性は手伝う程度 | 240 | 24.6 |
| 5 | すべて男性が担っている | 179 | 18.4 |
| 6 | 家族構成上、自分だけが該当 | 45 | 4.6 |
| 7 | 該当しない | 82 | 8.4 |
| | 不明・無回答 | 61 | 6.3 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問7E 子どもの身の回りの世話 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------|-----|-------|
| 1 | すべて女性が担っている | 181 | 18.6 |
| 2 | 主に女性が担っていて、男性は手伝う程度 | 246 | 25.2 |
| 3 | 女性・男性同じくらい | 69 | 7.1 |
| 4 | 主に男性が担っていて、女性は手伝う程度 | 4 | 0.4 |
| 5 | すべて男性が担っている | 4 | 0.4 |
| 6 | 家族構成上、自分だけが該当 | 14 | 1.4 |
| 7 | 該当しない | 377 | 38.7 |
| | 不明・無回答 | 80 | 8.2 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問7F 子どものしつけ・教育 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------|-----|-------|
| 1 | すべて女性が担っている | 89 | 9.1 |
| 2 | 主に女性が担っていて、男性は手伝う程度 | 225 | 23.1 |
| 3 | 女性・男性同じくらい | 168 | 17.2 |
| 4 | 主に男性が担っていて、女性は手伝う程度 | 8 | 0.8 |
| 5 | すべて男性が担っている | 5 | 0.5 |
| 6 | 家族構成上、自分だけが該当 | 10 | 1.0 |
| 7 | 該当しない | 389 | 39.9 |
| | 不明・無回答 | 81 | 8.3 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問7G 親の介護 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------|-----|-------|
| 1 | すべて女性が担っている | 55 | 5.6 |
| 2 | 主に女性が担っていて、男性は手伝う程度 | 78 | 8.0 |
| 3 | 女性・男性同じくらい | 58 | 5.9 |
| 4 | 主に男性が担っていて、女性は手伝う程度 | 10 | 1.0 |
| 5 | すべて男性が担っている | 10 | 1.0 |
| 6 | 家族構成上、自分だけが該当 | 13 | 1.3 |
| 7 | 該当しない | 662 | 67.9 |
| | 不明・無回答 | 89 | 9.1 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問7H 自治会などの地域活動への参加 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------|-----|-------|
| 1 | すべて女性が担っている | 179 | 18.4 |
| 2 | 主に女性が担っていて、男性は手伝う程度 | 172 | 17.6 |
| 3 | 女性・男性同じくらい | 161 | 16.5 |
| 4 | 主に男性が担っていて、女性は手伝う程度 | 111 | 11.4 |
| 5 | すべて男性が担っている | 56 | 5.7 |
| 6 | 家族構成上、自分だけが該当 | 51 | 5.2 |
| 7 | 該当しない | 181 | 18.6 |
| | 不明・無回答 | 64 | 6.6 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問8 平日に家事・育児・介護などに携わる平均的な時間 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-------------|-----|-------|
| 1 | まったく携わっていない | 167 | 17.1 |
| 2 | 30分未満 | 132 | 13.5 |
| 3 | 30分～1時間未満 | 129 | 13.2 |
| 4 | 1時間～3時間未満 | 241 | 24.7 |
| 5 | 3時間～5時間未満 | 156 | 16.0 |
| 6 | 5時間以上 | 100 | 10.3 |
| | 不明・無回答 | 50 | 5.1 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問9 生活の中で、実際に優先しているもの (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | 仕事 | 383 | 39.3 |
| 2 | 家庭生活 | 539 | 55.3 |
| 3 | 地域の生活 | 82 | 8.4 |
| 4 | 個人の生活 | 395 | 40.5 |
| 5 | その他 | 33 | 3.4 |
| 6 | わからない | 33 | 3.4 |
| | 不明・無回答 | 39 | 4.0 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問10 生活の中で、理想として優先したいもの (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | 仕事 | 182 | 18.7 |
| 2 | 家庭生活 | 573 | 58.8 |
| 3 | 地域の生活 | 97 | 9.9 |
| 4 | 個人の生活 | 517 | 53.0 |
| 5 | その他 | 24 | 2.5 |
| 6 | わからない | 52 | 5.3 |
| | 不明・無回答 | 40 | 4.1 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問11 地域の活動に参加した経験はありますか (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------------------|-----|-------|
| 1 | 現在参加している | 276 | 28.3 |
| 2 | かつて参加していたが現在はしていない | 339 | 34.8 |
| 3 | 参加したことはない | 280 | 28.7 |
| | 不明・無回答 | 80 | 8.2 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問11-1A 参加している活動 (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------------------------|-----|-------|
| 1 | PTAや子ども会 | 252 | 41.0 |
| 2 | 町内会や自治会 | 409 | 66.5 |
| 3 | 老人クラブ(シニアクラブ)や高齢者の会 | 45 | 7.3 |
| 4 | NPOやボランティア団体など民間の非営利活動団体 | 72 | 11.7 |
| 5 | 教養・趣味・スポーツのサークル | 211 | 34.3 |
| 6 | その他 | 35 | 5.7 |
| | 不明・無回答 | 38 | 6.2 |
| | サンプル数 | 615 | 100.0 |

問11-1B 今後参加したい活動 (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------------------------|-----|-------|
| 1 | PTAや子ども会 | 29 | 4.7 |
| 2 | 町内会や自治会 | 102 | 16.6 |
| 3 | 老人クラブ(シニアクラブ)や高齢者の会 | 48 | 7.8 |
| 4 | NPOやボランティア団体など民間の非営利活動団体 | 61 | 9.9 |
| 5 | 教養・趣味・スポーツのサークル | 206 | 33.5 |
| 6 | その他 | 25 | 4.1 |
| | 不明・無回答 | 294 | 47.8 |
| | サンプル数 | 615 | 100.0 |

問11-2 地域活動の中で、男女共同参画の視点からどのような問題があると思いますか (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-----------------------------|-----|-------|
| 1 | 女性のみがお茶くみや片づけなどの雑務をしている | 63 | 10.2 |
| 2 | 仕事をもつ男性の地域活動への参加が少ない | 264 | 42.9 |
| 3 | 役職には男性が就き、女性は補助的な役割であることが多い | 116 | 18.9 |
| 4 | 女性が役職に就きたがらない | 90 | 14.6 |
| 5 | 女性が発言しづらい、表に出づらいう雰囲気がある | 59 | 9.6 |
| 6 | その他 | 21 | 3.4 |
| 7 | 特に問題だと感じることはない | 163 | 26.5 |
| 8 | わからない | 78 | 12.7 |
| | 不明・無回答 | 51 | 8.3 |
| | サンプル数 | 615 | 100.0 |

問12 防災・災害復興対策で男女共同参画の視点に配慮して取り組む必要があると思うこと (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------------------------|-----|-------|
| 1 | 自主防災組織へ女性が参画すること | 115 | 11.8 |
| 2 | 避難所の設備 | 424 | 43.5 |
| 3 | 避難所運営の責任者に女性が配置され、被災者対応に女性の視点が入ること | 219 | 22.5 |
| 4 | 乳幼児、高齢者、障がい者、病人、女性のニーズの把握や物資を支給する際の配慮 | 405 | 41.5 |
| 5 | 災害時の救援医療体制 | 284 | 29.1 |
| 6 | 被災者に対する相談体制 | 84 | 8.6 |
| 7 | 防災計画・復興計画の策定過程、防災会議に女性が参画すること | 106 | 10.9 |
| 8 | 緊急的な保育所の設置 | 45 | 4.6 |
| 9 | 特に必要だと思うことはない | 41 | 4.2 |
| 10 | その他 | 9 | 0.9 |
| | 不明・無回答 | 53 | 5.4 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問13 ご家族が介護を必要とするようになった場合の担い手について、あなたはどのように考えますか (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--|-----|-------|
| 1 | 男性も女性も同じように介護した方がよい | 352 | 36.1 |
| 2 | 女性に過剰な負担がかからないように、男性もできるだけ介護にかかわるほうがよい | 451 | 46.3 |
| 3 | 就業時間の現状などからみて、女性に介護の負担が集中するのはやむを得ない | 55 | 5.6 |
| 4 | 男性が介護する方がよい | 2 | 0.2 |
| 5 | 女性が介護する方がよい | 16 | 1.6 |
| 6 | その他 | 27 | 2.8 |
| 7 | わからない | 37 | 3.8 |
| | 不明・無回答 | 35 | 3.6 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問14A 家庭生活 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|-----|-------|
| 1 | 男性の方が優遇されている | 146 | 15.0 |
| 2 | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 360 | 36.9 |
| 3 | 平等である | 273 | 28.0 |
| 4 | どちらかといえば女性の方が優遇されている | 52 | 5.3 |
| 5 | 女性の方が優遇されている | 22 | 2.3 |
| 6 | わからない | 65 | 6.7 |
| | 不明・無回答 | 57 | 5.8 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問14B 職場 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|-----|-------|
| 1 | 男性の方が優遇されている | 196 | 20.1 |
| 2 | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 374 | 38.4 |
| 3 | 平等である | 143 | 14.7 |
| 4 | どちらかといえば女性の方が優遇されている | 39 | 4.0 |
| 5 | 女性の方が優遇されている | 17 | 1.7 |
| 6 | わからない | 128 | 13.1 |
| | 不明・無回答 | 78 | 8.0 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問14C 学校教育の場 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|-----|-------|
| 1 | 男性の方が優遇されている | 26 | 2.7 |
| 2 | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 143 | 14.7 |
| 3 | 平等である | 437 | 44.8 |
| 4 | どちらかといえば女性の方が優遇されている | 32 | 3.3 |
| 5 | 女性の方が優遇されている | 11 | 1.1 |
| 6 | わからない | 244 | 25.0 |
| | 不明・無回答 | 82 | 8.4 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問14D 地域活動の場 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|-----|-------|
| 1 | 男性の方が優遇されている | 55 | 5.6 |
| 2 | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 295 | 30.3 |
| 3 | 平等である | 275 | 28.2 |
| 4 | どちらかといえば女性の方が優遇されている | 49 | 5.0 |
| 5 | 女性の方が優遇されている | 8 | 0.8 |
| 6 | わからない | 213 | 21.8 |
| | 不明・無回答 | 80 | 8.2 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問14E 政治の場 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|-----|-------|
| 1 | 男性の方が優遇されている | 297 | 30.5 |
| 2 | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 376 | 38.6 |
| 3 | 平等である | 101 | 10.4 |
| 4 | どちらかといえば女性の方が優遇されている | 7 | 0.7 |
| 5 | 女性の方が優遇されている | 7 | 0.7 |
| 6 | わからない | 112 | 11.5 |
| | 不明・無回答 | 75 | 7.7 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問14F 法律や制度の上 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|-----|-------|
| 1 | 男性の方が優遇されている | 121 | 12.4 |
| 2 | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 296 | 30.4 |
| 3 | 平等である | 266 | 27.3 |
| 4 | どちらかといえば女性の方が優遇されている | 40 | 4.1 |
| 5 | 女性の方が優遇されている | 12 | 1.2 |
| 6 | わからない | 159 | 16.3 |
| | 不明・無回答 | 81 | 8.3 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問14G 社会通念・慣習・しきたりなど (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|-----|-------|
| 1 | 男性の方が優遇されている | 190 | 19.5 |
| 2 | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 466 | 47.8 |
| 3 | 平等である | 122 | 12.5 |
| 4 | どちらかといえば女性の方が優遇されている | 21 | 2.2 |
| 5 | 女性の方が優遇されている | 4 | 0.4 |
| 6 | わからない | 101 | 10.4 |
| | 不明・無回答 | 71 | 7.3 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問14H 社会全体として (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|-----|-------|
| 1 | 男性の方が優遇されている | 117 | 12.0 |
| 2 | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 537 | 55.1 |
| 3 | 平等である | 127 | 13.0 |
| 4 | どちらかといえば女性の方が優遇されている | 24 | 2.5 |
| 5 | 女性の方が優遇されている | 8 | 0.8 |
| 6 | わからない | 92 | 9.4 |
| | 不明・無回答 | 70 | 7.2 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問15 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方についてどう思いますか (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------|-----|-------|
| 1 | 賛成 | 91 | 9.3 |
| 2 | どちらかといえば賛成 | 384 | 39.4 |
| 3 | どちらかといえば反対 | 188 | 19.3 |
| 4 | 反対 | 125 | 12.8 |
| 5 | わからない | 147 | 15.1 |
| | 不明・無回答 | 40 | 4.1 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問16 女性が職業をもつことについて、どう思いますか (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------------------|-----|-------|
| 1 | 女性は職業をもたない方がよい | 10 | 1.0 |
| 2 | 結婚するまでは、職業をもつ方がよい | 48 | 4.9 |
| 3 | 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい | 55 | 5.6 |
| 4 | 子どもができた後、その後、子どもが大きくなったら再び職業をもつ | 434 | 44.5 |
| 5 | 子どもができて、ずっと職業をもち続ける方がよい | 274 | 28.1 |
| 6 | その他 | 70 | 7.2 |
| 7 | わからない | 43 | 4.4 |
| | 不明・無回答 | 41 | 4.2 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問17 男女がともに働きやすい環境をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------------------|-----|-------|
| 1 | 男女がともに育児休業、介護休業を取りやすくする | 589 | 60.4 |
| 2 | 保育所、放課後児童クラブなどの充実を図る | 464 | 47.6 |
| 3 | 地域で子育てや介護支援ができるネットワークをつくる | 293 | 30.1 |
| 4 | 労働時間の短縮や在宅勤務など多様な働き方ができる | 427 | 43.8 |
| 5 | 施設整備、介護保険サービスなど高齢者福祉を充実させる | 352 | 36.1 |
| 6 | 子育てや介護のための離職後、職場復帰ができる制度をつくる | 514 | 52.7 |
| 7 | 能力開発のための訓練やセミナーを開催する | 113 | 11.6 |
| 8 | 家族の積極的な支援や協力がある | 306 | 31.4 |
| 9 | 賞金などの待遇面における雇用形態による格差をなくす | 340 | 34.9 |
| 10 | その他 | 23 | 2.4 |
| | 不明・無回答 | 48 | 4.9 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問18 学校教育の場において男女共同参画を推進するために、どのような取り組みをすればよいと思いますか (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------------------------|-----|-------|
| 1 | 学校生活において、児童・生徒の性別による役割分担をなくす | 286 | 29.3 |
| 2 | 男女共同参画に関する授業を充実する | 260 | 26.7 |
| 3 | 性別に関わらず、個人の能力、個性、希望を重んじた進路指導を行う | 643 | 65.9 |
| 4 | 男女の人権・生き方等を含んだ性教育を実施する | 249 | 25.5 |
| 5 | 教職員に対して、男女共同参画に関する研修を充実する | 263 | 27.0 |
| 6 | 校長や教頭に女性を増やしたり、教員を男女バランスよく配置する | 259 | 26.6 |
| 7 | 保護者などへ男女共同参画の啓発を行う | 154 | 15.8 |
| 8 | その他 | 21 | 2.2 |
| 9 | わからない | 97 | 9.9 |
| | 不明・無回答 | 38 | 3.9 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問19 女の子の場合 (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-------------------------|-----|-------|
| 1 | 家事能力(料理、掃除など)のある子に育てほしい | 623 | 63.9 |
| 2 | 経済力のある子に育てほしい | 330 | 33.8 |
| 3 | リーダーシップのある子に育てほしい | 94 | 9.6 |
| 4 | 4年制大学以上に進学させたい | 107 | 11.0 |
| 5 | 性別にとらわれず個性を伸ばすように育てたい | 683 | 70.1 |
| 6 | 女の子は女らしく育てほしい | 309 | 31.7 |
| 7 | その他 | 19 | 1.9 |
| | 不明・無回答 | 53 | 5.4 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問19 男の子の場合 (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-------------------------|-----|-------|
| 1 | 家事能力(料理、掃除など)のある子に育てほしい | 297 | 30.5 |
| 2 | 経済力のある子に育てほしい | 604 | 61.9 |
| 3 | リーダーシップのある子に育てほしい | 340 | 34.9 |
| 4 | 4年制大学以上に進学させたい | 178 | 18.3 |
| 5 | 性別にとらわれず個性を伸ばすように育てたい | 564 | 57.8 |
| 6 | 男の子は男らしく育てほしい | 297 | 30.5 |
| 7 | その他 | 19 | 1.9 |
| | 不明・無回答 | 48 | 4.9 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問20A ながる、ける、引きずり回すなどの暴力をふるう (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------|-----|-------|
| 1 | どんな場合でもDVにあたる | 858 | 88.0 |
| 2 | DVの場合とそうでない場合がある | 58 | 5.9 |
| 3 | DVにあたるとは思わない | 4 | 0.4 |
| | 不明・無回答 | 55 | 5.6 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問20B 大声でどなったり、刃物などを持ち出しておどす (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------|-----|-------|
| 1 | どんな場合でもDVにあたる | 825 | 84.6 |
| 2 | DVの場合とそうでない場合がある | 82 | 8.4 |
| 3 | DVにあたるとは思わない | 5 | 0.5 |
| | 不明・無回答 | 63 | 6.5 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問20C 何を言っても長期間無視し続ける (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------|-----|-------|
| 1 | どんな場合でもDVにあたる | 339 | 34.8 |
| 2 | DVの場合とそうでない場合がある | 466 | 47.8 |
| 3 | DVにあたるとは思わない | 90 | 9.2 |
| | 不明・無回答 | 80 | 8.2 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問20D 携帯電話やメールをチェックしたり、外出や人付き合いを制限する (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------|-----|-------|
| 1 | どんな場合でもDVにあたる | 324 | 33.2 |
| 2 | DVの場合とそうでない場合がある | 471 | 48.3 |
| 3 | DVにあたるとは思わない | 105 | 10.8 |
| | 不明・無回答 | 75 | 7.7 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問20E 嫌がっているのに性的な行為を強要したり、避妊に協力しない (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------|-----|-------|
| 1 | どんな場合でもDVにあたる | 616 | 63.2 |
| 2 | DVの場合とそうでない場合がある | 250 | 25.6 |
| 3 | DVにあたるとは思わない | 36 | 3.7 |
| | 不明・無回答 | 73 | 7.5 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問20F 見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------|-----|-------|
| 1 | どんな場合でもDVにあたる | 527 | 54.1 |
| 2 | DVの場合とそうでない場合がある | 296 | 30.4 |
| 3 | DVにあたるとは思わない | 73 | 7.5 |
| | 不明・無回答 | 79 | 8.1 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問20G 「誰のおかげで食べていけると思っているんだ」「甲斐性なし」「おまえはバカだ」と相手へののしる (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------|-----|-------|
| 1 | どんな場合でもDVにあたる | 624 | 64.0 |
| 2 | DVの場合とそうでない場合がある | 250 | 25.6 |
| 3 | DVにあたるとは思わない | 31 | 3.2 |
| | 不明・無回答 | 70 | 7.2 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問20H 給料を取り上げたり、生活費を渡さないなど経済的圧迫をする (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------|-----|-------|
| 1 | どんな場合でもDVにあたる | 676 | 69.3 |
| 2 | DVの場合とそうでない場合がある | 205 | 21.0 |
| 3 | DVにあたるとは思わない | 28 | 2.9 |
| | 不明・無回答 | 66 | 6.8 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問21 DVを受けた経験 (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | ある | 56 | 5.7 |
| 2 | ない | 879 | 90.2 |
| | 不明・無回答 | 40 | 4.1 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問21-1 DVを受けた場合に誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|----------------------|----|-------|
| 1 | 相談しようとは思わなかった | 8 | 14.3 |
| 2 | 相談したかったが、相談しなかった | 18 | 32.1 |
| 3 | 公的な相談機関に相談した | 2 | 3.6 |
| 4 | 民間の相談機関に相談した | 3 | 5.4 |
| 5 | 弁護士、医師、カウンセラーなどに相談した | 1 | 1.8 |
| 6 | 家族、友人、先生などに相談した | 22 | 39.3 |
| 7 | その他 | 6 | 10.7 |
| | 不明・無回答 | 2 | 3.6 |
| | サンプル数 | 56 | 100.0 |

問21-2 相談しなかった理由 (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------------|----|-------|
| 1 | どこ(誰)に相談してよいのかわからなかった | 7 | 26.9 |
| 2 | 相談してもむだだと思った | 12 | 46.2 |
| 3 | 相談したことがわかると、仕返しされると思った | 5 | 19.2 |
| 4 | 自分さえ我慢すればいいと思った | 15 | 57.7 |
| 5 | 世間体が悪いと思った | 7 | 26.9 |
| 6 | 他人を巻き込みたくなかった | 8 | 30.8 |
| 7 | そのことについて思い出さなくなかった | 1 | 3.8 |
| 8 | 自分にも悪いところがあると思った | 5 | 19.2 |
| 9 | 相手の行為は愛情の表現だと思った | 0 | 0.0 |
| 10 | 相談するほどのことではないと思った | 3 | 11.5 |
| 11 | その他 | 4 | 15.4 |
| | 不明・無回答 | 0 | 0.0 |
| | サンプル数 | 26 | 100.0 |

問22 DVについて相談できる窓口があることを知っていますか (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | 知っている | 461 | 47.3 |
| 2 | 知らない | 398 | 40.8 |
| | 不明・無回答 | 116 | 11.9 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問22-1 相談できる窓口についてどのようなところを知っていますか (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-----------------|-----|-------|
| 1 | 尾張旭市の相談窓口 | 277 | 60.1 |
| 2 | 配偶者暴力相談支援センター | 138 | 29.9 |
| 3 | 警察署 | 373 | 80.9 |
| 4 | 民間の団体や機関 | 161 | 34.9 |
| 5 | 法務局、人権擁護委員、法テラス | 88 | 19.1 |
| 6 | その他 | 9 | 2.0 |
| | 不明・無回答 | 2 | 0.4 |
| | サンプル数 | 461 | 100.0 |

問23 男女共同参画という言葉を知っていましたか (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-----------------------|-----|-------|
| 1 | 言葉の意味を知っていた | 366 | 37.5 |
| 2 | 意味は知らないが、言葉は聞いたことがあった | 341 | 35.0 |
| 3 | まったく知らなかった | 219 | 22.5 |
| | 不明・無回答 | 49 | 5.0 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問24 この10年くらいの間に、男女共同参画は進んだと思いますか (SA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---------------|-----|-------|
| 1 | かなり進んだと思う | 86 | 8.8 |
| 2 | やや進んだと思う | 304 | 31.2 |
| 3 | あまり進んでいないと思う | 178 | 18.3 |
| 4 | まったく進んでいないと思う | 28 | 2.9 |
| 5 | わからない | 331 | 33.9 |
| | 不明・無回答 | 48 | 4.9 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問25① 市民として力を入れていくべきだと思うこと (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-----------------------------|-----|-------|
| 1 | 性別に基づく固定的な習慣、しきたりなどを見直す | 341 | 35.0 |
| 2 | 家庭において、男女平等を基本とする子育てや教育を行う | 345 | 35.4 |
| 3 | 性別に関わらず、家事や育児、介護などに積極的に関わる | 514 | 52.7 |
| 4 | 職場での男女共同参画や、仕事と生活の両立を進める | 341 | 35.0 |
| 5 | 地域活動などにおいて、活動の中の男女共同参画に配慮する | 188 | 19.3 |
| 6 | 男女共同参画について学習する | 225 | 23.1 |
| 7 | その他 | 6 | 0.6 |
| 8 | 特にない | 38 | 3.9 |
| 9 | わからない | 82 | 8.4 |
| | 不明・無回答 | 50 | 5.1 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問25② 企業として力を入れていくべきだと思うこと (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-------------------------------|-----|-------|
| 1 | 育児休業や介護休業の制度を整備・充実する | 417 | 42.8 |
| 2 | 男女ともに育児休業や介護休業を取得しやすい職場環境をつくる | 503 | 51.6 |
| 3 | 在宅勤務やフレックスタイムなど、柔軟な働き方を取り入れる | 258 | 26.5 |
| 4 | 子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職を進める | 316 | 32.4 |
| 5 | 管理職に女性を積極的に登用する | 80 | 8.2 |
| 6 | 賃金や昇進などにおける男女の格差をなくす | 286 | 29.3 |
| 7 | 研修や能力開発の機会を充実する | 87 | 8.9 |
| 8 | 男女共同参画に関する意識向上のための研修を実施する | 104 | 10.7 |
| 9 | 事業所内における保育施設の設置など、子育て支援を充実する | 254 | 26.1 |
| 10 | その他 | 7 | 0.7 |
| 11 | 特にない | 21 | 2.2 |
| 12 | わからない | 47 | 4.8 |
| | 不明・無回答 | 54 | 5.5 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

問25③ 行政として力を入れていくべきだと思うこと (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|---|-----|-------|
| 1 | 男女共同参画に関する情報提供や相談などの場を充実する | 291 | 29.8 |
| 2 | 男性の家事・育児・介護等への参加を進めるための講座や啓発を充実する | 204 | 20.9 |
| 3 | 女性の能力開発や人材育成などの講座を充実する | 114 | 11.7 |
| 4 | 男女共同参画に関する取り組みを進める体制(専門部署や窓口、推進組織など)の充実 | 219 | 22.5 |
| 5 | 審議会や各種委員会などに女性を積極的に登用する | 114 | 11.7 |
| 6 | 学校などの教育の場において男女共同参画を浸透させる | 231 | 23.7 |
| 7 | 企業や団体等の管理職に女性の登用が進むよう支援する | 119 | 12.2 |
| 8 | 職場における男女平等について企業等に働きかける | 248 | 25.4 |
| 9 | 子育て支援サービスや介護サービスなどの充実を図る | 448 | 45.9 |
| 10 | その他 | 15 | 1.5 |
| 11 | 特にない | 30 | 3.1 |
| 12 | わからない | 70 | 7.2 |
| | 不明・無回答 | 64 | 6.6 |
| | サンプル数 | 975 | 100.0 |

2 性別・年齢別集計結果(抜粋)

問8 平日に家事・育児・介護などに携わる平均的な時間(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | まったく携 わっていない | 30分未満 | 30分～1時 間未満 | 1時間～3時 間未満 | 3時間～5時 間未満 | 5時間以上 | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-----------------|-------------|---------------|---------------|---------------|------------|-----------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 47 9.2 | 19 3.7 | 35 6.9 | 167 32.8 | 138 27.1 | 92 18.1 | 11 2.2 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 14 42.4 | 8 24.2 | 7 21.2 | 2 6.1 | 1 3.0 | 1 3.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 5 6.8 | 4 5.4 | 2 2.7 | 12 16.2 | 16 21.6 | 34 45.9 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 4 4.7 | 0 0.0 | 3 3.5 | 25 29.1 | 33 38.4 | 20 23.3 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 0 0.0 | 2 2.5 | 9 11.4 | 39 49.4 | 21 26.6 | 8 10.1 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 2 1.7 | 3 2.6 | 5 4.3 | 46 39.7 | 43 37.1 | 15 12.9 | 2 1.7 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 22 18.2 | 2 1.7 | 9 7.4 | 43 35.5 | 24 19.8 | 14 11.6 | 7 5.8 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 113 27.6 | 110 26.9 | 90 22.0 | 64 15.6 | 13 3.2 | 8 2.0 | 11 2.7 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 7 43.8 | 6 37.5 | 1 6.3 | 2 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 8 18.6 | 14 32.6 | 11 25.6 | 8 18.6 | 2 4.7 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 11 17.5 | 22 34.9 | 12 19.0 | 13 20.6 | 2 3.2 | 2 3.2 | 1 1.6 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 17 29.3 | 18 31.0 | 12 20.7 | 9 15.5 | 1 1.7 | 1 1.7 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 34 33.0 | 22 21.4 | 31 30.1 | 12 11.7 | 2 1.9 | 2 1.9 | 0 0.0 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 34 28.1 | 28 23.1 | 21 17.4 | 20 16.5 | 6 5.0 | 2 1.7 | 10 8.3 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 20.0 | 0 0.0 |

問9 生活の中で、実際に優先しているもの(MA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | 仕事 | 家庭生活 | 地域の生活 | 個人の生活 | その他 | わからない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------|-------------|------------|-------------|-----------|-----------|----------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 177 34.8 | 342 67.2 | 44 8.6 | 190 37.3 | 21 4.1 | 12 2.4 | 7 1.4 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 22 66.7 | 6 18.2 | 0 0.0 | 21 63.6 | 4 12.1 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 38 51.4 | 56 75.7 | 2 2.7 | 10 13.5 | 2 2.7 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 50 58.1 | 61 70.9 | 5 5.8 | 19 22.1 | 2 2.3 | 1 1.2 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 35 44.3 | 59 74.7 | 4 5.1 | 32 40.5 | 3 3.8 | 2 2.5 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 24 20.7 | 85 73.3 | 13 11.2 | 55 47.4 | 5 4.3 | 1 0.9 | 0 0.0 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 8 6.6 | 75 62.0 | 20 16.5 | 53 43.8 | 5 4.1 | 8 6.6 | 7 5.8 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 196 47.9 | 182 44.5 | 36 8.8 | 186 45.5 | 11 2.7 | 19 4.6 | 5 1.2 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 9 56.3 | 5 31.3 | 0 0.0 | 9 56.3 | 2 12.5 | 1 6.3 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 32 74.4 | 16 37.2 | 1 2.3 | 15 34.9 | 2 4.7 | 1 2.3 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 51 81.0 | 32 50.8 | 4 6.3 | 23 36.5 | 0 0.0 | 2 3.2 | 1 1.6 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 51 87.9 | 23 39.7 | 1 1.7 | 18 31.0 | 2 3.4 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 42 40.8 | 51 49.5 | 11 10.7 | 49 47.6 | 1 1.0 | 4 3.9 | 0 0.0 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 11 9.1 | 55 45.5 | 19 15.7 | 69 57.0 | 2 1.7 | 11 9.1 | 4 3.3 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 3 60.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |

問10 生活の中で、理想として優先したいもの(MA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | 仕事 | 家庭生活 | 地域の生活 | 個人の生活 | その他 | わからない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------|-------------|------------|-------------|-----------|-----------|----------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 74 14.5 | 324 63.7 | 46 9.0 | 280 55.0 | 11 2.2 | 24 4.7 | 9 1.8 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 9 27.3 | 13 39.4 | 2 6.1 | 26 78.8 | 1 3.0 | 5 15.2 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 11 14.9 | 56 75.7 | 2 2.7 | 26 35.1 | 2 2.7 | 3 4.1 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 19 22.1 | 64 74.4 | 1 1.2 | 40 46.5 | 2 2.3 | 1 1.2 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 18 22.8 | 49 62.0 | 3 3.8 | 52 65.8 | 0 0.0 | 2 2.5 | 1 1.3 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 14 12.1 | 79 68.1 | 17 14.7 | 67 57.8 | 4 3.4 | 3 2.6 | 2 1.7 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 3 2.5 | 63 52.1 | 21 17.4 | 69 57.0 | 2 1.7 | 10 8.3 | 6 5.0 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 101 24.7 | 234 57.2 | 47 11.5 | 218 53.3 | 12 2.9 | 26 6.4 | 4 1.0 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 5 31.3 | 8 50.0 | 0 0.0 | 12 75.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 11 25.6 | 26 60.5 | 2 4.7 | 18 41.9 | 3 7.0 | 3 7.0 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 23 36.5 | 44 69.8 | 5 7.9 | 28 44.4 | 1 1.6 | 2 3.2 | 1 1.6 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 26 44.8 | 35 60.3 | 6 10.3 | 36 62.1 | 1 1.7 | 1 1.7 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 27 26.2 | 56 54.4 | 15 14.6 | 50 48.5 | 1 1.0 | 9 8.7 | 0 0.0 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 9 7.4 | 64 52.9 | 19 15.7 | 72 59.5 | 4 3.3 | 11 9.1 | 3 2.5 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 0 0.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 2 40.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |

問11 地域の活動に参加した経験はありますか(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | 現在参加している | かつて参加していたが現在はしていない | 参加したことはない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------|--------------------|-------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 166 32.6 | 180 35.4 | 124 24.4 | 39 7.7 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 1 3.0 | 14 42.4 | 18 54.5 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 26 35.1 | 12 16.2 | 30 40.5 | 6 8.1 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 40 46.5 | 30 34.9 | 12 14.0 | 4 4.7 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 25 31.6 | 36 45.6 | 14 17.7 | 4 5.1 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 43 37.1 | 47 40.5 | 20 17.2 | 6 5.2 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 31 25.6 | 41 33.9 | 30 24.8 | 19 15.7 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 99 24.2 | 142 34.7 | 141 34.5 | 27 6.6 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 2 12.5 | 7 43.8 | 6 37.5 | 1 6.3 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 9 20.9 | 6 14.0 | 27 62.8 | 1 2.3 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 19 30.2 | 16 25.4 | 24 38.1 | 4 6.3 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 14 24.1 | 25 43.1 | 18 31.0 | 1 1.7 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 28 27.2 | 33 32.0 | 32 31.1 | 10 9.7 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 26 21.5 | 55 45.5 | 31 25.6 | 9 7.4 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 3 60.0 | 1 20.0 |

問15 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方についてどう思いますか(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | 賛成 | どちらかとい えば賛成 | どちらかとい えば反対 | 反対 | わからない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|------------|----------------|----------------|------------|------------|-----------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 36 7.1 | 177 34.8 | 117 23.0 | 75 14.7 | 86 16.9 | 18 3.5 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 1 3.0 | 7 21.2 | 9 27.3 | 8 24.2 | 8 24.2 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 8 10.8 | 19 25.7 | 17 23.0 | 10 13.5 | 17 23.0 | 3 4.1 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 3 3.5 | 26 30.2 | 17 19.8 | 19 22.1 | 15 17.4 | 6 7.0 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 4 5.1 | 20 25.3 | 28 35.4 | 13 16.5 | 12 15.2 | 2 2.5 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 6 5.2 | 49 42.2 | 25 21.6 | 20 17.2 | 15 12.9 | 1 0.9 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 14 11.6 | 56 46.3 | 21 17.4 | 5 4.1 | 19 15.7 | 6 5.0 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 53 13.0 | 188 46.0 | 58 14.2 | 44 10.8 | 56 13.7 | 10 2.4 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 0 0.0 | 5 31.3 | 4 25.0 | 2 12.5 | 5 31.3 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 4 9.3 | 16 37.2 | 7 16.3 | 6 14.0 | 10 23.3 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 7 11.1 | 25 39.7 | 14 22.2 | 9 14.3 | 8 12.7 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 8 13.8 | 25 43.1 | 6 10.3 | 6 10.3 | 12 20.7 | 1 1.7 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 12 11.7 | 60 58.3 | 13 12.6 | 8 7.8 | 8 7.8 | 2 1.9 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 21 17.4 | 56 46.3 | 13 10.7 | 12 9.9 | 13 10.7 | 6 5.0 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 1 20.0 | 1 20.0 | 1 20.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |

問20A なぐる、ける、引きずり回すなどの暴力をふるう(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | どんな場合でも DVにあたる | DVの場合とそうで ない場合がある | DVにあたるとは 思わない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------------|----------------------|------------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 457 89.8 | 22 4.3 | 3 0.6 | 27 5.3 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 29 87.9 | 4 12.1 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 68 91.9 | 5 6.8 | 0 0.0 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 80 93.0 | 3 3.5 | 2 2.3 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 76 96.2 | 2 2.5 | 0 0.0 | 1 1.3 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 109 94.0 | 4 3.4 | 0 0.0 | 3 2.6 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 95 78.5 | 4 3.3 | 1 0.8 | 21 17.4 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 358 87.5 | 35 8.6 | 1 0.2 | 15 3.7 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 13 81.3 | 3 18.8 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 41 95.3 | 2 4.7 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 56 88.9 | 7 11.1 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 55 94.8 | 3 5.2 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 93 90.3 | 10 9.7 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 97 80.2 | 9 7.4 | 1 0.8 | 14 11.6 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 3 60.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |

問20B 大声でどなったり、刃物などを持ち出しておどす(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | どんな場合でも DVにあたる | DVの場合とそうで ない場合がある | DVにあたるとは 思わない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------------|----------------------|------------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 437 85.9 | 38 7.5 | 4 0.8 | 30 5.9 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 31 93.9 | 2 6.1 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 66 89.2 | 7 9.5 | 0 0.0 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 77 89.5 | 6 7.0 | 2 2.3 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 73 92.4 | 5 6.3 | 0 0.0 | 1 1.3 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 106 91.4 | 6 5.2 | 0 0.0 | 4 3.4 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 84 69.4 | 12 9.9 | 2 1.7 | 23 19.0 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 349 85.3 | 39 9.5 | 1 0.2 | 20 4.9 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 14 87.5 | 2 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 39 90.7 | 3 7.0 | 0 0.0 | 1 2.3 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 55 87.3 | 8 12.7 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 50 86.2 | 8 13.8 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 92 89.3 | 8 7.8 | 0 0.0 | 3 2.9 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 95 78.5 | 10 8.3 | 1 0.8 | 15 12.4 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 4 80.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |

問20C 何を言っても長期間無視し続ける(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | どんな場合でも DVにあたる | DVの場合とそうで ない場合がある | DVにあたるとは 思わない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------------|----------------------|------------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 185 36.3 | 225 44.2 | 56 11.0 | 43 8.4 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 16 48.5 | 13 39.4 | 4 12.1 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 28 37.8 | 37 50.0 | 7 9.5 | 2 2.7 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 29 33.7 | 45 52.3 | 11 12.8 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 31 39.2 | 38 48.1 | 9 11.4 | 1 1.3 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 48 41.4 | 54 46.6 | 9 7.8 | 5 4.3 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 33 27.3 | 38 31.4 | 16 13.2 | 34 28.1 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 135 33.0 | 223 54.5 | 29 7.1 | 22 5.4 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 4 25.0 | 9 56.3 | 3 18.8 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 14 32.6 | 24 55.8 | 4 9.3 | 1 2.3 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 28 44.4 | 24 38.1 | 11 17.5 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 20 34.5 | 36 62.1 | 2 3.4 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 28 27.2 | 72 69.9 | 2 1.9 | 1 1.0 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 40 33.1 | 56 46.3 | 7 5.8 | 18 14.9 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 1 20.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 2 40.0 |

問20D 携帯電話やメールをチェックしたり、外出や人付き合いを制限する(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | どんな場合でも DVにあたる | DVの場合とそうで ない場合がある | DVにあたるとは 思わない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------------|----------------------|------------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 186 36.5 | 225 44.2 | 62 12.2 | 36 7.1 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 10 30.3 | 20 60.6 | 3 9.1 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 22 29.7 | 44 59.5 | 7 9.5 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 30 34.9 | 41 47.7 | 14 16.3 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 36 45.6 | 29 36.7 | 13 16.5 | 1 1.3 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 54 46.6 | 48 41.4 | 11 9.5 | 3 2.6 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 34 28.1 | 43 35.5 | 14 11.6 | 30 24.8 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 119 29.1 | 225 55.0 | 39 9.5 | 26 6.4 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 6 37.5 | 7 43.8 | 3 18.8 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 10 23.3 | 28 65.1 | 5 11.6 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 22 34.9 | 34 54.0 | 7 11.1 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 19 32.8 | 35 60.3 | 4 6.9 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 29 28.2 | 57 55.3 | 11 10.7 | 6 5.8 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 31 25.6 | 62 51.2 | 9 7.4 | 19 15.7 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 2 40.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |

問20E 嫌がっているのに性的な行為を強要したり、避妊に協力しない(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | どんな場合でも DVにあたる | DVの場合とそうで ない場合がある | DVにあたると思わない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------------|----------------------|-------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 335 65.8 | 118 23.2 | 20 3.9 | 36 7.1 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 26 78.8 | 6 18.2 | 1 3.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 54 73.0 | 19 25.7 | 0 0.0 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 59 68.6 | 21 24.4 | 5 5.8 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 55 69.6 | 21 26.6 | 2 2.5 | 1 1.3 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 79 68.1 | 29 25.0 | 4 3.4 | 4 3.4 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 62 51.2 | 22 18.2 | 8 6.6 | 29 24.0 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 255 62.3 | 115 28.1 | 15 3.7 | 24 5.9 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 10 62.5 | 5 31.3 | 0 0.0 | 1 6.3 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 32 74.4 | 10 23.3 | 1 2.3 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 48 76.2 | 13 20.6 | 2 3.2 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 44 75.9 | 13 22.4 | 1 1.7 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 54 52.4 | 40 38.8 | 6 5.8 | 3 2.9 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 63 52.1 | 34 28.1 | 5 4.1 | 19 15.7 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 4 80.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |

問20F 見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | どんな場合でも DVにあたる | DVの場合とそうで ない場合がある | DVにあたると思わない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------------|----------------------|-------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 282 55.4 | 150 29.5 | 40 7.9 | 37 7.3 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 18 54.5 | 13 39.4 | 2 6.1 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 44 59.5 | 23 31.1 | 6 8.1 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 50 58.1 | 25 29.1 | 10 11.6 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 47 59.5 | 25 31.6 | 6 7.6 | 1 1.3 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 69 59.5 | 34 29.3 | 8 6.9 | 5 4.3 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 54 44.6 | 30 24.8 | 8 6.6 | 29 24.0 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 220 53.8 | 130 31.8 | 31 7.6 | 28 6.8 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 10 62.5 | 4 25.0 | 1 6.3 | 1 6.3 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 30 69.8 | 10 23.3 | 3 7.0 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 44 69.8 | 13 20.6 | 6 9.5 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 36 62.1 | 20 34.5 | 2 3.4 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 46 44.7 | 43 41.7 | 8 7.8 | 6 5.8 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 52 43.0 | 38 31.4 | 11 9.1 | 20 16.5 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 2 40.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |

問20G「誰のおかげで食べていけると思っているんだ」「甲斐性なし」「おまえはバカだ」などと相手をののしる(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | どんな場合でも DVにあたる | DVの場合とそうで ない場合がある | DVIにあたるとは 思わない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------------|----------------------|-------------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 349 68.6 | 103 20.2 | 21 4.1 | 36 7.1 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 25 75.8 | 7 21.2 | 1 3.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 56 75.7 | 16 21.6 | 1 1.4 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 62 72.1 | 17 19.8 | 6 7.0 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 60 75.9 | 15 19.0 | 3 3.8 | 1 1.3 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 78 67.2 | 30 25.9 | 4 3.4 | 4 3.4 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 68 56.2 | 18 14.9 | 6 5.0 | 29 24.0 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 247 60.4 | 132 32.3 | 8 2.0 | 22 5.4 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 9 56.3 | 7 43.8 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 30 69.8 | 13 30.2 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 44 69.8 | 15 23.8 | 4 6.3 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 39 67.2 | 19 32.8 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 56 54.4 | 42 40.8 | 1 1.0 | 4 3.9 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 66 54.5 | 35 28.9 | 3 2.5 | 17 14.0 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 3 60.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |

問20H 給料を取り上げたり、生活費を渡さないなど経済的圧迫をする(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | どんな場合でも DVにあたる | DVの場合とそうで ない場合がある | DVIにあたるとは 思わない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-------------------|----------------------|-------------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 360 70.7 | 95 18.7 | 19 3.7 | 35 6.9 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 27 81.8 | 6 18.2 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 57 77.0 | 14 18.9 | 2 2.7 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 67 77.9 | 11 12.8 | 7 8.1 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 60 75.9 | 16 20.3 | 2 2.5 | 1 1.3 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 82 70.7 | 26 22.4 | 4 3.4 | 4 3.4 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 67 55.4 | 22 18.2 | 4 3.3 | 28 23.1 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 284 69.4 | 100 24.4 | 7 1.7 | 18 4.4 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 12 75.0 | 4 25.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 36 83.7 | 6 14.0 | 1 2.3 | 0 0.0 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 46 73.0 | 14 22.2 | 3 4.8 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 49 84.5 | 9 15.5 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 69 67.0 | 31 30.1 | 1 1.0 | 2 1.9 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 68 56.2 | 36 29.8 | 2 1.7 | 15 12.4 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 4 80.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |

問21 DVを受けた経験(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | ある | ない | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|------------|-------------|-----------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 42 8.3 | 450 88.4 | 17 3.3 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 0 0.0 | 33 100.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 10 13.5 | 63 85.1 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 13 15.1 | 72 83.7 | 1 1.2 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 3 3.8 | 76 96.2 | 0 0.0 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 6 5.2 | 107 92.2 | 3 2.6 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 10 8.3 | 99 81.8 | 12 9.9 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 13 3.2 | 382 93.4 | 14 3.4 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 0 0.0 | 16 100.0 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 1 2.3 | 41 95.3 | 1 2.3 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 3 4.8 | 60 95.2 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 3 5.2 | 54 93.1 | 1 1.7 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 4 3.9 | 98 95.1 | 1 1.0 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 2 1.7 | 108 89.3 | 11 9.1 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 0 0.0 | 5 100.0 | 0 0.0 |

問23 男女共同参画という言葉を知っていましたか(SA)

| 上段:件数 下段:% | 合計 | 言葉の意味 を知っていた | 意味は知ら ないが、言葉 | まったく知ら なかった | 不明・無回答 |
|---------------|--------------|-----------------|-----------------|----------------|------------|
| 女性全体 | 509 100.0 | 164 32.2 | 183 36.0 | 134 26.3 | 28 5.5 |
| 20～29歳 | 33 100.0 | 12 36.4 | 11 33.3 | 10 30.3 | 0 0.0 |
| 30～39歳 | 74 100.0 | 23 31.1 | 21 28.4 | 29 39.2 | 1 1.4 |
| 40～49歳 | 86 100.0 | 26 30.2 | 34 39.5 | 24 27.9 | 2 2.3 |
| 50～59歳 | 79 100.0 | 26 32.9 | 28 35.4 | 22 27.8 | 3 3.8 |
| 60～69歳 | 116 100.0 | 40 34.5 | 47 40.5 | 23 19.8 | 6 5.2 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 37 30.6 | 42 34.7 | 26 21.5 | 16 13.2 |
| 不明・無回答 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 409 100.0 | 178 43.5 | 138 33.7 | 79 19.3 | 14 3.4 |
| 20～29歳 | 16 100.0 | 6 37.5 | 6 37.5 | 3 18.8 | 1 6.3 |
| 30～39歳 | 43 100.0 | 14 32.6 | 14 32.6 | 14 32.6 | 1 2.3 |
| 40～49歳 | 63 100.0 | 23 36.5 | 23 36.5 | 17 27.0 | 0 0.0 |
| 50～59歳 | 58 100.0 | 26 44.8 | 18 31.0 | 13 22.4 | 1 1.7 |
| 60～69歳 | 103 100.0 | 44 42.7 | 37 35.9 | 21 20.4 | 1 1.0 |
| 70歳以上 | 121 100.0 | 64 52.9 | 36 29.8 | 11 9.1 | 10 8.3 |
| 不明・無回答 | 5 100.0 | 1 20.0 | 4 80.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |

V その他回答・自由回答

1 その他回答

問3 職業

| 内 容 | 件数 |
|--------------|----|
| 年金受給者 | 2 |
| 高齢者 93 才 | 1 |
| 会社役員 | 1 |
| 公益財団法人専務理事 | 1 |
| J A 非常勤理事及農業 | 1 |
| 私立高校教員 | 1 |
| 非常勤講師週 2 回 | 1 |
| 看護師 | 1 |
| 批評論家 | 1 |

問6 家族構成

| 内 容 | 件数 |
|-----------|----|
| 両親と同居 | 3 |
| 主人の両親と同居 | 1 |
| 姉と同居 | 1 |
| 1 人 | 1 |
| 1 人(主人死去) | 1 |
| 祖母、夫婦、子供 | 1 |
| 嫁と姑 | 1 |
| 兄弟 2 世帯 | 1 |
| ケアハウス | 1 |

(仕事と家庭生活、地域生活について)

問9 あなたの生活の中で、実際に優先しているものは次のどれですか。

| 内 容 | 件数 |
|----------------|----|
| 介護 | 3 |
| 学校 | 2 |
| 子育て | 2 |
| 勉強 | 2 |
| 子どものスポーツ | 1 |
| 子どもの習い事 | 1 |
| 孫の世話 | 1 |
| 娘や孫とのかかわり | 1 |
| 障害者 | 1 |
| ボランティア | 1 |
| 宗教 | 1 |
| 内職 | 1 |
| 現状維持 | 1 |
| ベッド生活 | 1 |
| 何もできない (病人のため) | 1 |
| 何もしていない | 1 |

問10 あなたの生活の中で、理想として優先したいものは次のどれですか。

| 内 容 | 件数 |
|------------------------|----|
| 学校 | 2 |
| 子育て | 2 |
| 趣味 | 2 |
| 子ども | 1 |
| 子どもの習い事 | 1 |
| 家族 | 1 |
| 友人 | 1 |
| 障害者 | 1 |
| 宗教 | 1 |
| 勉強 | 1 |
| 脳教室 (ひらめいたかい渋川) 福祉センター | 1 |
| 現状維持 | 1 |
| したくない | 1 |
| 特に考える必要はない | 1 |

問 11-2 地域活動の中で、男女共同参画の視点からどのような問題があると思いますか。

| 内 容 | 件数 |
|---|----|
| 発言しにくい（新しい人、女性同士、男性主体） | 3 |
| 高齢者が多い | 2 |
| 仕事を持っているため参加できない（共働き世帯が多い） | 2 |
| 例年のくり返しをすることが多い（新しいきまり事を作ろうとしない）、改革をすることも必要 | 2 |
| 若い人の参加が少ない | 2 |
| 役職（役員）に就くと面倒くさいと思っている人が多い、なりたくない | 2 |
| 一緒に活動する気にならない | 1 |
| 年配の方と考え方が合わず不満に思う | 1 |
| 参加してみて初めて分かることが多い | 1 |
| 男女がどうであれ、子ども会の必要性が理解できない | 1 |
| 男女とも男女共同参画社会をつくっていく意識が少ない | 1 |
| 男性は仕事優先で両立できない、無理にしようとする | 1 |
| 母子家庭と老人が多すぎる、男性が少ない | 1 |
| 女性が出産前後に参加できない | 1 |
| まだ子どもが学生の時期の参加 | 1 |
| 以前は子供会は絶対に入らなくてはいけなかったが、今は入っていない人が多い | 1 |
| 趣味の高齢化 | 1 |

問 12 防災・災害復興対策で男女共同参画の視点に配慮して取り組む必要があると思うことは何ですか。

| 内 容 | 件数 |
|------------------------------------|----|
| わからない | 2 |
| あまり参加していない | 1 |
| 町内に避難する公共施設がない | 1 |
| 高齢者が多く避難所の床で生活するのは無理（簡易ベッド等の設備が必要） | 1 |
| 全世界の災害記録をもとに行政が主体で指示をする | 1 |

問 13 ご家族が介護を必要とするようになった場合の担い手について、あなたはどのように考えますか。

| 内 容 | 件数 |
|--------------------------------------|----|
| 男女関係なくできる人が行う、お互いに支え合う | 7 |
| 介護の内容により男女共に必要、力を合わせる | 4 |
| 一人で抱えこまずに他の人の手も借りた方がよい（地域、家族、専門家など） | 3 |
| 施設やケアを受けやすくなるとよい | 2 |
| 市の方で援助してもらえる方法を考えてほしい | 2 |
| 家庭で話し合い決定すればよい | 1 |
| 障害者 | 1 |
| 性別ではなく性格が重要 | 1 |
| ボランティア活動を活発にし、必要な時間に必要な人材を投入できるようにする | 1 |
| 夫が車椅子生活なので介助している | 1 |
| 弟と交代でみていた | 1 |
| 介護する親はいない | 1 |
| 介護は無理、この質問はおかしい | 1 |

（職業について）

問 16 女性が職業をもつことについて、どう思いますか。

| 内 容 | 件数 |
|------------------------------------|----|
| ケースバイケース（生活状況、家庭の考えなどによる） | 17 |
| 個人の選択の自由 | 15 |
| 個人の希望や価値観を尊重 | 3 |
| 男だから女だからではなく、人それぞれの能力により職業を選べばいい | 2 |
| 能力ある女性はどんどん職業を持って働いてほしい | 2 |
| 家庭と仕事が両立できれば職業をもつことはよい | 1 |
| 家庭内で育児がサポートできれば職業を持ち続けてもよい | 1 |
| 子どもがいてもはたらける環境がよい | 1 |
| 子どもが小さい時は、休職できる方が子どもと母親への負担が少なくてすむ | 1 |
| 就業度合に自由度があってよい | 1 |
| 生活に困らなければ、分業がいいと思う | 1 |
| 共働きで生活しなければならぬ時代なので仕方ない | 1 |
| 今の時代は女性も働かなくてはいけない | 1 |
| 必要で可能であれば女性が職業を持ってよい | 1 |
| 女性も職を持てばよい | 1 |
| できる範囲内でやってほしい | 1 |
| 男性、女性、夫婦が平等である社会が必要 | 1 |
| 経済的問題で働かなければならない状態を改善すべき | 1 |

問 17 あなたは、男女がともに働きやすい環境をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

| 内 容 | 件数 |
|---|----|
| 国や自治体に取り組むこと（男女平等に働ける環境づくり、男女ともに育児休業の義務化など） | 4 |
| 企業や職場が協力する体制（出産や育児への理解、女性に配慮したキャリアプラン、正社員募集、最低賃金など） | 4 |
| 子育てに専念すべき | 2 |
| 家族構成や働きやすい環境などがそれぞれ違うため、もっと選択肢があるとよい | 1 |
| 核家族をなくし二・三世代世帯家族を増やすこと、子育てや介護は家族全員で支え合うこと | 1 |
| 共稼ぎしなくてもよい社会をのぞむ | 1 |
| 家庭の経済を第一に考える | 1 |
| 女性自身のしっかりとした意識 | 1 |
| 市長に関係なし | 1 |

（教育における男女共同参画について）

問 18 あなたは、学校教育の場において男女共同参画を推進するために、どのような取り組みをすればよいと思いますか。

| 内 容 | 件数 |
|--|----|
| 親が自分の子どもに対して甘すぎ、その責任を教師や他人に転嫁しすぎ。自分の子に厳しく、他人に迷惑をかけない子どもを理想としてほしい | 1 |
| 父兄は先生をバカにしないこと。先生は威厳と自信を持って指導すること | 1 |
| 教育者の勉強をまずしっかりしてほしい | 1 |
| 小学校の女性の先生が多い | 1 |
| 先生の負担を少し減らさないとゆとりもなくなる | 1 |
| 学校での性教育の指導内容が保護者にも伝わる機会を設けてほしい | 1 |
| 男女とも勉強だけでなく、社会に出て必要になる知識を子どものうちから教えるべき | 1 |
| 男女とも幼少期から公德心を養う必要あり | 1 |
| 男女平等を諭す道徳教育を行う | 1 |
| 男女のよい所を認め合う教育や性別で分けるでなく得意不得意で分けるべき | 1 |
| 今のままでよい | 1 |
| 子どもがいない | 1 |

問 19 家庭における子どもの育て方についておたずねします。

あなたは、子どもにどのように育ててほしいとっていますか。女の子、男の子それぞれについてお答えください。

【女の子】

| 内 容 | 件数 |
|--------------------------|----|
| 心やさしい子に育ててほしい | 2 |
| 人の立場に立って考えられる子に育ててほしい | 2 |
| 環境、社会、時代に適応し、よい家庭を築いてほしい | 1 |
| 先の想像ができて行動ができる子になってほしい | 1 |
| 社会性のある子に育ててほしい | 1 |
| 主体性のある子に育てたい | 1 |
| 常識のある人間に育ててほしい | 1 |
| 精神面の強い子になってほしい | 1 |
| たくさんの人と交流ができるようになってほしい | 1 |
| 正しい倫理感を持った子どもになってほしい | 1 |
| 他人に迷惑をかけることのない人 | 1 |
| どこでも幸せに生きてゆける子になってほしい | 1 |
| 勉強はできなくても日常生活ができればよい | 1 |
| 子どもがいないのでわからない | 1 |

【男の子】

| 内 容 | 件数 |
|---------------------------|----|
| 思いやりのある子に育ててほしい | 2 |
| 子どもがいないのでわからない | 2 |
| 先の想像ができて行動ができる子になってほしい | 1 |
| 自分の好きなことや得意なことで仕事をしてもらいたい | 1 |
| 社会性のある子 | 1 |
| 心の強い子 | 1 |
| 優しい人 | 1 |
| 他人に迷惑をかけない人間 | 1 |
| 人の立場に立って考えられる子に育ててほしい | 1 |
| どこでも幸せに生きてゆける子になってほしい | 1 |
| 勉強はできなくても日常生活ができればよい | 1 |
| ボランティアに積極的に参加できるようになってほしい | 1 |
| 正しい倫理感を持った子どもになってほしい | 1 |
| 常識のある人間に育ててほしい | 1 |
| 環境、社会、時代に適応し、よい家庭を築いてほしい | 1 |

(DVについて)

問21-1 DVを受けた場合に誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。

| 内 容 | 件数 |
|--------------------|----|
| 離婚 | 1 |
| 知人宅に避難し、弁護士と相談して離婚 | 1 |
| 家族がみている | 1 |
| 子ども | 1 |
| 相談するまでの勇気がなかった | 1 |
| 受けたことがない | 1 |

問21-2 相談しなかった理由は何ですか。

| 内 容 | 件数 |
|--|----|
| 相手はDVと自覚していない。指摘されても自分が自覚ないから、相談しても意味がない | 1 |

問22-1 相談できる窓口についてどのようなところを知っていますか。

| 内 容 | 件数 |
|-----------|----|
| インターネット | 2 |
| 具体的には知らない | 2 |
| 子育て支援室 | 1 |
| 心の電話 | 1 |
| 職場内にある | 1 |
| 友人、知人 | 1 |

(男女共同参画全般について)

問25 あなたは、男女共同参画社会を実現するために、今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

【①市民として】

| 内 容 | 件数 |
|-------------------------|----|
| アンケートの検討（設問の吟味や答えの幅など） | 1 |
| 男女平等の是正 | 1 |
| 性別にかかわらず、お互いのいい所を認め合い補う | 1 |

【②企業として】

| 内 容 | 件数 |
|---------------------|----|
| 学童や児童クラブの補助金支給 | 1 |
| 女性に無理な労働をさせないように考える | 1 |

【③行政として】

| 内 容 | 件数 |
|--|----|
| 施設（保育、介護）を増やしてほしい | 4 |
| 国を変えてほしい | 1 |
| 自発的に学べるような教育や社会のためになるような講座を子どもにするべき | 1 |
| どの世代にもわかりやすく説明し、やっていることをアピールして協力してもらおう | 1 |
| 行動にうつす | 1 |
| 法による企業への重い罰則つきで行動をうながす | 1 |
| 育児休業や介護休業取得率によって法人税を変化させる | 1 |
| 男性が家事育事に参加できるように日々の労働時間の管理をきちんと会社に指導する | 1 |
| 有休を男女ともに簡単にとりやすくできるように大中小企業へ働きかけてほしい | 1 |
| 企業へ支援する(保育施設の設置などしているところへ) | 1 |
| 相談してきた人に対して、もっと長い先へまで相談してあげてほしい | 1 |
| 尾張旭の小中学校は、男女平等や人権に関する意識が高くてよい（男女混合名簿の取り入れ、卒業式での名前の呼び方（「○○さん」と呼びすてにしない） | 1 |

2 自由意見

【教育について】

| 性別 | 年齢 | 内 容 | 件数 |
|----|-------|--------------------------------|----|
| 女性 | 60 歳代 | 学校での教育や町内で女性と男性は平等だと教えてほしい | 1 |
| 男性 | 60 歳代 | 自分の子どもに対して厳しく、迷惑をかけない教育を基本とすべき | 1 |
| 女性 | 30 歳代 | 低学年の頃から教育に取り入れてほしい | 1 |

【家事、育児、介護について】

| 性別 | 年齢 | 内 容 | 件数 |
|----|--------|--|----|
| 女性 | 30 歳代 | 子育てや家事などを平等にしてほしい(男性ももっと協力してほしい) | 女性 |
| 不明 | 不明 | 育児や介護は身内で分担するのがあたりまえの社会にしたい | 不明 |
| 女性 | 60 歳代 | 最近の若い夫婦は、家庭の仕事や育児を分担してうまくやっている方だと思う | 女性 |
| 女性 | 70 歳以上 | 在宅介護で24時間の介護はとても大変 | 女性 |
| 男性 | 50 歳代 | 妻が家事をやってくれない | 男性 |
| 不明 | 70 歳以上 | 老人の介護にもっと力を入れてほしい | 不明 |
| 女性 | 70 歳以上 | 母親は働かずしっかり子育てをして心豊かな子に育ててほしい、すべて保育園におまかせでは本当の子育てとは思わない | 女性 |
| 男性 | 20 歳代 | DVが年数を重ねるごとに事件が増加している | 男性 |

【行政について】

| 性別 | 年齢 | 内 容 | 件数 |
|----|--------|---|----|
| 男性 | 70 歳以上 | 3 世代同（近）居に戻す政策に転換すべき | 1 |
| 不明 | 不明 | あらゆる機会を利用（広報紙など）して継続的に呼びかける | 1 |
| 不明 | 不明 | アンケートをとらなくても、しっかりと方向を考えられる人材はいないのか | 1 |
| 男性 | 70 歳以上 | 行政として市民意識調査だけにおわらず、最後までやりとげて計画や実行をされることを期待する | 1 |
| 女性 | 50 歳代 | 行政ははっきり結果を出して一步踏み込んだ姿勢を強く望む | 1 |
| 不明 | 不明 | 性別に関係なく育児や介護や地域参加をしやすいよう、柔軟な働き方ができる職場作りやサポートする行政であってほしい | 1 |
| 不明 | 不明 | 道徳面での啓発に行政は注力してほしい | 1 |
| 男性 | 70 歳以上 | 市役所の担当者の熱意があるかどうか | 1 |
| 男性 | 60 歳代 | 後期高齢者の一割のことを知らなかった。手続きの方法を教えてほしい | 1 |
| 不明 | 不明 | 職員、議員、住民税を減らしてほしい | 1 |
| 男性 | 50 歳代 | 副市長を始め、行政幹部、管理職に女性を抜擢すること | 1 |
| 不明 | 不明 | 少子化対策が急務 | 1 |

【男女共同参画について】

| 性別 | 年齢 | 内 容 | 件数 |
|----|--------|--|----|
| 女性 | 50 歳代 | 男女の違いを活かしつつ、お互いに尊重し補い、より充実した生活を送れるようにしてほしい | 8 |
| 男性 | 不明 | 男女は身体的に異なっているため、無理のない男女共同参画を期待する | 3 |
| 女性 | 30 歳代 | 男女共同参画を重視しすぎると、少子化がすすむ原因にもなる | 2 |
| 女性 | 70 歳以上 | まだまだ男性社会（主体）であり、女性の能力が偏見で無視されていたり、男女公平にという雰囲気がない | 2 |
| 女性 | 50 歳代 | 何もかもを男女平等というのはどうか。女性や男性にしかできないこともある | 1 |
| 男性 | 30 歳代 | 平等と言いきり女性が男性を尊敬しなくなってきた。男性が女性を守る方がうまくいくことが多いと思う | 1 |
| 女性 | 30 歳代 | 男女共同参画は、家庭内でしっかりとした基盤があってできることだと思う | 1 |

| 性別 | 年齢 | 内 容 | 件数 |
|----|--------|---|----|
| 男性 | 20 歳代 | 自分の個性や意欲に合わせて自由に選択できる社会であってほしい。家庭内で話し合っ最善の方法を選択できることが一番だと思う | 1 |
| 女性 | 60 歳代 | 一人一人が自分らしく生きれたら一番幸せだと思う。一人一人が足りない部分を補い合えればよいと思う | 1 |
| 男性 | 60 歳代 | 男尊女卑の考え方が根強く残っている。この考え方が払拭されない限り、男女共同参画の思想を定着させるのはむずかしい | 1 |
| 女性 | 30 歳代 | お互いが尊重し合う社会を学校→社会の中で実現できたらよい。その基本である「家庭」がきちんと築けるようにしたい | 1 |
| 女性 | 50 歳代 | 家族でいろいろな選択（進学、就職、結婚、子育て）ができる社会になるとよい | 1 |
| 男性 | 40 歳代 | 管理職に女性を積極的に登用することは女性の能力を否定した考え方だと思う | 1 |
| 女性 | 50 歳代 | 女性の地位向上は進んでいるが、20 代の男性の地位が少し低下ぎみ。ともに平等である社会を築いていきたいと思う | 1 |
| 男性 | 50 歳代 | 妨げているのは女性だという面もある。女性が働くことに反対する気持ちを強めた | 1 |
| 男性 | 50 歳代 | 日本の文化を否定する男女共同参画の推進は市が行うべきではない | 1 |
| 不明 | 不明 | もともと男女平等は法によっても保障されている | 1 |
| 女性 | 70 歳以上 | 要求ばかりではなく少しは自重することも大事だと思う | 1 |
| 男性 | 70 歳以上 | まわりの方々の配慮に感謝している | 1 |
| 不明 | 不明 | 高齢のため、いろいろ共同参画に賛成できるが、いろいろな行事に体がついていけないことが残念に思う | 1 |
| 男性 | 70 歳以上 | 男女共同参画についてよくわからない | 1 |

【企業、仕事について】

| 性別 | 年齢 | 内 容 | 件数 |
|----|--------|---|----|
| 女性 | 60 歳代 | 赤ちゃんの時から保育所等に預けるのはどうか。共働きは反対 | 1 |
| 女性 | 70 歳以上 | 育児休業や介護休業について、男女共取得しやすいことは理想だが、男性が簡単に休業されたらどうなるのか | 1 |
| 女性 | 50 歳代 | 男性の給与を女性並みに下げるとは反対である。男女差はあってもいいと思う | 1 |
| 男性 | 30 歳代 | 能力や資質を無視した女性の積極的登用は、男女平等ではないと思う | 1 |
| 不明 | 不明 | 日本が世界のリーダーになるには、もっと女性を起用すべき | 1 |

【アンケートについて】

| 性別 | 年齢 | 内 容 | 件数 |
|----|--------|--|----|
| 男性 | 70 歳以上 | 高齢者にはこのようなアンケートは難しくてわからない | 男性 |
| 男性 | 50 歳代 | アンケートの設問に偏りがある | 男性 |
| 女性 | 60 歳代 | 年齢と共にアンケート字が見にくくなってきて大変 | 女性 |
| 男性 | 60 歳代 | アンケートの設問が答えにくいものが多い。もっと質問内容や方法を考える必要がある | 男性 |
| 不明 | 不明 | アンケートの内容に答える対象（高齢で施設に入所）ではないため辞退 | 不明 |
| 女性 | 50 歳代 | アンケートを同じ人には送らないでほしい | 女性 |
| 男性 | 70 歳以上 | アンケートを実施したら、その内容、実施したこと、問題点などを広報などにわかりやすく公表して実施してほしい | 男性 |
| 男性 | 50 歳代 | アンケートをする意味がよくわからない | 男性 |
| 男性 | 30 歳代 | 質問がおかしい | 男性 |
| 男性 | 70 歳以上 | 市はアンケートが多すぎてムダである | 男性 |
| 男性 | 60 歳代 | 男女共同参画という言葉を全く知らなかった。今回調査協力することで知ることができてよかった | 男性 |
| 不明 | 不明 | 男女共同参画の現実問題をどうのり越えていくかを考えるような設問をつくってほしい | 不明 |

【その他】

| 性別 | 年齢 | 内 容 | 件数 |
|----|--------|--|----|
| 男性 | 70 歳以上 | 特にない | 7 |
| 男性 | 70 歳以上 | 経験のないことに答えるのはむずかしい | 1 |
| 女性 | 70 歳以上 | 自分だけ良ければよく勝手に物事を言う人がいるので、大変困っている | 1 |
| 不明 | 不明 | 就職難民をなんとかしてほしい | 1 |
| 男性 | 70 歳以上 | 日本の古くからの慣習の変革だから、低レベルを置き去りにしない | 1 |
| 男性 | 70 歳以上 | 日本は全体的に加害者に対する刑が軽すぎる、事件や事故にあった被害者の精神的苦痛を考えてほしい | 1 |
| 女性 | 40 歳代 | 不法行為等を防ぐ配慮を進めてほしい | 1 |

尾張旭市 男女共同参画に関する市民意識調査
【結果報告書】

発行：尾張旭市 市民生活部 市民活動課
〒488-8666
愛知県尾張旭市東大道町原田 2600-1
TEL 0561-76-8126
FAX 0561-52-0831

発行年月：平成 26 年 3 月
